

加西市未来の学校構想（素案）に関するアンケート調査報告書

令和4年6月

加 西 市

目 次

第1章 調査について	1
第2章 調査の概要	1
2-1 調査対象者と配布・回収方法	1
2-2 調査実施期間	1
2-3 回収率	2
第3章 報告書の見方	2
第4章 集計結果	3
4-1 中学校は北条中は現状維持とし、善防中・加西中・泉中を統合する2校案について	
1) 保護者	3
・素案に賛成	4
・素案の再検討が必要	14
・分からない	24
2) 地域代表	25
・素案に賛成	26
・素案の再検討が必要	36
・分からない	46
3) 教職員	47
・素案に賛成	48
・素案の再検討が必要	58
・分からない	68
4-2 小学校は11校を存続させ、現中学校区の小学校を「1つの学園」とみなして、「小小連携」を強化、推進することについて	
1) 保護者	69
・素案に賛成	70
・素案の再検討が必要	80
・分からない	90
2) 地域代表	91
・素案に賛成	92
・素案の再検討が必要	102
・分からない	112
3) 教職員	113
・素案に賛成	114
・素案の再検討が必要	122
・分からない	132

第1章 調査について

本調査は、「加西市未来の学校構想検討委員会」での構想案策定にあたり、加西市内小中学校の「未来の学校構想」について、保護者や地域等様々な立場からの意見を聴取することにより、各々の状況を勘案した構想を策定することを目的とする。

第2章 調査の概要

2-1 調査対象者と配布・回収方法

1) 調査対象者

- 加西市内のこども園、小・中・特別支援学校に通う児童・生徒の保護者（1,414 世帯）及び教職員（302 名）
- 加西市内の地域代表（797 名）

2) 配布・回収方法

- 保護者・教職員：直接配布、ネット回収（PC・スマートフォン等から「回答フォーム」に入力（LoGo フォーム））
- 地域代表：郵送（一部直接配布）、ネット回答（同上）もしくは郵送回収

2-2 調査実施期間

- 配布日：令和4年（2022年）教職員 4/4、保護者 4/14、地域代表 4/15
- 回収日：令和4年（2022年）教職員 4/15、保護者 4/28、地域代表 4/28

（保護者・教職員）

区分	件数	配布・提出方法	配布日	回答期限
① 市内こども園に通う子どもの保護者	1,414 世帯 ※ランダム抽出	各園 ➡ ネット回答	4/14(木)	4/28(木)
② 市立小学校に通う児童の保護者		各校 ➡ ネット回答		
③ 市立中学校に通う生徒の保護者		各校 ➡ ネット回答		
④ 特別支援学校に通う児童・生徒の保護者		学校 ➡ ネット回答		
⑤ 小・中・特支教職員	302 名	教職員メール ➡ ネット回答	4/4(月)	4/15(金)
小 計	1,716 件			

(地域代表)

区分	件数	配布・提出方法	郵送日	回答期限
① 区長 その他役員 1 名	290 名 ※145 町×2 名	配布 ➡ ネット回答もしくは郵送	4/15(金)	4/28(木)
② 民生委員・児童委員	120 名	郵送 ➡ ネット回答もしくは郵送	4/15(金)	
③ 青少年補導委員	147 名	郵送 ➡ ネット回答もしくは郵送		
④ 単位老人クラブ (会長・女性部長)	240 名	郵送 ➡ ネット回答もしくは郵送		
小 計	797 件			
合 計	2,513 件			

※回答者が重複する場合、提出は1世帯あたり1回答とする。

2-3 回収率

- 保護者：60.4% (854÷1414 世帯×100)
- 教職員：95.4% (288÷302 名×100)
- 地域代表：65.4% (521÷797 名×100)

第3章 報告書の見方

- ・図中の「合計」には、「無回答」を含んでいます。
- ・図及び表の“N”は、各設問における母数を表しています。クロス集計の場合の“N”は、項目ごとに構成比を算出するために用いる母数です。
- ・百分比(%)は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しています。そのため、四捨五入の結果、比率の合計が100%と一致しないことがあります。
- ・百分比(%)の0.0%の数値は一部のグラフに表示していません。
- ・クロス集計のキー項目には「無回答」は除外していますが、合計には「無回答」を含みます。
- ・クロス集計のキー項目が小学校区の場合「市外」は除外していますが、合計には「市外」を含みます。

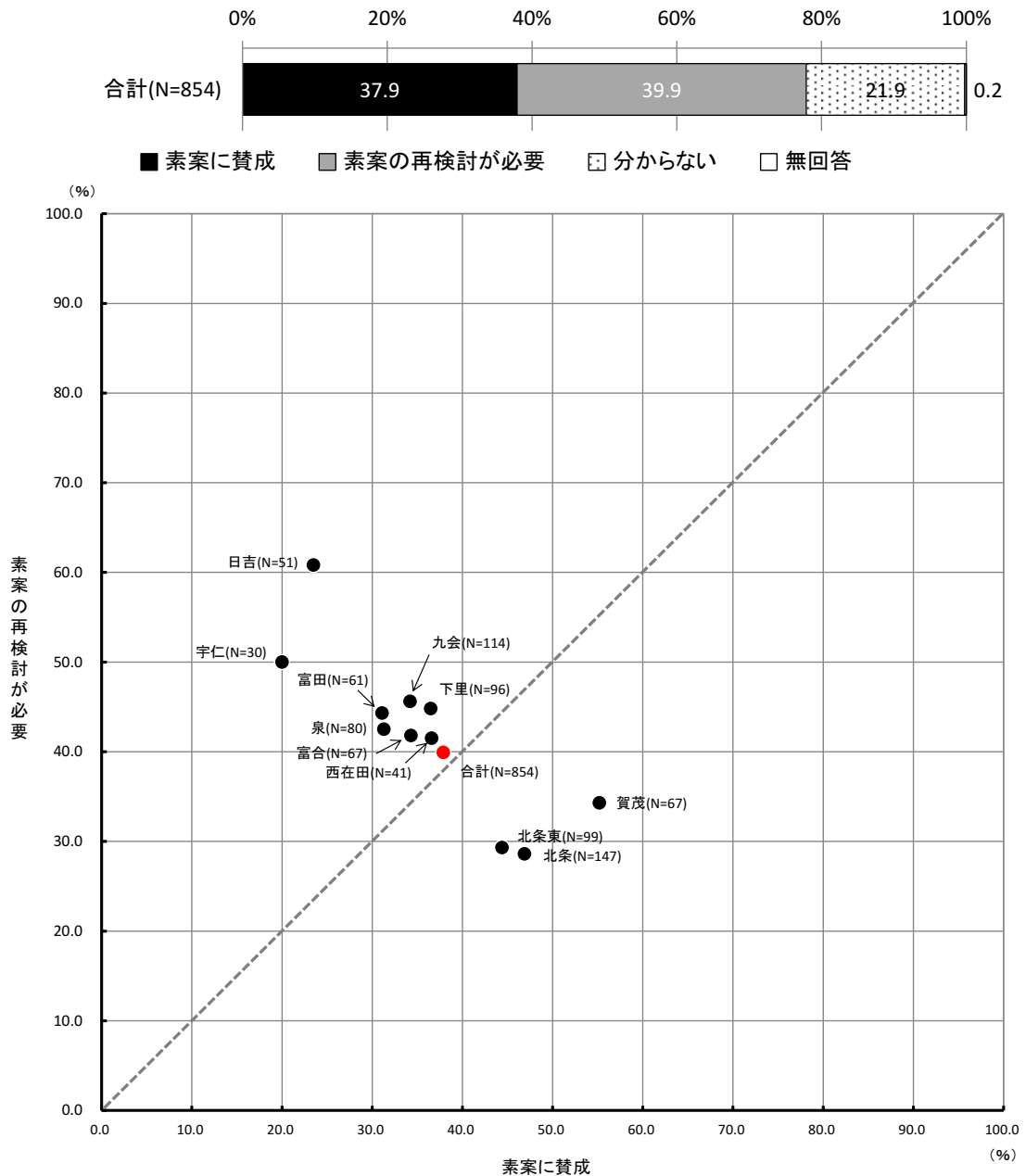
第4章 集計結果

4-1 中学校は北条中は現状維持とし、善防中・加西中・泉中を統合する2校案について

1) 保護者

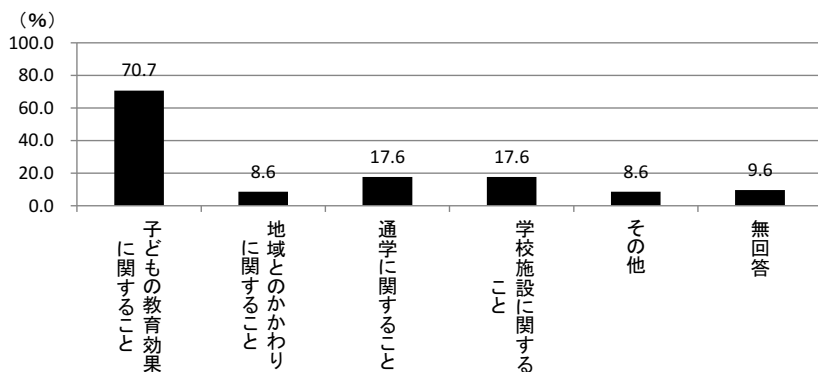
① (中学校を2校に統合する) 素案についての判断

- ・「素案に賛成」(37.9%)と「素案の再検討が必要」(39.9%)はほぼ同様(差が5.0ポイント未満)となっています。
- ・小学校区別にみると、「素案に賛成」が「素案の再検討が必要」より高い校区は3、「素案の再検討が必要」が「素案に賛成」より高い校区は7、ほぼ同様は1となっています。

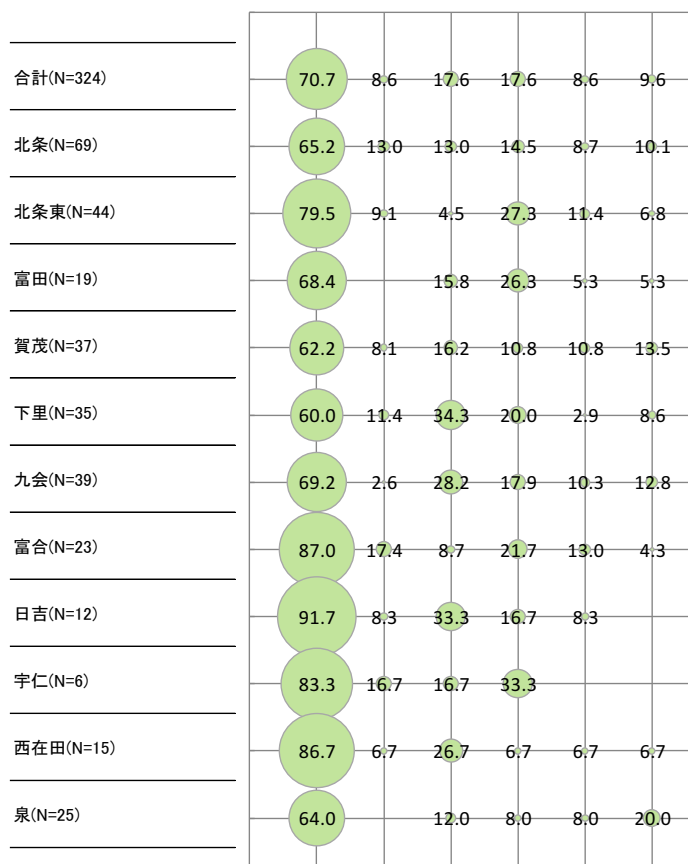


② 「(中学校を2校に統合する) 素案に賛成」の理由(複数回答)

- 「素案に賛成」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(70.7%)が最も高く、次いで「学校施設に関すること」(17.6%)、「通学に関すること」(17.6%)となっています。



子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
----------------	----------------	----------	------------	-----	-----

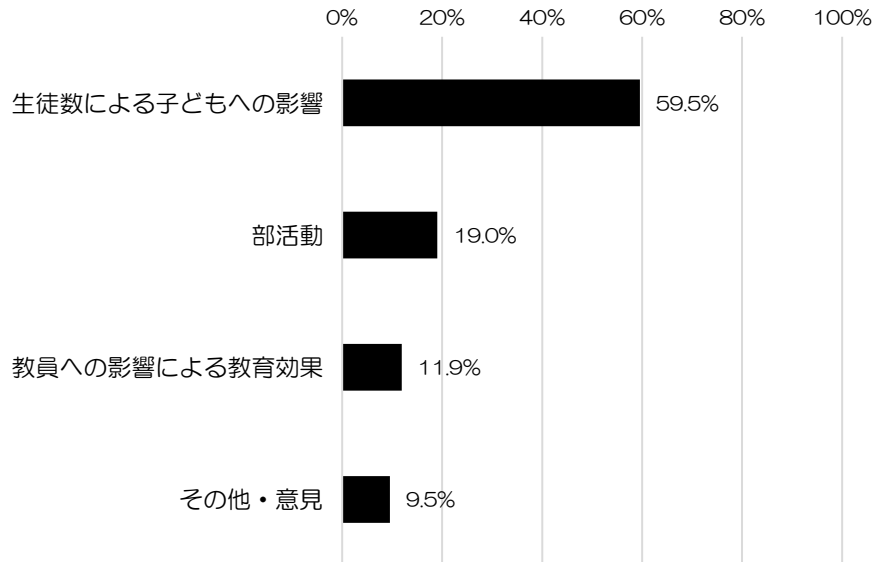


<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】子どもの教育効果に関すること（70.7%）

- 126 件のご意見があり、「生徒数による子どもへの影響」（59.5%）が最も高くなっています。

●カテゴリー別



生徒数による子どもへの影響	75 件
部活動	24 件
教員への影響による教育効果	15 件
その他・意見	12 件
理由・意見合計	126 件

(生徒数による子どもへの影響 N=75) の主な回答

- ・少数では小さな世間の事しか分からない。教育についても多くの子供がいて教育のレベルも自然に身につく良い意味で競争心も生まれると思います。
- ・少数もいい面があるけど少な過ぎては高校で戸惑う事も多々あるかと思います。
- ・大勢で学ぶことで沢山の人の意見や考え方を知ることが増える。
- ・同学年との学校生活は、人数が多い方が人格形成において、大事だと思います。
- ・毎年のクラス替えは多くの同級生と同じクラスになり、いろいろな考え方や知ることによって子供の成長を促す。
- ・多くの友達と切磋琢磨出来る環境が必要だと思う
- ・多くの人と関わることで多様性を感じ、個性を育てて欲しい。
- ・人間関係において、少人数よりも多くの人と関わる事で様々な適応能力やコミュニケーション能力を身に付ける事が出来ると思いますし、学習面においても、多人数の方が向上心を高める事が出来ると思います。
- ・少人数もいいのですが、人数が多い方が刺激を受けたり競争心の芽生えもあるかと思っています。
- ・この時期の人間関係の変化の弱さは大人へ引きずっている気がします。摩擦も増えますが得るものもおおい時期にたくさんの人と触れ合う必要もあるかと。
- ・より多くの人と学習、交流することで、人間形成に良い影響をもたらすと思う。
- ・生徒が多いと沢山の意見が聞けて勉強も楽しくなる。友達を介して広い地域に関心を持てる。

(部活動 N=24) の主な回答

- ・生徒の減少で、クラブ活動の選択肢が狭まり、各部活の人数も減って活動が成り立たなくなる。
- ・現状部活動などの選択肢が非常に少なく、消去法で選んでいると聞くので、問題だと感じていました。統合することで本当にやりたいことを自分で選んで決め、努力することができる環境を作ってあげたい。
- ・現在、生徒の人数が少なく、部活の数が少なくてあまり選べないから。人数が足りない部活も多いから。
- ・人数が増えることにより、部活動の選択が増える。

(教員への影響による教育効果 N=15) の主な回答

- ・科目専門の先生から授業を受けてほしい。
- ・二校に減らすことで、指導者の確保や手厚い指導が受けられるといいなと思います。

(その他・意見 N=12) の主な回答

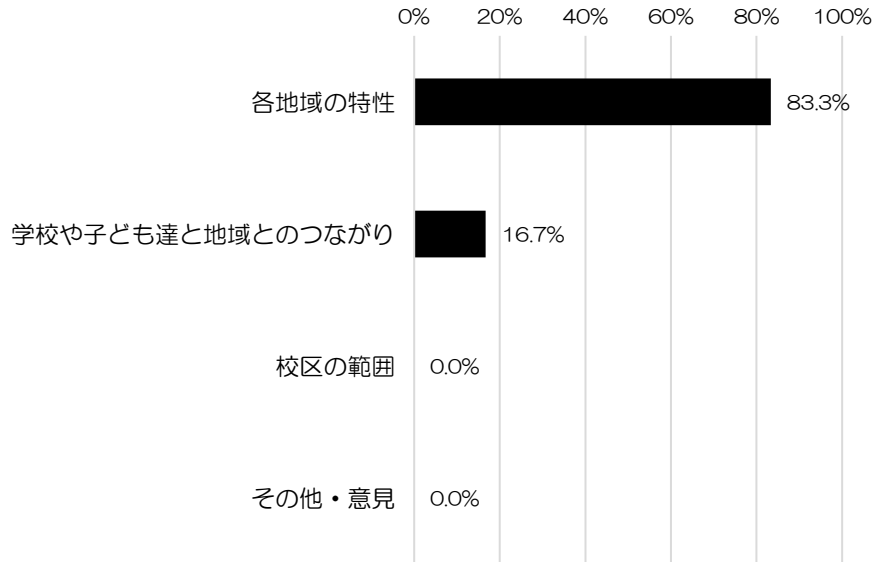
- ・各中学校が同じ規模で、同じような環境で教育を受けられることが良いと思う。
- ・生徒みんなを格差無く、学力レベルを上げてください。もちろん体力も。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】地域とのかかわりに関すること (8.6%)

・6件のご意見があり、「各地域の特性」(83.3%)が最も高くなっています。

●カテゴリー別



各地域の特性	5件
学校や子ども達と地域とのつながり	1件
校区の範囲	0件
その他・意見	0件
理由・意見合計	6件

(各地域の特性 N=5) の主な回答

- 風習や考えかたが変わらないから。
- 違う学校の子どもたちとふれあえて、学ぶこともたくさんあると思います。
- 統合する事により、広い範囲で地域の関わりが深く結びつくと思う。
- 各地域の方と交流を深める良い機会ではないかと思う。
- もともと 4 中学校の交流自体少なく他の地域の事は高校生になるまであまり伝わらない。統合されることによりかかわれる地域の範囲が広くなりプラスになると考える。

(学校や子ども達と地域とのつながり N=1) の主な回答

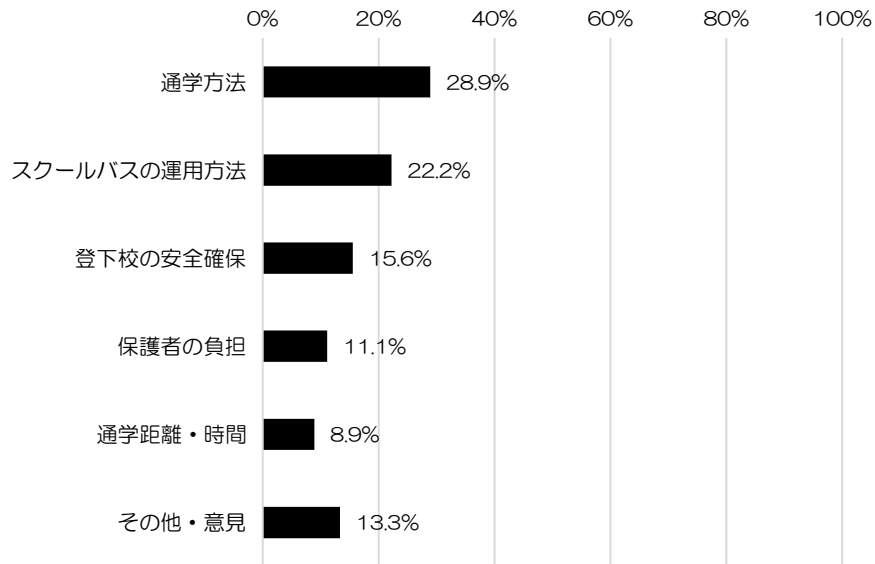
- 地域により、通学等が見られ無くなる場合の繋がり等が心配な事もあります。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】通学に関すること (17.6%)

・45 件のご意見があり、「通学方法」(28.9%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



通学方法	13 件
スクールバスの運用方法	10 件
登下校の安全確保	7 件
保護者の負担	5 件
通学距離・時間	4 件
その他・意見	6 件
理由・意見合計	45 件

(通学方法 N=13) の主な回答

- 将来的には「素案の2校案」にならざるを得ないと思いますが、スクールバスの運行や通学路の整備・安全等について十分な検討が必要と思います。
- 人数を増やしてスクールバスになって欲しい。
- ご時世も踏まえ、ほぼ全員をバスにすればいいと思う。

(スクールバスの運用方法 N=10) の主な回答

- 自転車で通えない地区に校舎が建つとなると、スクールバス通学になるが、部活動後のバス運営はしてもらえるのか、休日の部活動の送迎は保護者がしないとイケなくなってしまうことへの不安がある。
- スクールバス運用はいいと思います。自宅が遠くの子は、特に雨天時たいへんだと思いますので。
- スクールバス通学が3校統合の前提条件になる。出身小学校まで徒歩か自転車で集まり、そこからスクールバスを定期的に運行する。学年ごとに登校時間をずらすなどして、一時に混雑しない工夫が必要である。

(登下校の安全確保 N=7) の主な回答

- 今の校区内ですでに遠い地域な事や、一緒に通う友達も少ない等、通学バスを利用した方が安全に登校できそうなので。
- 通学がスクールバスなどになれば通学中の事故や変質者などから子供を守れる。

(保護者の負担 N=5) の主な回答

- 通学バスが市の負担であるようなので賛成です。自転車通学でない分、安全かつ安心です。
- 市からバス代が負担されると、家計の軽減にもなり、負担も減る。

(通学距離・時間 N=4) の主な回答

- 基本的には賛成ですが、現在ある場所以上に遠くなると困る。
- バス通学の範囲を拡げて欲しい。

(その他・意見 N=6) の主な回答

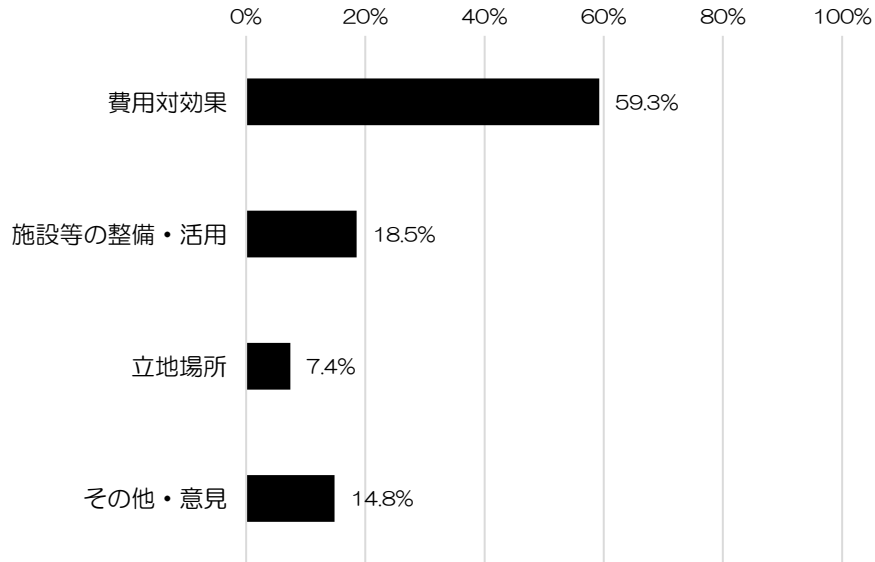
- 新たに税金からスクールバスの費用を出すのではなく、子ども手当を減額もしくは廃止し、その費用を当てれば良いと思われます。その方が子ども手当を配るよりも、より市民からの税金を有効的に活用できると思います。
- 統合するにあたって、スクールバスを導入しなければいけないが、市が導入するのであれば、ご高齢の方も利用できる方法を検討してもらいたい。免許返納後の移動手段が無いので、困っておられる方は多い時思う。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】学校施設に関すること（17.6%）

・27件のご意見があり、「費用対効果」（59.3%）が最も高くなっています。

●カテゴリー別



費用対効果	16件
施設等の整備・活用	5件
立地場所	2件
その他・意見	4件
理由・意見合計	27件

(費用対効果 N=16) の主な回答

- 空き教室が多いことは無駄。
- 子どもの人数が減少していく中で、4つの中学校があることで施設の管理等、無駄だと思うから。人数が増える事で、選べる部活動が増えたり、競争する相手が増えたり良い事もあると思う。
- 小規模校を複数維持するよりコストを下げられる。2校にすることで設備の充実も図れる。
- 施設数が少ないと沢山あるより、維持するのにお金がかからない。
- 市の予算が限りある中で2中学校に絞った方が資源を集中しやすく STEAM を推進しやすいのではないかと。子供には学ぶ場所において格差なく学べる必要があり、今のままでは中学校の施設格差ができてしまう。
- 2校になれば設備等が充実できるので良いと思います。
- 学校数を減らして、今後出てくる学校施設の改修・更新の費用を抑える。統合後の校舎は、今後さらに一校に統合されることも考慮して新築などせず、今ある三校のうちの一校使用するべき。
- 将来の建て替えにあたってすべての学校に投資することは市民の税金の無駄遣いになる。
- 学校施設を維持するには多くの投資を必要としますが、人口が減少していく中では、施設を集約して効率的な運営をすることで少しでも将来の財政負担の軽減を図っていくことが必要と考えます。
- 全国的に少子化が進む中、加西市が今後子どもが増えるとは考えられず、統合は避けられないと思われます。また、学校を減らすことで施設の維持費や改築費も抑えられるかと思われます。

(施設等の整備・活用 N=5) の主な回答

- 最新校としての設備を取り入れて欲しい。クラブ活動などの施設や物を整えて欲しい。
- しっかりとした施設が出来ると思うので。
- できれば、東条学園のような、素敵な校舎を建築してほしい。

(立地場所 N=2) の主な回答

- 間の距離に学校が出来ると嬉しい。少子化になり、いつかは統合になるので、この機会にするといいなと思います。

(その他・意見 N=4) の主な回答

- 現状では、子供が希望する部活がないので、統合することで部活動の種類を増やし、選択肢を広げて欲しい。
- 新たな学校を建設するという事でしょうか？

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】その他（8.6%）

主な回答（N=32）

- 人数が足りなくて大会に出れない部活もたくさんあると思います！中学一部活頑張った！という充実感のためにも、統合して生徒数が増えるのは良いと思います。
- 折角の機会なので、小中高一貫教育で、最高の教育環境を目指して頂きたい。
- 中学校再編は、現状では致し方ないと考えますが、対象の学生（家族）さんの意見をよく確認する必要があると思います。
- 生徒数が少ない学校を複数残したまま、いろいろな無駄な経費をかけるよりも、人数を増やして必要な経費をかけるほうが良いと思います。
- 統廃合で経費を削減し、より質の高い教育を子どもたちに受けさせて欲しい。思い切った政策を実施し教育が加西市の目玉の一つとなること、加西市の活性化（人口増）にもつながるように思う。
- 北条中学校とその他中学校という分け方以外の分け方（現中学校校区を無視して加西市の南北もしくは東西で等）も検討してみてもは？と思いました。
- 生徒数の比率的にも、市教委や保護者の負担の面でも妥当だと思います。
- 数的にこれが最善。また、地域的にも良いのかなあ
- 統合自体は賛成。しかし、複数地域から集まることによる子どもたちの不安は大きい。それによるいじめ、問題行動等を防ぐための心的サポートができる体制、人材確保は必須である。
- クラス数、学生数を維持するためには統廃合は必要。また教員の配置にももう少し余裕がある方がよい。仕事の分散により、教員一人ひとりの負担を少しでも減らしてほしい。
- 素案には、効率性や生徒間の交流（生徒数が確保やクラブ活動）等の観点から賛成であるが、登下校の問題点があると感じる。
- 統合により歴史や伝統、文化が廃れること危惧する意見もあるかと思われます。しかし、子ども達の学びを第一に考えることが、子ども達の成長に繋がり、やがてその子どもたちが加西市を作っていくので、賛成します。
- 善防中、加西中、泉中の統合エリアはかなり広いため、通学手段の確保、課外活動時間を含む学校生活時間の確保等検討すべき課題は多いと考えられる。
- 学校規模の適正化には賛成。通学、教育環境の整備については、児童生徒と保護者の要望に配慮していただきたい
- 部活動の種類が各中学校でバラバラなので統合になれば部活動の選択肢が増えると思うので

第1章

第2章

第3章

第4章

1 中学校について
(保護者)

1 中学校について
(地域代表)

1 中学校について
(教職員)

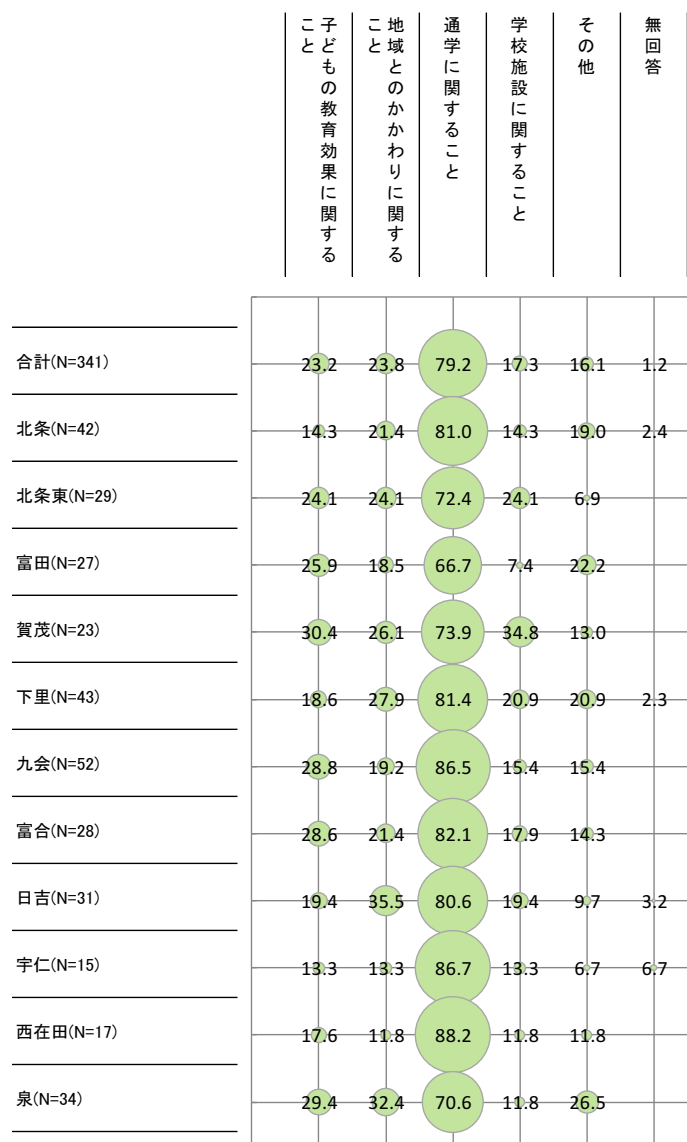
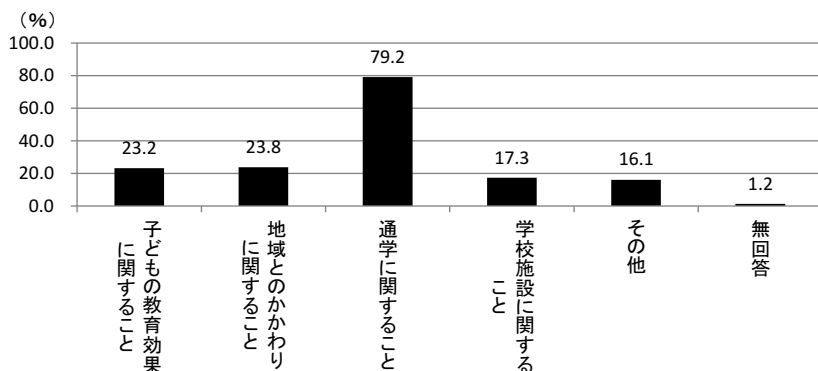
2 小学校について
(保護者)

2 小学校について
(地域代表)

2 小学校について
(教職員)

③ 「(中学校を2校に統合する) 素案の再検討が必要」の理由(複数回答)

- 「素案の再検討が必要」を選択した理由は、「通学に関すること」(79.2%)が最も高く、次いで「地域とのかかわりに関すること」(23.8%)、「子どもの教育効果に関すること」(23.2%)、となっています。

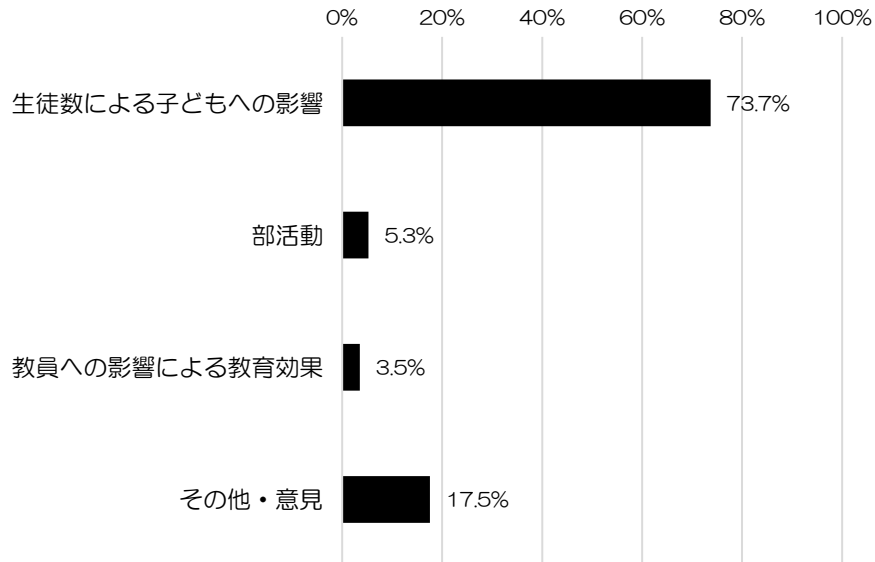


<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】子どもの教育効果に関すること (23.2%)

- 57 件のご意見があり、「生徒数による子どもへの影響」(73.7%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



生徒数による子どもへの影響	42 件
部活動	3 件
教員への影響による教育効果	2 件
その他・意見	10 件
理由・意見合計	57 件

(生徒数による子どもへの影響 N=42) の主な回答

- ・少人数のほうが子供に目が届く。いじめ等の対応も取り易いと思う。
- ・少人数クラスにより学力向上を目指す事ができるようにすべきでは。
- ・少人数の方が先生の目が行き届きやすく、ちょっとした変化に気付いてくれそう。
- ・少人数で、先生にきちんと見てもらえるほうありがたい。加西中はそのままがいい。よくある統合よりも、少人数のきめ細かい指導を市の売りにしてはどうかと思う。部活は他の学校と合同で練習してもよい。
- ・人数が増えると、きちんと目が行き届くのかという不安がある。今なら学年を超えて、学校全体で子供を見て下さっている感じがするので、少人数なりの良さがある。
- ・合併により、支援の必要な子供の配慮ができるのかが不安。
- ・統合することによって一クラス毎の人数が増え、生徒一人一人への細やかな配慮対応が出来なくなるのではないか。
- ・統合して人数が増えることのメリットも理解はするが、一人一人に目が行き届くのか、適応しづらい子どものケアはどう考えているのか、と不安も大きい。特に弱者をすくいあげる方策は説明もきめ細かくしてほしい。
- ・人数を合わせればいいのではない。中学入学は大きな壁なので、少人数の小学校からの変化が大きすぎる。不安が先に立って落ち着かなくなり問題行動が多くなる。先生方も生徒たちの様子が把握しにくのではないか。
- ・今の小学校、少人数クラスでも楽しいみたいです。大人数ならではの楽しい体験もあると思うので、こどもだけの交流の機会が増えればいいなと思います。
- ・平等に考えると北条だけ変更なしで3校だけ変更となると少し違う気がする。3校が今より大きくなるので障害や適応出来ない子達はどうなるか考慮が必要。

(部活動 N=3) の主な回答

- ・人数が多くなるということはイジメ問題に発展しやすくなり、部活動もやりにくくなるのではないか。

(教員への影響による教育効果 N=2) の主な回答

- ・中学の再編は仕方ないことかもしれませんが、新しい体制が整うまでの間、教育現場がばたばたして生徒に悪影響がでないか心配です。中学生はただでさえ難しい年頃なので不安です。

(その他・意見 N=10) の主な回答

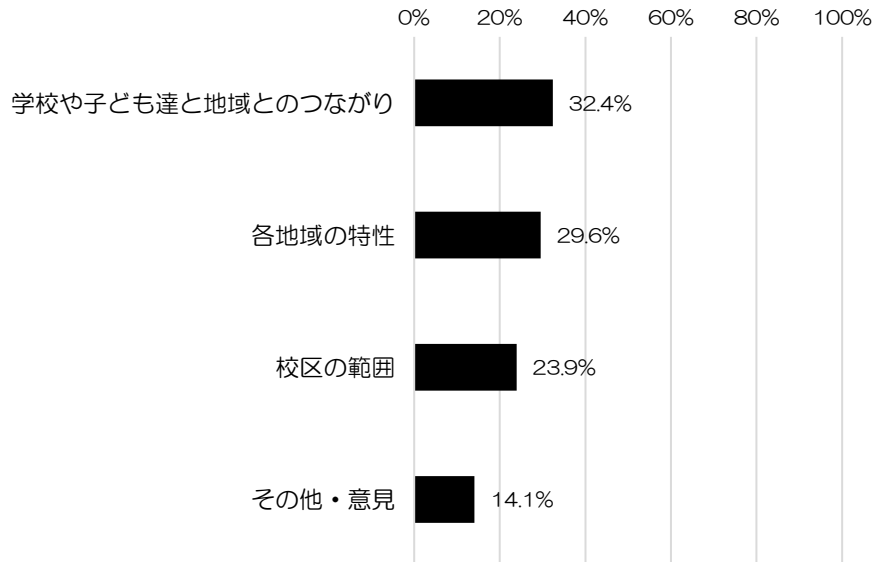
- ・通学が遠い児童はバス通学になるとと思いますが、思い通りに部活動ができなかったり、バス停から自宅までが不便なことにより時間に制限があることによる周辺の児童たちとの不均衡が懸念される。
- ・現状の中学校は残し、小中一貫校で再検討をお願いしたい。地域における社会活力の低下が懸念。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】地域とのかかわりに関すること (23.8%)

- 71 件のご意見があり、「学校や子ども達と地域とのつながり」(32.4%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



学校や子ども達と地域とのつながり	23 件
各地域の特性	21 件
校区の範囲	17 件
その他・意見	10 件
理由・意見合計	71 件

(学校や子ども達と地域とのつながり N=23) の主な回答

- 北条以外の地域は、距離的にも離れているため立地場所以外との地域的な繋がりがなくなる。地域固有の事情などが考慮されなくなる。結果、北条にしか人が集まらないとなりそう。
- 通学に関して地域の方々(見守り隊)の方たちと触れ合いその活力が年配者の方の楽しみにもなっていると思われます。これからの高齢化社会になっていく中で年配者が子供と触れ合う機会がなくなると考えられます。
- 統合になれば、益々子供たちとの顔が見れなくなり、交流も少なくなり、地域に活気がなくなる。
- 小学生もですが、町内のこどもが少ないので、大切にしてもらっています。
- ただでさえ地域、学校の繋がりが希薄化する中、万一統合が進むようであれば、地域と学校の乖離はさらに進むと思う。
- 中学校が遠くなり、地元の関心が無くなる。

(各地域の特性 N=21) の主な回答

- それぞれの地域の特色を大事にしてほしいから。
- 自分の住む地域の歴史や文化に触れる機会をこれまでと同様に子供達には与えて欲しい。(トライアルウィークや地域の伝統行事等)
- 地域をまとめるのは大変そう。
- 今までの慣習が地域によって違いがあり問題が起きるかもしれない。
- 小学校で学区内の自然や人の素晴らしさを学習しているが、中学になって希薄化している。それが統合されて範囲が広くなれば益々地元への関心が無くなる。地域から就職等で出た人が、大きくなって帰ってこなくなる。

(校区の範囲 N=17) の主な回答

- 統合範囲が広すぎると考えます。地域との関わりのある行事が難しくなりそうです。
- 親の集まりに関しても距離があり、大変になる。
- 学級委員(親)等になった場合、地域が広すぎ把握しきれない事柄が多々発生するかもしれません。そうすると先生方に『おんぶにだっこ』となる可能性が高く、負担が大きくなるのでは？
- 地域の範囲が広すぎるため活動、組織が複雑化するとおもわれます。

(その他・意見 N=10) の主な回答

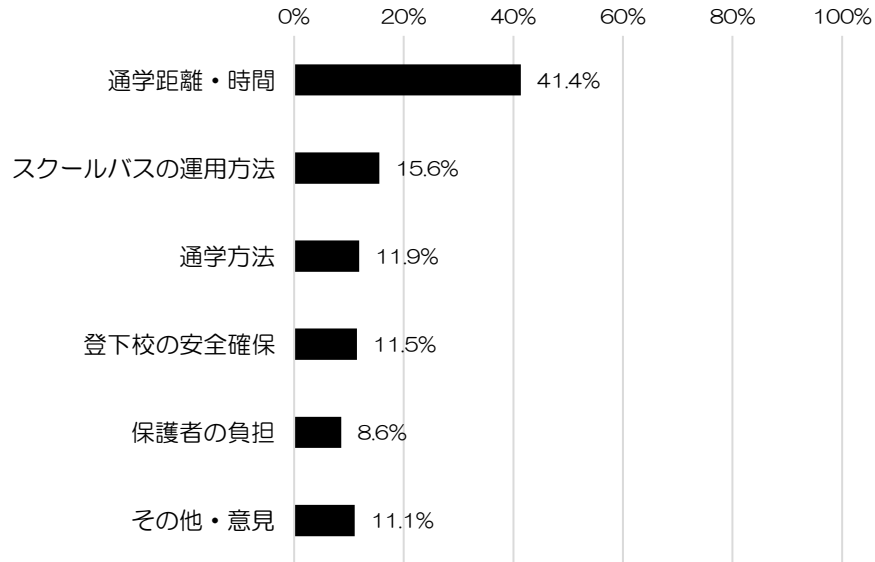
- 美バースなどのPTA行事やPTA活動についてどうなっていくのか不透明。連動して検討していくべき。
- 小中学合体の9学年制にしてはどうか？そちらの方が地域と強い関わりを持たせて実施できると思います。またPTA活動の保護者数も足りておらず、小と中を合わせて考えないと、役員の確保や活動を行えない状況です。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】通学に関すること (79.2%)

・244 件のご意見があり、「通学距離・時間」(41.4%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



通学距離・時間	101 件
スクールバスの運用方法	38 件
通学方法	29 件
登下校の安全確保	28 件
保護者の負担	21 件
その他・意見	27 件
理由・意見合計	244 件

(通学距離・時間 N=101) の主な回答

- 2校で良いと思うが、通学距離、地理的要素も考慮して再編区割りが必要とおもいます。
- 例えば賀茂や西在田校区の人は北条中校区に通う方が近い。中学校区にこだわりすぎると、ますます利便性が悪い地区には居住せず、北条中校区にばかり人が集まる。もっと広い視野で考えるべき。学校は街づくりとも連動。
- 統合すると校区が広くなり通学が大変。加西市は田舎だからか車優先的な道路ばかりで歩道が少ない。危ない。街灯も少ない。校区を広げるならバスも使うことも考えて路線を増やすとか安全も考えて欲しい。
- 北条中より残り3校の校区の範囲が広いので先生方が子供達の通学の把握がしにくいのではと不安。
- 広い地域で各四中学校に通学しているという現状で、合併後に遠方の学校に通わせるのは心配。休日の部活動は送迎や、病気等で迎えに行くのが負担である。合併は白紙にすべきである。

(スクールバスの運用方法 N=38) の主な回答

- バス利用としても、バスの回数や時間など問題点がありそう。バス停が徒歩圏内ならいいが、自転車使用の場合駐輪場の問題もありそう。
- スクールバスを整備する考えかと思うが、バスに酔いやすい子、バス車内の環境や周りの子の声、コミュニケーションを苦痛に感じる子もあり、そういった子の送迎方法は課題だと思う。

(通学方法 N=29) の主な回答

- 自転車で体力をつけさせたい。自分の力で通学して欲しい。バスの中でのトラブルもありそうなので反対です。

(登下校の安全確保 N=28) の主な回答

- バス通学になると思うが事故等が心配。このご時世、感染対策等も心配な要因。

(保護者の負担 N=21) の主な回答

- スクールバスを使った場合、遠方の子が全く金銭的負担なく通い続けることが出来るのならいいと思います。統合された学校の近隣の子がバスを利用せず負担なし、利用した子はバス代負担では不公平なので。

(その他・意見 N=27) の主な回答

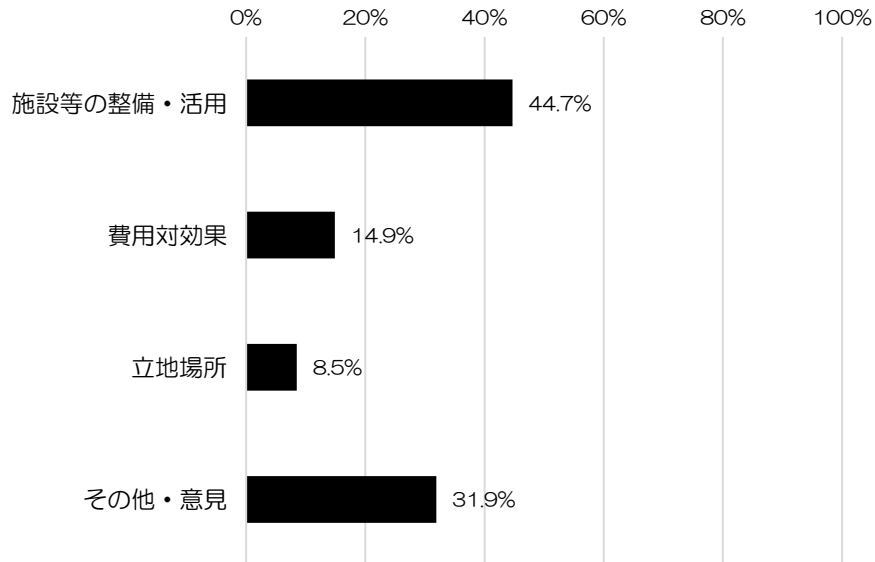
- 統合が必要なことには賛成だが、統合後の具体的な立地場所が分からないと判断できない。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】学校施設に関すること（17.3%）

- 47 件のご意見があり、「施設等の整備・活用」（44.7%）が最も高くなっています。

●カテゴリー別



施設等の整備・活用	21 件
費用対効果	7 件
立地場所	4 件
その他・意見	15 件
理由・意見合計	47 件

(施設等の整備・活用 N=21) の主な回答

- ・新設するので有れば特に問題無いと思います。
- ・遠すぎる通学距離なので、保護者が進入できる入り口と、生徒が出入りする校門を、別にしてもらえると嬉しい。
- ・運動会や参観日等の学校行事の際の、全校生徒分の保護者の駐車場確保等、具体的に細かく想定しながら検討してほしい。
- ・財政面より新に用地確保、建物を新設するより既存の校舎を増築する。通学方法はスクールバス等の運行で対処する。これからは今以上に生徒数は減少するのは明らかである。
- ・小中一貫校では(空いている教室があります)。
- ・加西中の老朽化ということは仕方がないと思います。九会小学校校舎を利用して小中学校一貫にしてはどうかと思いました。他の地域も今ある施設を利用してできないのかが語られていないのかなと思いました。
- ・耐震工事も終わってるのに、学校の建物が余ってくるのは、無駄では？
- ・いずれは1つになる可能性もあるので、既存の学校を活用すべき。

(費用対効果 N=7) の主な回答

- ・何億もかけて新設するくらいなら、既存の校舎で良いと思う。
- ・既存施設を使用するのであれば老朽化の問題があり、新設であれば費用がどれくらいかかるのか気になる。
- ・既存の校舎を使い費用の無駄がないようにしていただきたいです。五教科は泉、文化芸術交流の教科は善防、体育科は加西、という移動教室ならぬ移動学校のようにして有効活用する方法を考えていただきたいです。

(立地場所 N=4) の主な回答

- ・また新しい施設を建てるのか経済的負担が大きい。場所がどこになるのか。
- ・統合後の学校施設は何処なのか詳しく知りたかった。

(その他・意見 N=15) の主な回答

- ・「複数回の統合が非現実的」なら、なぜ1校に統合しない？
- ・人数が基礎となっているが、例えば1校にして内容を充実のもありか思います。
- ・2校での格差が無いように平等にしてもらいたい。
- ・まとめるとなるとかなり規模が必要で、ほぼ高校のようになるのではと不安があります。
- ・この資料を見る限り変動があるようなので統合はもう少し減ってからするなら4校を統合する方がいいと思います。
- ・小学校でかなり人数が少ない所もあるため、まず小学校を統合した方がいいのではないかと思います。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】その他（16.1%）

主な回答（N=62）

・加西市内は、代々 同じ学校に通っている方が多いと思います。うちの子供も親と同じ学校で喜びが増していました。統合の話は仕方ないかな…と思う反面、その校区の誇りがあるので名前がなくなるのは嫌です。

・ただでさえ人口が減っているのに、中学校までなくなると、どんどん減っていく。一部だけが栄えて、他は衰退していくのはどうかと。

・団体競技の部活動においては、1勝すれば市の代表となってしまう。「競うことが嫌いな加西っ子」が加速する気がします。

・当の本人達(在校生やこれから中学生になる子供たち)の意見・気持ちは反映されるのでしょうか。こんな大事なことがなぜもっと早くから市民に周知されなかったのか疑問です。

・計算上の子供数の推移ですが、引っ越しや進学、要支援の子供さんの移動等で必ずしも今の統計通りにならないと思われますので統合してもなお、再編の必要が出てくる可能性があると考えます

・子供の将来に借金を残さないようよくシミュレーションして下さい。

・農振法や都市開発の見直しで、今まで建てられなかった住宅や商業施設が建てられるようになるよう市で検討していると町から聞いているため、人口が増加することも考慮して検討したほうがよいのではないかと思う。

・複数回の統合は現実的でない根拠がわからない。R.8 から3校統合し、R20 頃に北条中を新中学校に統合することも可能なのではないか？

・行き当たりばったり感を感じる。泉幼稚園は統合し、小学校はそのまま、今度は加西中の校舎問題で中学校を統合。将来的にこういう風に子供たちの教育を行なって行く！という確固たる意志を感じません。

・一校としない理由について分析されていない

・現在の中学校区の組み合わせで統合を考えるのではなく、通学距離や生徒数のバランスを考慮して、新たな小学校区の組み合わせで中学校を2校にすれば良いと思います。

・「②素案の再検討が必要」これは選択肢として良くない。素案ありきのアンケートになっている。賛成、反対のアンケート結果は中学校区毎での集計結果を公表してください。統合される校区の民意が重要です。

・教科担任制で、教員が足りないなら、教員のみシェアすればいいのでは？「数学については、月曜日は善防、火曜日は加西」みたいな。そもそも、北条校区に人が集中するまちづくりが問題では？

④「(中学校を2校に統合する素案について) 分からない」の理由

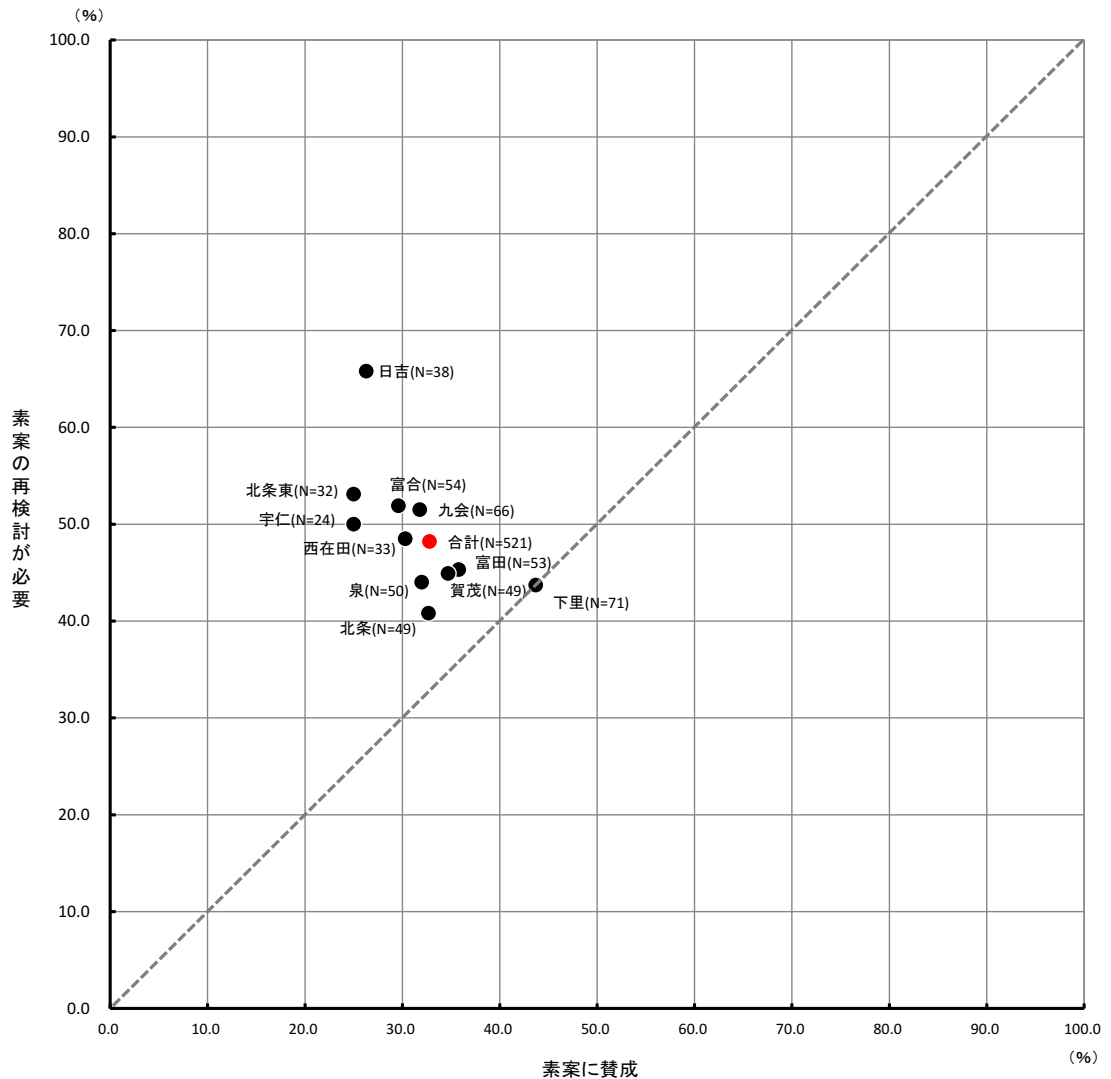
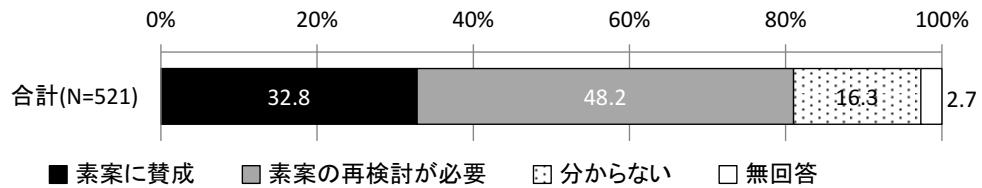
主な回答 (N=57)

- 少人数ならではのよさもあると思うが、多人数ならではの取り組みもあるので。
- 4校を統合し、2校にするのは無理やりのような気がする。子供達にも不安が生じる。徐々に統合していったらどうか？以前より生徒達の通学道が狭く危険な場所が多い。安心して通学できる道の整備していただきたい。
- 少子化が進む中仕方がないことなのかもしれないのですが中学校に進学ってだけでも環境の変化についていけない部分があると思います。そこに、統合して更に環境の変化に苦しむ子供達が出てくるのではと心配になります
- 人数の加減で仕方ないと思うが、弊害もあると思うので。
- 住んでまだ間もない為
- 今まだ子どもが小さいからよくわからない。
- 4年後の状況が読めないため。
- メリットもデメリットもあるから難しい
- 子供は、卒業して関係ないが色々な事を考えると保護者の立場になると複雑
- 統合の該当地域に住んでいないため、該当地区の子供が今どのような学校生活を過ごしているのかのイメージがわからない。該当地区にとって、そもそも統合は望まれているのか？と疑問です。
- 統合される地域に住んでいないため、実情がわからずなんとも言えないから。
- 子供にとって、どうするのが1番なのか分からないため
- 北条地区なのでそれ以外の地区の人がどういった状況になるかあまり実感湧かない。
- 統合のメリット、デメリットを踏まえ統合する中学校の場所等の詳しい詳細が分からない為
- 通学がどうなるかが気になるが、具体的な案が載っていないのでわからない
- 中学を統合する前に小学校の方が先だと思う
- 小中一貫校も検討いただきたい。
- 動画で説明を観たが分かりづらい。ただ教職員のオーバーワークや、児童数の減少などの問題は理解できる。
- いずれは2校に統合せざるを得ないのは理解します。しかし、原案が最適かどうかはわかりません。北条中校区の拡張はいずれ必要となるでしょう。古くからの地域区分にこだわる必要は無いと思います。
- 通学面、環境の変化など子供の負担がどの程度かわからない。

2) 地域代表

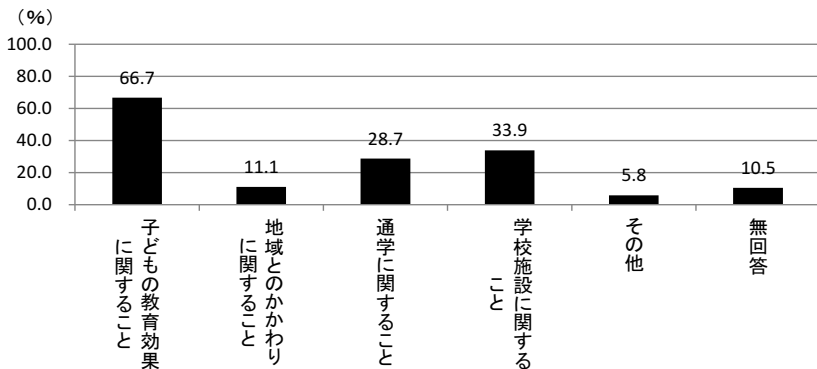
① (中学校を2校に統合する) 素案についての判断

- 「素案に賛成」(32.8%)は「素案の再検討が必要」(48.2%)より低くなっています。
- 小学校区別にみると、「素案に賛成」が「素案の再検討が必要」より高い校区は0、「素案の再検討が必要」が「素案に賛成」より高い校区は10、ほぼ同様は1となっています。

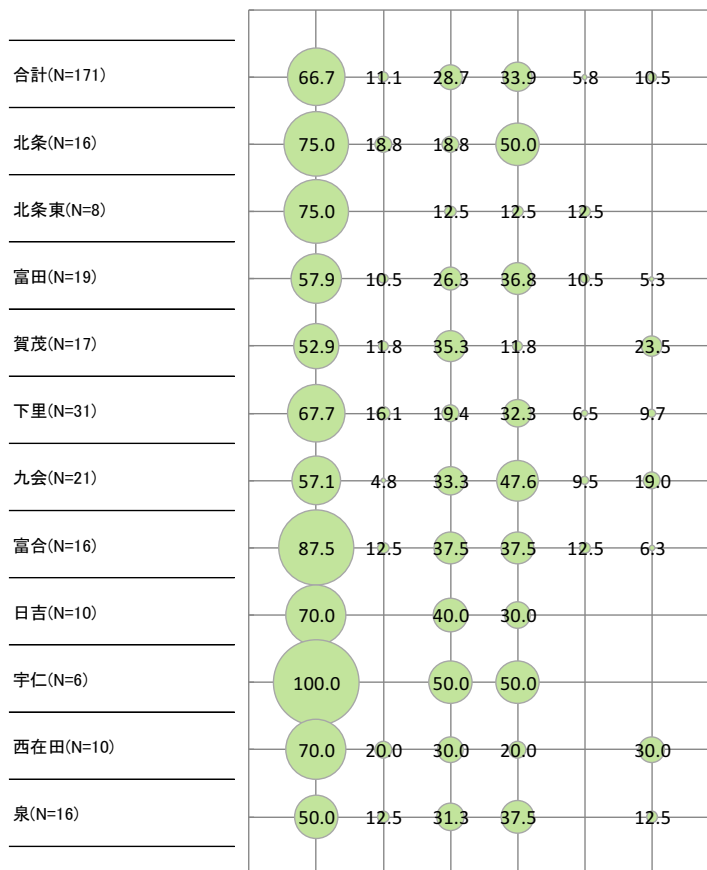


② 「(中学校を2校に統合する) 素案に賛成」の理由 (複数回答)

- 「素案に賛成」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(66.7%)が最も高く、次いで「学校施設に関すること」(33.9%)、「通学に関すること」(28.7%)となっています。



子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
----------------	----------------	----------	------------	-----	-----

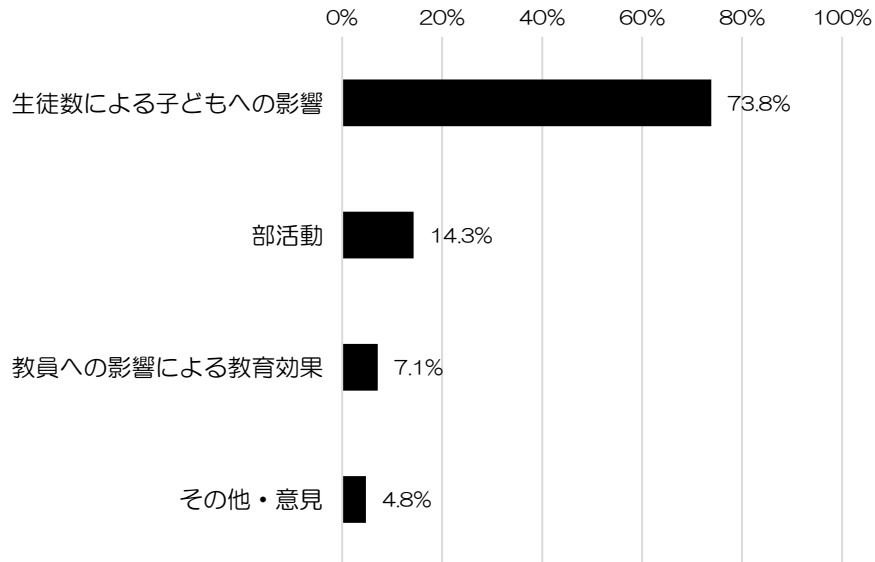


<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】子どもの教育効果に関すること（66.7%）

- 42 件のご意見があり、「生徒数による子どもへの影響」（73.8%）が最も高くなっています。

●カテゴリー別



生徒数による子どもへの影響	31 件
部活動	6 件
教員への影響による教育効果	3 件
その他・意見	2 件
理由・意見合計	42 件

(生徒数による子どもへの影響 N=31) の主な回答

- 人数が増加することによって色々な考え方があるのでいいかと思います。
- 生徒間の競争、クラス替えによる新鮮さ、教科担任制の確保に必要である。
- 生徒数は多い方がいい。教育効果は適正なクラス数があれば上がる。余り少ないと教師の負担も大きい。
- 学年が 1 学級というのは複数で競い合う機会が乏しく、ひ弱な人間になってしまう可能性が高い。
- 色々な友だちとかかわる日常を望む、クラブ活動も選択をふやせる。
- 人数が多くなると人間関係について学べると思う。
- 多様な他者と接する機会が増える。
- 少人数制より多くの友達とで出来ることが人としての教育にもなる。
- クラス替えがあり、より多くの友と交流できる。
- 多くの子供が集まる事で競争力がつく。
- 集団の中で、多様な考え方に触れ、認め合い、協力し合い切磋琢磨することを通じて一人ひとりの資質や能力をさらに伸ばしやすい。
- 人間関係の固定化が防げると共に、多様化、多層化、居場所の確保が期待できる。
- 大勢の中で切磋琢磨しながら教育を受けさせたい。
- クラス(学年)が少人数すぎるのは良くない。
- 学習面や交友関係あらゆる面で子どもにとってプラスに働く刺激になる。

(部活動 N=6) の主な回答

- 学校内の学習効果、あと学校行事、部活動においても必要と考える。
- 希望する部活動をさせてあげたい。
- 部活動が少なくて好きな事が出来ないの。

(教員への影響による教育効果 N=3) の主な回答

- 標準規模を保つことで若手教育の育ち、免許を持った教員からの指導が受けられる。

(その他・意見 N=2) の主な回答

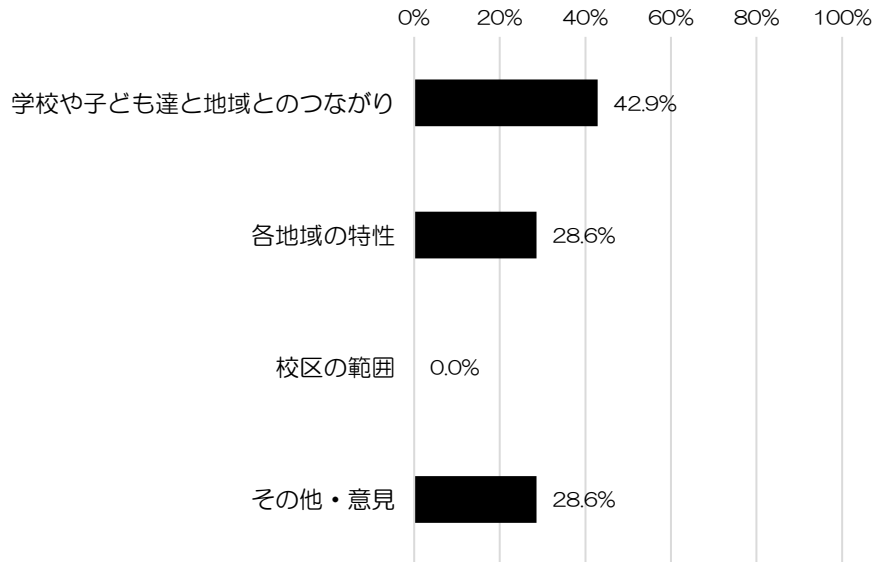
- 今後の各中学校の生徒数によるクラス数より早期の用地確保が困難な場合、統合中学は中間位置になる加西中学校(増築が必要かも)が良いと思う。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】地域とのかかわりに関すること（11.1%）

- 7件のご意見があり、「学校や子ども達と地域とのつながり」（42.9%）が最も高くなっています。

●カテゴリー別



学校や子ども達と地域とのつながり	3件
各地域の特性	2件
校区の範囲	0件
その他・意見	2件
理由・意見合計	7件

(学校や子ども達と地域とのつながり N=3) の主な回答

- 地区との関係は希薄になるように思いますが、子供の数が少なくなることから、統合は必要と思います。

(各地域の特性 N=2) の主な回答

- 市内の広い範囲にかかわりを持つようになる。

(その他・意見 N=2) の主な回答

- 今後の各中学校の生徒数によるクラス数より早期の用地確保が困難な場合、統合中学は中間位置になる加西中学校（増築が必要かも）が良いと思う。

第1章

第2章

第3章

第4章

1 中学校について
(保護者)

1 中学校について
(地域代表)

1 中学校について
(教職員)

2 小学校について
(保護者)

2 小学校について
(地域代表)

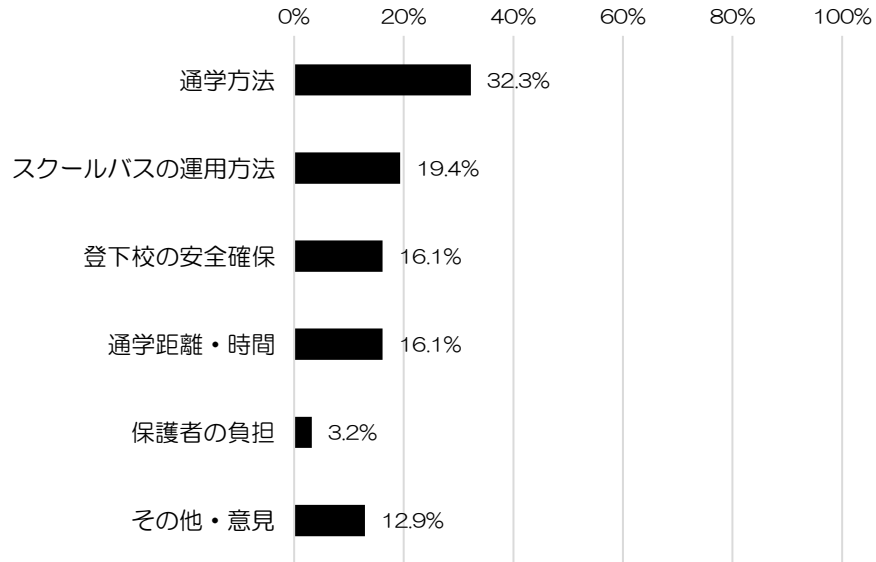
2 小学校について
(教職員)

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】通学に関すること (28.7%)

・31 件のご意見があり、「通学方法」(32.3%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



通学方法	10 件
スクールバスの運用方法	6 件
登下校の安全確保	5 件
通学距離・時間	5 件
保護者の負担	1 件
その他・意見	4 件
理由・意見合計	31 件

(通学方法 N=10) の主な回答

- 中学生になると自転車通学出来るし、今の自転車は良くなっている。
- 条件としてスクールバスの運行。
- 登下校にスクールバスを利用するとは言え、不自由になることには間違いない。
- これまで自転車、徒歩通学ありきで考えて来たが、大雨、暴風、途中帰宅等に対応できるスクールバスまたは通勤車の利用は大いに賛成。地域主体交通との接続も利用すべきと思います。
- 通学時間が長くなり、放課後とか部活の時間が少なくなるように思いますが、スクールバスなどきめ細やかな運用を願います。
- 方法は考えればいい。

(スクールバスの運用方法 N=6) の主な回答

- スクールバス運行良い。
- スクールバス運行のこと。
- スクールバスの運用になると思うが、部活動の時間を確保するため一度にたくさんのバスが必要ではないか。
- スクールバスを3台用意する

(登下校の安全確保 N=5) の主な回答

- 通学距離が長く、そして危険なところもあるので交通事故増が心配。
- バス送迎になり、自転車よりも安全。
- 通学が安全に。

(通学距離・時間 N=5) の主な回答

- 広範囲にわたる為、通学が難しい。
- 中学生は通学距離が長くなっても自転車やバス通学が可能。
- 部活があってもおそくなるので通学が不安です。

(保護者の負担 N=1) の主な回答

- 現在家族が送り迎え、よく見かける。スクールバスの運行が望しい。

(その他・意見 N=4) の主な回答

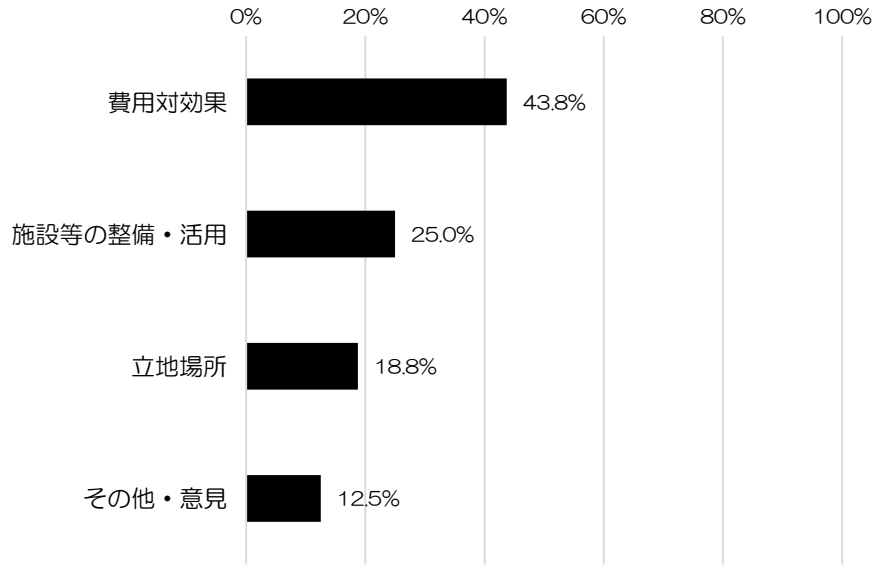
- 子供数から考えると妥当、統合中学の場所が北条周辺に確保できる事がこのましい。
- 現実をみればやむえない。
- 今後の各中学校の生徒数によるクラス数より早期の用地確保が困難な場合、統合中学は中間位置になる加西中学校（増築が必要かも）が良いと思う。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】学校施設に関すること (33.9%)

・16件のご意見があり、「費用対効果」(43.8%)が最も高くなっています。

●カテゴリー別



費用対効果	7件
施設等の整備・活用	4件
立地場所	3件
その他・意見	2件
理由・意見合計	16件

(費用対効果 N=7) の主な回答

- ・部活担当を含めた人的資源や設備施設が充実できる。
- ・教職員の有効配置、負担減にする。
- ・少人数の施設を改修したりするのが無駄だと思う。
- ・生徒数と学校の規模が合っていないので早く統廃合すべきである。
- ・3校統合して校舎を建設する事は理想的である。
- ・昼間は生徒利用、夕方、夜間は有料のスポーツクラブとして体育館、温水プール、音楽教室、スタジオ、美術室なども活用すべき。週の内、何時間使い、設備投資と消耗の対比を考えてほしい。

(施設等の整備・活用 N=4) の主な回答

- ・学校の耐震を考えると新しく（統合することで）出来てよい。
- ・耐震化工事までした施設、もったいない気がします。
- ・今の学校を改善し再利用しては。

(立地場所 N=3) の主な回答

- ・新規の場所を望む。
- ・今後の各中学校の生徒数によるクラス数より早期の用地確保が困難な場合、統合中学は中間位置になる加西中学校（増築が必要かも）が良いと思う。

(その他・意見 N=2) の主な回答

- ・施設の活用方法は？

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

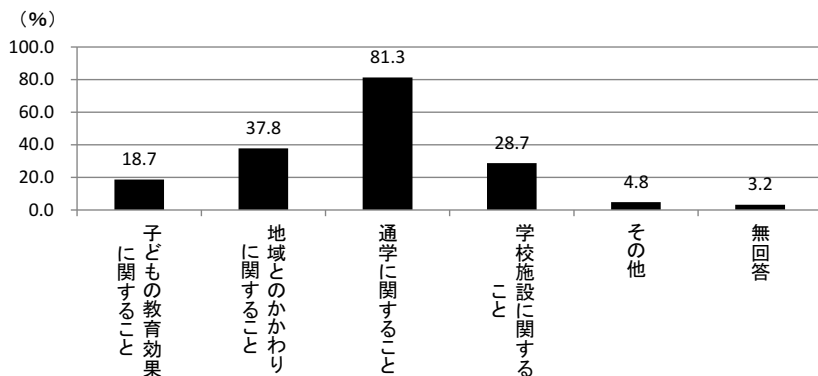
【素案に賛成】その他（5.8%）

主な回答（N=12）

- 中学校は1つで統合
- 当事者である子供達の意見も尊重してやってほしいと思います
- 今後の各中学校の生徒数によるクラス数より早期の用地確保が困難な場合、統合
中学は中間位置になる加西中学校（増築が必要かも）が良いと思う。
- とにかく今のままでは、中学校としてなりたない学校がでてくる
- できれば現状維持が良いが、R23年の予測生徒数を考えると仕方がない
- 現状では少人数で仕方がないが本当は今のままがよい。人数増やす方策がないものか
- 部活顧問の定着を願います

③ 「(中学校を2校に統合する) 素案の再検討が必要」の理由(複数回答)

- 「素案の再検討が必要」を選択した理由は、「通学に関すること」(81.3%)が最も高く、次いで「地域とのかかわりに関すること」(37.8%)、「学校施設に関すること」(28.7%)となっています。



子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
----------------	----------------	----------	------------	-----	-----

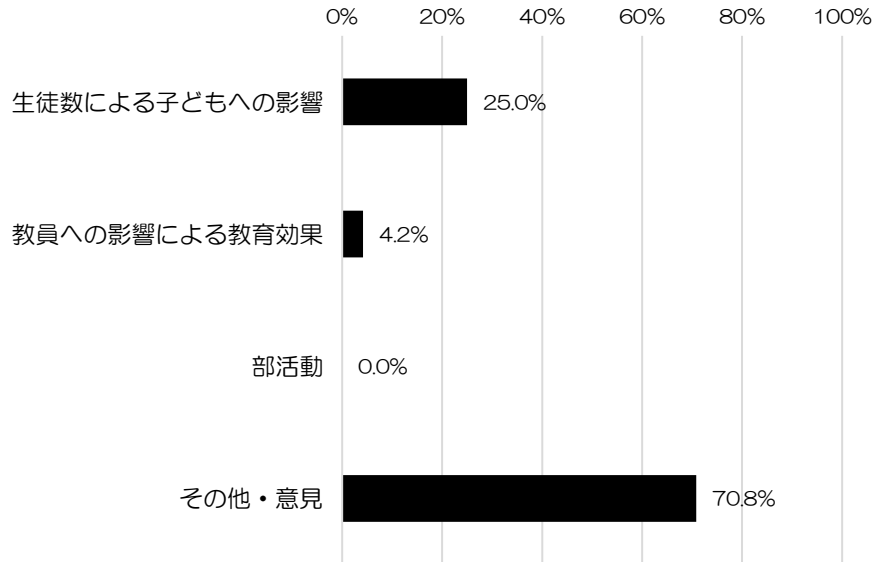
	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=251)	18.7	37.8	81.3	28.7	4.8	3.2
北条(N=20)	20.0	25.0	75.0	15.0	5.0	
北条東(N=17)	17.6	41.2	82.4	47.1	5.9	
富田(N=24)	29.2	54.2	79.2	41.7	12.5	
箕茂(N=22)	22.7	40.9	72.7	27.3		4.5
下里(N=31)	12.9	38.7	90.3	29.0	6.5	3.2
九会(N=34)	11.8	35.3	79.4	29.4	2.9	
富合(N=28)	14.3	35.7	78.6	28.6	3.6	3.6
日吉(N=25)	28.0	36.0	72.0	20.0	8.0	8.0
宇仁(N=12)	25.0	41.7	91.7	33.3		8.3
西在田(N=16)		18.8	93.8	18.8		
泉(N=22)	27.3	45.5	86.4	27.3	4.5	9.1

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】子どもの教育効果に関すること（18.7%）

・24件のご意見があり、「その他・意見」（70.8%）が最も高くなっています。

●カテゴリー別



生徒数による子どもへの影響	6件
教員への影響による教育効果	1件
部活動	0件
その他・意見	17件
理由・意見合計	24件

(生徒数による子どもへの影響 N=6) の主な回答

- ・集団での教育効果が期待できる。
- ・人間関係の多様化（生徒の心理的变化）
- ・子どもひとりひとりに目を配れる。大規模校では見落とされる子も多にいる。
- ・30人以下学級にして学級数を増やすか維持していく方向を探るべきだ。学級数が多いからと言って教育効果が上がるとも思えない。
- ・人数的にはまだ統合するにははやい。

(教員への影響による教育効果 N=1) の主な回答

- ・先生の質を上げて欲しい（統合よりも）

(その他・意見 N=17) の主な回答

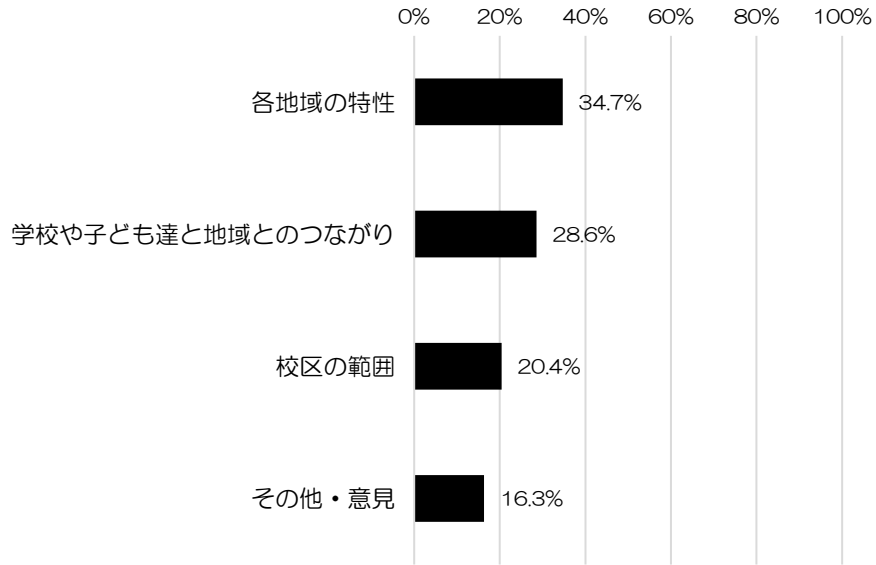
- ・色々な地域からの刺激があるかも逆もあるだろう。
- ・合併する事で教育効果は上がるのか。
- ・効果は特にないと思う。
- ・統合することにより質が高くなるのか疑問？知識も大事だが大人になる為の分別ある人間に育てられるのか？
- ・どうしても小学校毎の意識が強く支障をきたすのでは。
- ・自由に学べ、各人に応じた学問を学び意見を持ち、自立できるように学ぶ場所に身近にあることが望ましい。統合すべきでない。
- ・広範囲な地域を一括りしたことにより、子供らが慣れ親しみに時間が必要。地域の温度差、多感な子供時代にどのような影響がでるか分からない。
- ・令和8年を目標にする根拠は何でしょうか？
- ・子供達が大きくなって統合するのは仕方がないかと思っておりますが、こども園が出来て、幼保を統合しておきながら小学校では、又、バラバラにして、中学校では統合するのはおかしくありませんか？中学校よりも先に小学校を統合又は同時にしてはどうでしょうか？
- ・部活動数を減らして教員の負担を減少させる。教科担任なので1校でなく、他の学校との併任辞令を出して職員数を減らして併任で教える。交流はICTを工夫。機械を活用できる人材を作る。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】地域とのかかわりに関すること (37.8%)

・49 件のご意見があり、「各地域の特性」(34.7%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



各地域の特性	17 件
学校や子ども達と地域とのつながり	14 件
校区の範囲	10 件
その他・意見	8 件
理由・意見合計	49 件

(各地域の特性 N=17) の主な回答

- 小さな範囲の地元愛が育まれるか心配。
- 特色のある地域作りが出来なくなりそう。
- 地域に教育の軸が無くなる（神社仏閣と同じ）。
- 学校、買い物、病院等が近いから移住する人も少なくない。
- 3 中学校統合とすると色々な地域とのとまどいがあるかも？
- 地域性の違い
- 地域が広すぎて交流がうまくいかないのでは？

(学校や子ども達と地域とのつながり N=14) の主な回答

- 地域民とのコミュニケーションがなくなる。
- 統合による環境の変化と地域との関係性希薄化。
- 地域が行事等を通して全世代のかかわりが大事。
- 地域とのかかわりのきめ細やかさを大切にしたい。
- 現在、地域の方も地域の中学校に関心が高い。登下校中の見守りも自然にできている。統合されれば遠い存在(?)に感じるのではないか。
- 自転車の時ほど近所の人と関われなくなる。

(校区の範囲 N=10) の主な回答

- 2 校案は生徒数をメインに考えられたのでしょうが、北条中学とその他 3 校に分けるのでは、北条中学以外はあまりにも校区が拡がりすぎると思います。
- 地域が広すぎて交流がうまくいかないのでは？
- 地域割が人数合せだけで乱暴。南北 or 東西 etc で分けるべき。(例) 北条と善防、泉と加西
- 統合範囲が広過ぎて地域とのかかわりが希薄になる。

(その他・意見 N=8) の主な回答

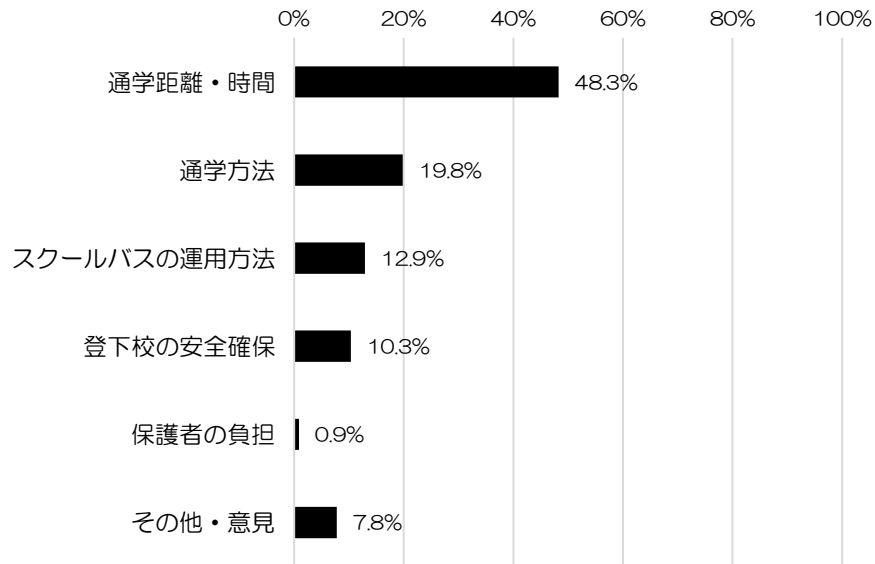
- 友人関係が心配。
- 小学校との差が大きすぎる。
- 体育祭、音楽祭など地域の中の文化センターとしての役割をもっと活用すべきだ。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】通学に関すること (81.3%)

・116 件のご意見があり、「通学距離・時間」(48.3%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



通学距離・時間	56 件
通学方法	23 件
スクールバスの運用方法	15 件
登下校の安全確保	12 件
保護者の負担	1 件
その他・意見	9 件
理由・意見合計	116 件

(通学距離・時間 N=56) の主な回答

- ・特に泉中校区のスクールバス対応は宇仁小、西在田小などは乗車時間の長い点に気がなる。
- ・学校が遠くなれば市の中心部以外の町住民は減少し過疎化が進むのでは？また他の市町村にある学校へ通学したほうがよいと考える市民が出てくるのではと思う。
- ・地域性、通学時間を考えて北部と南部（下里・加西）の2区分体制が良い。
- ・物理的に見て賀茂地区から北条中への自転車通学が可能。よって賀茂小は北条中に通学させたい。
- ・通学の距離が心配です。泉と善防がはなれすぎでは？中学校だと自転車通学になると思うので、もっと近くにはならないかと思う。
- ・北条中以外の生徒の通学距離が長過ぎるのではないか。
- ・統合案はあまりにも広範囲、スクールバス運営にも限界、強いては親への負担が懸念される。クラブ活動への制約。

(通学方法 N=23) の主な回答

- ・通学に関して自転車で通学する事により交通マナー等や体力作りが出来る。
- ・スクールバス、コミュニティバス等の整備がしっかりなされる事。
- ・自転車通学を基本にバス輸送迎を検討。
- ・スクールバス導入より北条中も含め地理的に再編する方が納得できる。

(スクールバスの運用方法 N=15) の主な回答

- ・部活をしている人は帰る時間がまちまちなのにどの様な方法でバスの運行をするのか？
- ・スクールバスに遅れた子はどうなるのか。現在は自力で走ってでも登校できている。
- ・バス停までの通学手段(徒歩、自転車)バス乗降時間(短、長差を何分にするのか?)

(登下校の安全確保 N=12) の主な回答

- ・地域内で通学するのが安全でもあり、顔が見えるのでよいと思う。
- ・通学路の安全が確保できるのか検証し、バス等の手段も含め具体化して欲しい。

(保護者の負担 N=1) の主な回答

- ・統合案はあまりにも広範囲、スクールバス運営にも限界、強いては親への負担が懸念される。

(その他・意見 N=9) の主な回答

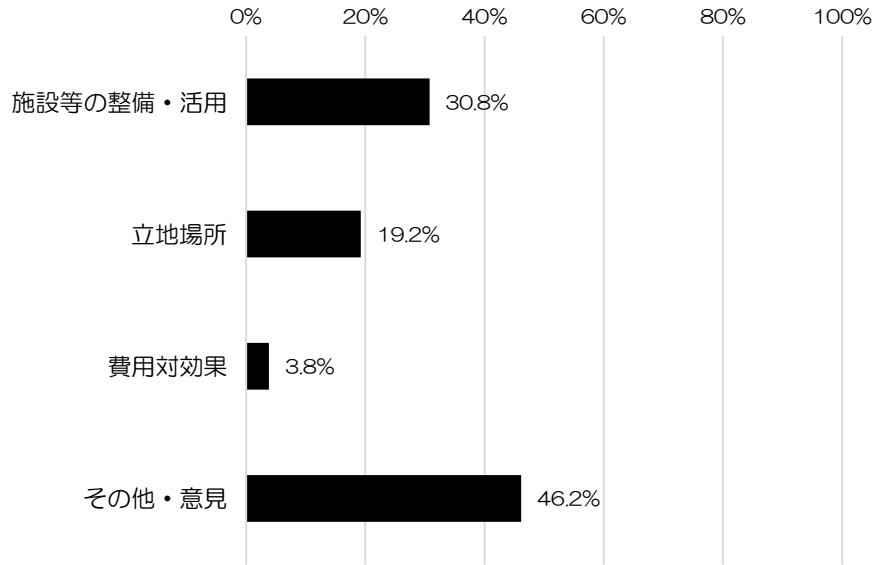
- ・中学生が歩き、又は自転車で通学できること。統合すべきでない。
- ・小中一貫校も検討してほしい。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】学校施設に関すること (28.7%)

・26 件のご意見があり、「その他・意見」(46.2%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



施設等の整備・活用	8 件
立地場所	5 件
費用対効果	1 件
その他・意見	12 件
理由・意見合計	26 件

(施設等の整備・活用 N=8) の主な回答

- 後の施設の維持管理。
- ICT 設備等の学習環境の配慮。
- できる限り現施設を活用（北条に泉、加西に善防を合併）。
- 現状の施設を利用し変化していく。ICT の機械導入にむけて工夫する。機械を活用できる学校とする。
- 耐震工事したばかり。お金がもったいない。

(立地場所 N=5) の主な回答

- 新しい場所で検討できないか、交通状況等も検討してほしい。
- 新校舎を建てる場合、設置場所の問題や、それにより廃校になった校舎の処分等にかかる費用の問題。
- 統合場所がわからない。

(費用対効果 N=1) の主な回答

- 中学校の統廃合は教科担任の配置に困ってのことだと思いますが、例えば授業時数の少ない教科は複数校の掛け持ちをすることは出来ないのでしょうか。音楽の先生は A 中学校に籍をおいて B、C 中でも指導する。美術の先生は B 中に籍をおいて A、C 中でも指導をすると言ったことは無理なのでしょうか。

(その他・意見 N=12) の主な回答

- 現在の中学校を補修したところなのに新しくとは、財源あるの？
- 二校ではすぐに学級数が減ってしまうのでは再編が何回で出来ないのを見込んで 1 校にすべきです。
- 3 校統合は範囲が広すぎる。
- 北条中校区も分割し、市内で 2 校の新中学校に再編してはどうですか？
- 地域性、通学時間を考えて北部と南部（下里・加西）の 2 区分体制が良い。
- 1 校で良いのでは。
- 子どもの数から 1 校で十分。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】その他（4.8%）

主な回答（N=24）

- 中学まで義務教育の場であり、地域に根づいた教育の場を提供するのが優先
- 保育・小・中・高・大の学校を一ヶ所にまとめ（未来の学校・学園タウン）を作る。その中に教育施設や総合運動公園を作り、子供達の未来のためにより高度な教育を目指す
- 旧の学校跡地の再利用は、現状考えられているのか
- 人数がそう変化しないのであれば令和8年の目標を考えるべき
- 令和11年度まで現状のままでもいいと思います
- 分校の形では
- 将来の生徒数による素案ですが、少子化対策を考えていくことも必要
- 北条中を固定する必要はない、小学校区を中心に生徒の居住地を基に、2つの中学校校区に再編してはどうか
- 北条中以外は南部と北部の二つにする方が地域や通学面に都合よい
- 現在の校区ではなく新たな校区の線引きをしてほしい
- 中学校区で分けて、地域から近い中学校へ再検討してほしい
- 2校案には賛成。北条と他3校合併で分けるとクラス数（生徒）に大差が出るのでは？具体的な新案は思いつかないが…
- 少人数でも運営している地域も有る。学ぶ事を重点に子供達の負担を少なくする
- 部活も指導者の確保に部員数の確保で困られていることと思いますが、部活の拠点校方式なんてことは出来ないのでしょうか。例えばA中の部活はバレーとテニス。B中の部活はバスケット卓球といった具合で。活動は週に2~3日午後は部活の日それぞれの学校と拠点校の間はバスで送迎

第1章

第2章

第3章

第4章

1 中学校について
(保護者)

1 中学校について
(地域代表)

1 中学校について
(教職員)

2 小学校について
(保護者)

2 小学校について
(地域代表)

2 小学校について
(教職員)

④「(中学校を2校に統合する素案について) 分からない」の理由

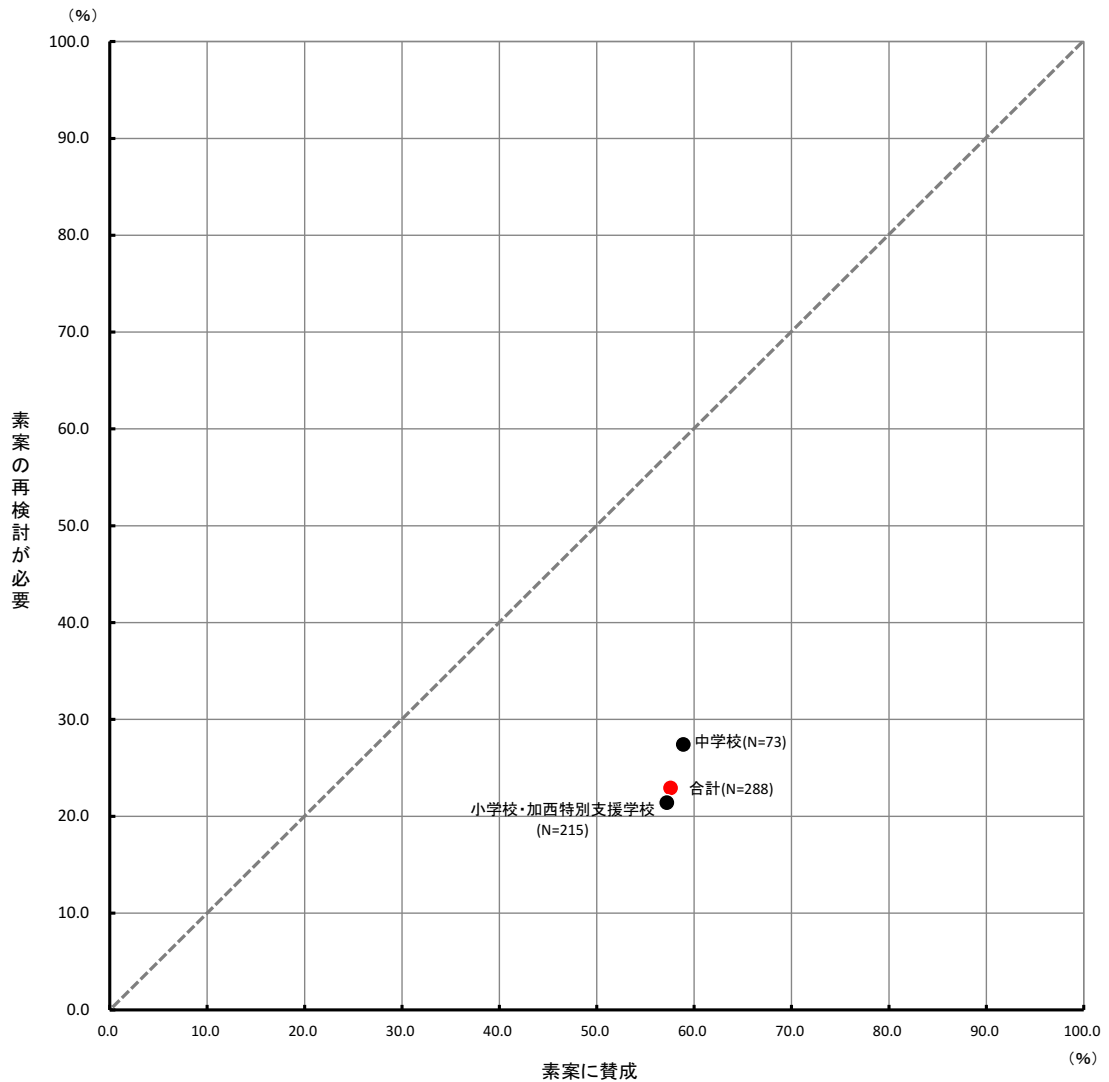
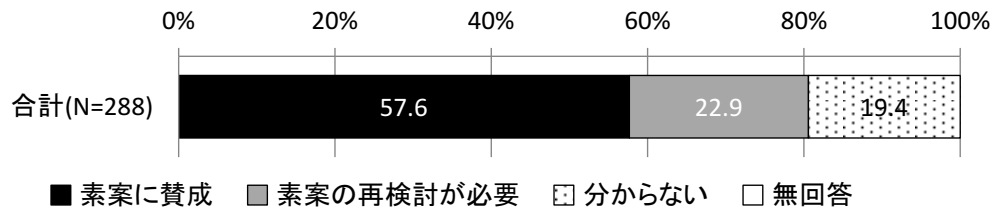
主な回答 (N=30)

- 子どもがいないので分からない。
- 学校の場所、通常方法、住民の賛否、等々で難しい。
- 市による財産負担が具体的にわからない。
- 北条中学校区に住んでいるため他の地区のことはよく分からない。
- 交通が不便で広域な為、考えが及ばない。
- 市民にもっとわかりやすい説明をしてほしい。
- 通学と地域に変化するためもっと校区ごとの説明と効果を言ってもらいたい。近い時期に統合が必要と思われます。
- 2校案にならざるを得ないが組み合わせが分からない(どうすべきか分からない)
- 統合は理解できるが範囲が広すぎる。
- 広範囲にわたるのを一つにまとめるのは、どうなるのかイメージがわからない。
- 素案に反対ではないが、加西市の北の端から南の端の通学が遠いと思う。

3) 教職員

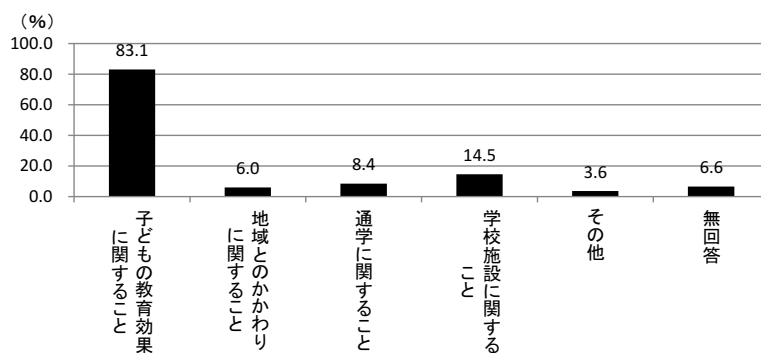
① (中学校を2校に統合する) 素案についての判断

- 「素案に賛成」(57.6%)は「素案の再検討が必要」(22.9%)より高くなっています。
- 小学校・加西特別支援学校、中学校とも、「素案に賛成」が「素案の再検討が必要」より高くなっています。



② 「(中学校を2校に統合する) 素案に賛成」の理由(複数回答)

- 「素案に賛成」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(83.1%)が最も高く、次いで「学校施設に関すること」(14.5%)、「通学に関すること」(8.4%)となっています。



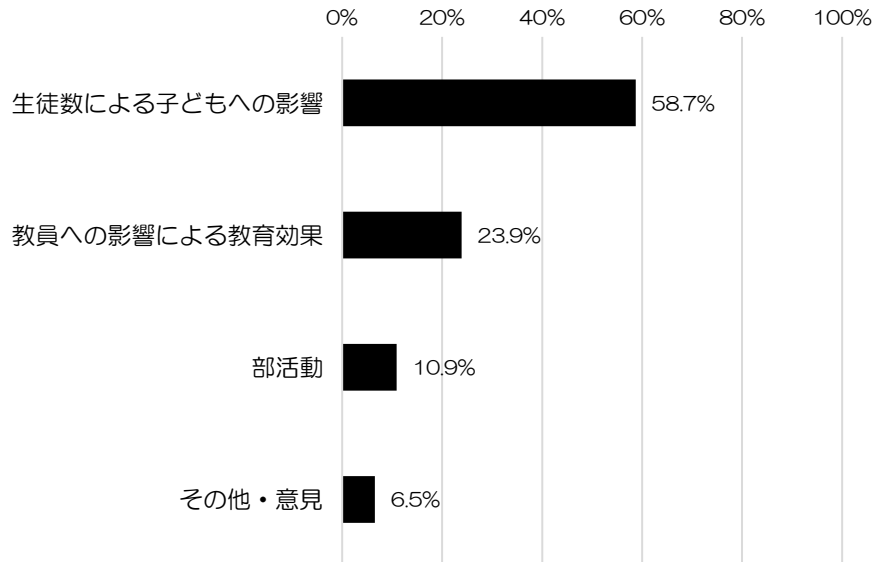
	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=166)	83.1	6.0	8.4	14.5	3.6	6.6
小学校・加西特別支援学校(N=123)	84.6	4.9	7.3	12.2	4.1	7.3
中学校(N=43)	79.1	9.3	11.6	20.9	2.3	4.7

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】子どもの教育効果に関すること (83.1%)

- 46 件のご意見があり、「生徒数による子どもへの影響」(58.7%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



生徒数による子どもへの影響	27 件
教員への影響による教育効果	11 件
部活動	5 件
その他・意見	3 件
理由・意見合計	46 件

(生徒数による子どもへの影響 N=27) の主な回答

- 生徒数が少なく、一回関係がこじれるとほとんど修復が不可能。生徒数が多いと新たな友達関係が築けて次に向かいやすい。
- 人数的には、加西市で1中でも良い人数になっているが、切磋琢磨する機会等を保つためにも、2校は中学校がある方が良いと思います。
- 固まった人間関係よりも多くの人と関わった方が社会性育成のためにも良いと思う。授業の幅も広がる。
- 多様な考えに触れるためには、統合をする以外に方法はない。通学について、校区についてなど課題は出てくるが、その課題を工夫して解決していく道を探っていきたい。
- 小学校で少人数を経験したのちに中学校では多人数を経験することで合意形成の方法を考え直したり、人の多様性に気づくことができたりするから。
- 小規模校は、単純に、鍛えられる場面、またその要素が少ないと考えます。変化や刺激の少ない環境で学ぶことは、望ましくないと考えます。多くの人に揉まれて、好き嫌いを経験しながら育つことが望ましいと考えます。
- 少人数学習やグループ活動は在籍人数に関わらず実施できるが、多人数で活動する方が体験できる数や種類ははるかに多い。また、さまざまな考えや意見に触れることもでき、質的にも量的にも教育的効果は大きい。

(教員への影響による教育効果 N=11) の主な回答

- 今後、単学級の学校が増えてくる。そうなったときに、教員が減ることで、専門でない教科の授業を教えなければならなくなる。学びの質を落とさないためにも、統合するべきだと考える。
- 教科によっては教員の数足りていない、今後足りない可能性があるため、教育を保障する上で学校数が減れば教員が確実に配置できる。また、教員が増えれば分掌の軽減に繋がり、生徒の教育効果向上が見込まれる。
- 中学校は教科担任制であり、より専門的な授業を受けることが生徒にとって重要です。標準的な規模を確保することで、専門外の教師が授業することを減らせます。つまり、教師にとっても生徒にとってもプラスです。

(部活動 N=5) の主な回答

- 少人数より増えることで、子供たちが限定されたクラス替えにならず新たな出会い、部活動の活性化や刺激にもなる。

(その他・意見 N=3) の主な回答

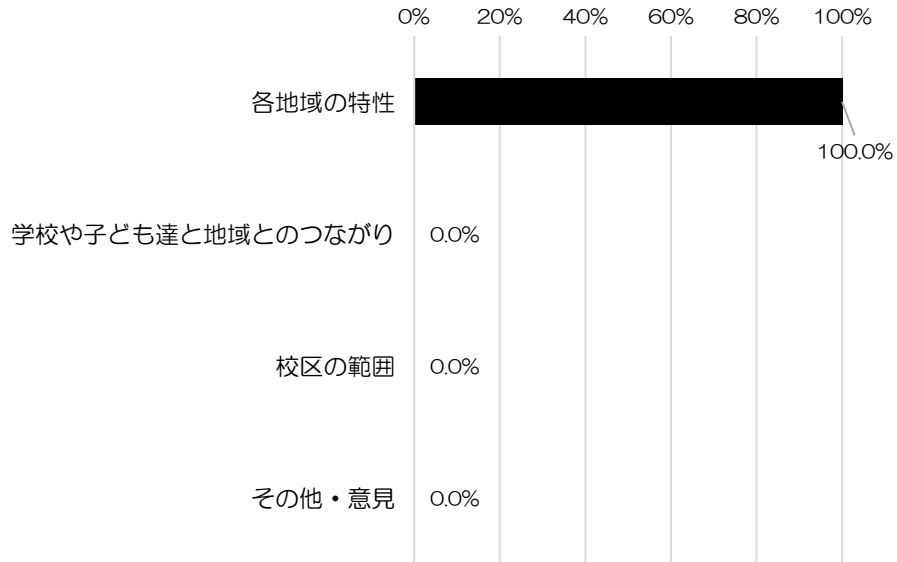
- 長い目で見ると、この2校案が一番良いと思う。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】地域とのかかわりに関すること (6.0%)

- 1 件のご意見があり、「各地域の特性」(100.0%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



各地域の特性	1 件
学校や子ども達と地域とのつながり	0 件
校区の範囲	0 件
その他・意見	0 件
理由・意見合計	1 件

(各地域の特性 N=1) の主な回答

- 3中学校区のよさを選択して取り入れることができるため、これまで以上の教育効果が期待される。

第1章

第2章

第3章

第4章

1 中学校について
(保護者)

1 中学校について
(地域代表)

1 中学校について
(教職員)

2 小学校について
(保護者)

2 小学校について
(地域代表)

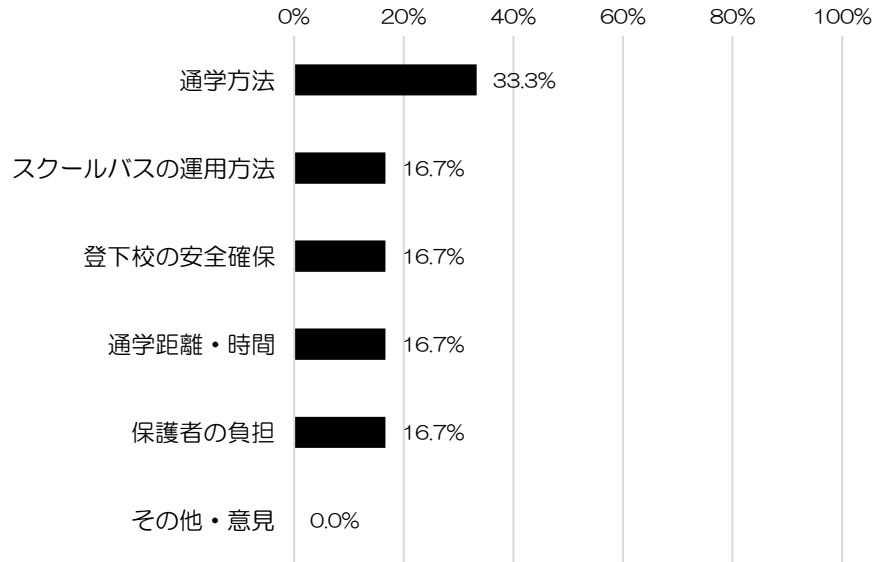
2 小学校について
(教職員)

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】通学に関すること(8.4%)

・6件のご意見があり、「通学方法」(33.3%)が最も高くなっています。

●カテゴリー別



通学方法	2件
スクールバスの運用方法	1件
登下校の安全確保	1件
通学距離・時間	1件
保護者の負担	1件
その他・意見	0件
理由・意見合計	6件

(通学方法 N=2) の主な回答

- 通学に路線バスが利用できるよう、路線の拡大、増便を検討いただきたい。また、加西特別支援学校の通学にも利用できるようなダイヤになるよう、配慮いただきたい。

(スクールバスの運用方法 N=1) の主な回答

- 統合された学校の通学はバスになると思いますが、部活動後の下校時や、休日の部活動（今は自転車で可能だが）のあり方などどうなるのかなと思う。

(登下校の安全確保 N=1) の主な回答

- 通学バスの運行で、登下校時の安全が確保できる。

(通学距離・時間 N=1) の主な回答

- 学校をどの場所に設置するかで登校が難しい生徒が出てくると思います。その対処方法をどうされるのか検討していただき、土日の部活動などに支障が出なければ大丈夫だと思います。

(保護者の負担 N=1) の主な回答

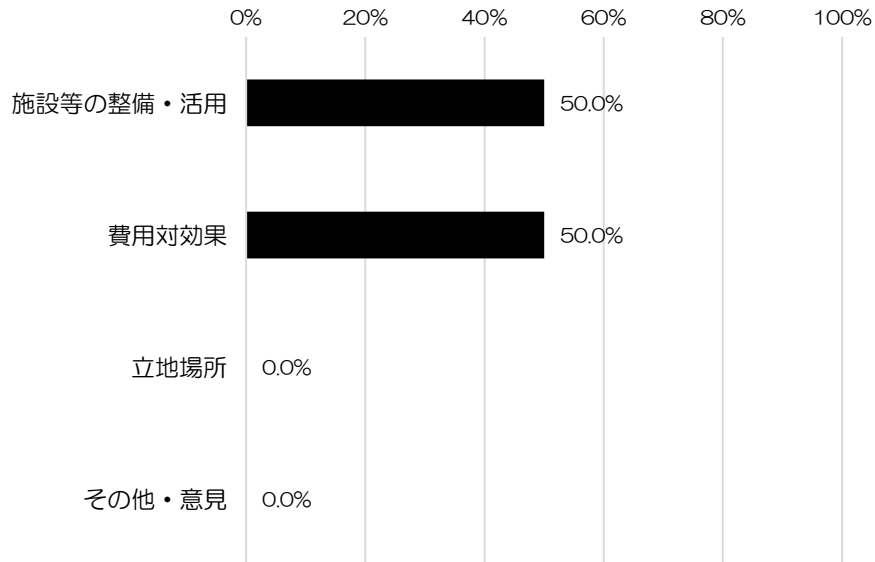
- スクールバス費用の負担を市が行える点。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】学校施設に関すること（14.5%）

- ・6件のご意見があり、「施設等の整備・活用」「費用対効果」（50.0%）が最も高くなっています。

●カテゴリー別



施設等の整備・活用	3件
費用対効果	3件
立地場所	0件
その他・意見	0件
理由・意見合計	6件

(施設等の整備・活用 N=3) の主な回答

- 新校舎を建設することで、教育環境の充実が図れると考える。
- 新しい施設を十分に使い、指導の可能性が広がる。
- 生徒が学習する場が整うことによって、落ち着いて学習に取り組めると思ったから。

(費用対効果 N=3) の主な回答

- 校舎新設、改築に関する費用の負担を市が行える点。
- 小規模校では、無駄が多くなる反面、不足しがちな物は絶対的に不足するという矛盾が起きてしまいます。人的な資源も含め、効率は悪いはずです。
- 統合後のスクールバス運行に費用がかかると言うが、日々の光熱水費やプール代、施設の修理を考えたら、16校をこのまま維持し続ける方がよっぽどか莫大な費用がかかる。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】その他（3.6%）

主な回答（N=5）

- 教職員人材の不足を解消するため
- 教職員の働き方として、負担を軽減することができる。それぞれの専門性を発揮できる。
- 教科外指導などの負担の解消が図れるから。
- 小規模校にもかかわらず、新任が非常に多く(拠点校にもなっていました)、学校が回っていない状況である。新任も全く指導されておらず、危険な状態であるため、改善が求められる。
- 統合することで、一校における教職員の人員が増え、業務内容の分担ができ、負担軽減と本来の業務へ注力できる環境が整えられるから。

第1章

第2章

第3章

第4章

1 中学校について
(保護者)

1 中学校について
(地域代表)

1 中学校について
(教職員)

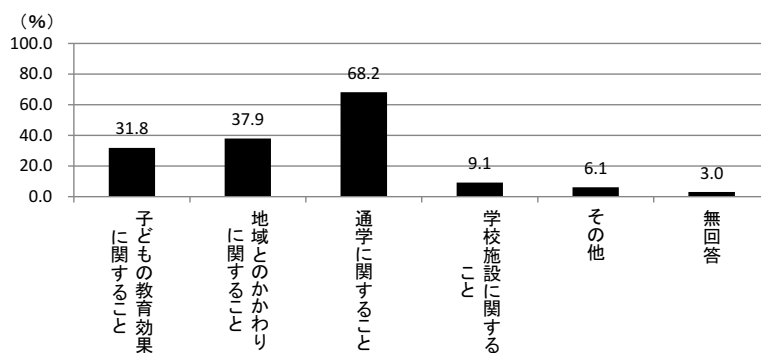
2 小学校について
(保護者)

2 小学校について
(地域代表)

2 小学校について
(教職員)

③ 「(中学校を2校に統合する) 素案の再検討が必要」の理由(複数回答)

- 「素案の再検討が必要」を選択した理由は、「通学に関すること」(68.2%)が最も高く、次いで「地域とのかかわりに関すること」(37.9%)、「子どもの教育効果に関すること」(31.8%)となっています。



理由	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
子どもの教育効果に関すること	31.8	37.9	68.2	9.1	6.1	3.0
地域とのかかわりに関すること	31.8	37.9	68.2	9.1	6.1	3.0
通学に関すること	31.8	37.9	68.2	9.1	6.1	3.0
学校施設に関すること	31.8	37.9	68.2	9.1	6.1	3.0
その他	31.8	37.9	68.2	9.1	6.1	3.0
無回答	31.8	37.9	68.2	9.1	6.1	3.0

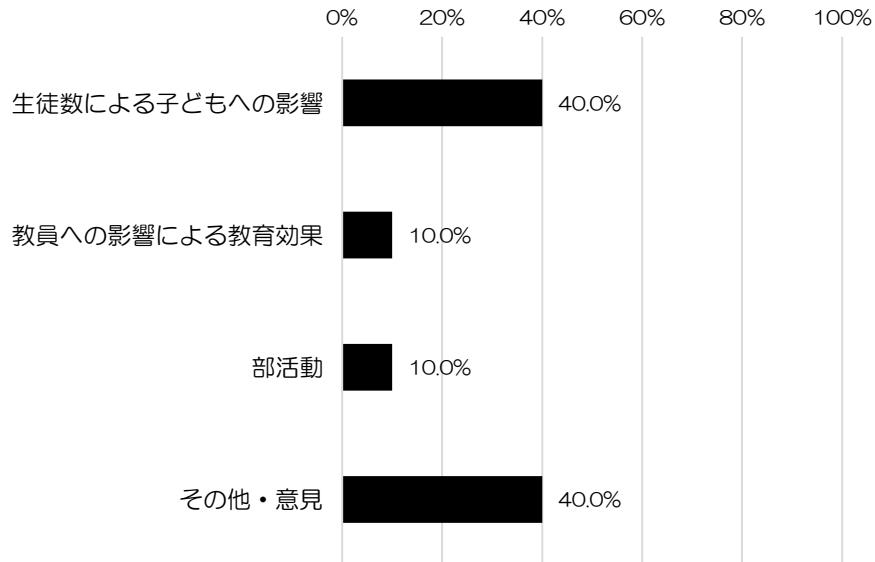
	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=66)	31.8	37.9	68.2	9.1	6.1	3.0
小学校・加西特別支援学校(N=46)	32.6	34.8	63.0	8.7	8.7	4.3
中学校(N=20)	30.0	45.0	80.0	10.0		

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】子どもの教育効果に関すること (31.8%)

・10件のご意見があり、「その他・意見」と「生徒数による子どもへの影響」(40.0%)が最も高くなっています。

●カテゴリー別



生徒数による子どもへの影響	4件
教員への影響による教育効果	1件
部活動	1件
その他・意見	4件
理由・意見合計	10件

(生徒数による子どもへの影響 N=4) の主な回答

- ・現状でさえ不適応生徒が多数いるのに、小学6年間少数クラス替えなしから、いきなりその規模では、かなり困惑して不登校生徒が増えると思われる。
- ・小規模な小学校卒業後、たくさんの小学校の生徒と一緒に中学校で生活にすることになり戸惑うのでは・・・
- ・小規模の小学校から大規模な中学校へ移行することで、更に『中1ギャップ』が生じやすくなるのが危惧される。統合するなら、まず小規模な小学校から統合して、徐々に人数を増やす配慮が必要では？

(教員への影響による教育効果 N=1) の主な回答

- ・現状、40人学級でファイルのある生徒が増えてきて、対応が出来なくなってきている。30人学級を実現する方が現状の大変さやクラス減の課題を解消することにつながる。

(部活動 N=1) の主な回答

- ・クラス替えもない単クラスの中学校では、人との関わりが少なく、社会性が身につかないと考える。たくさんの先生方との関わりもなく、部活動運営も、大変厳しくなる。

(その他・意見 N=4) の主な回答

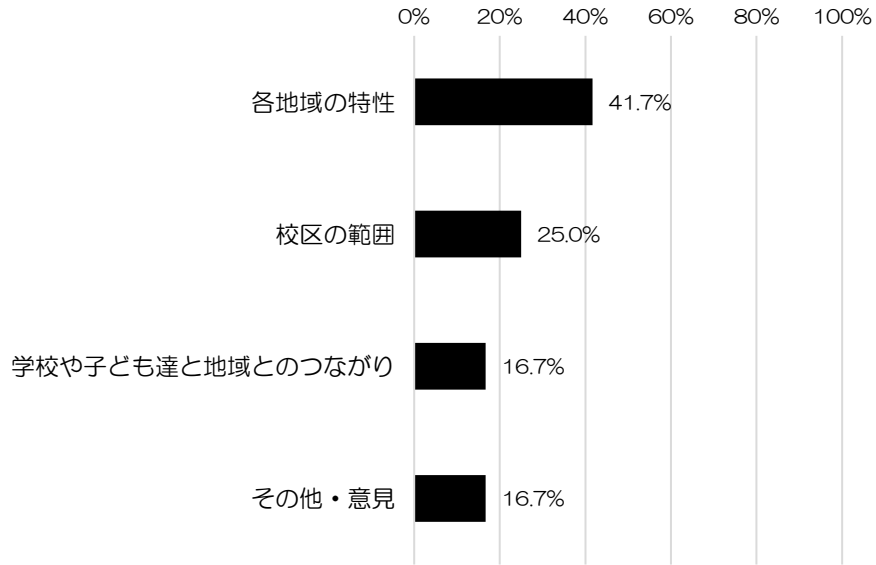
- ・地域性の違いが心配。
- ・各校には、長年の歴史で培われた各学校の校風が、合併によってどのようになるのかが未知数。それぞれがなじむには時間がかかると思われる。
- ・若干、一校の規模は小さくなりますが、小中一貫校(市内3校)にすることで、中1ギャップの解消や小中連携、小中にまたがり専科が指導できるようになれば、多くのメリットがあるのではないかと思います。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】地域とのかかわりに関すること (37.9%)

・12件のご意見があり、「各地域の特性」(41.7%)が最も高くなっています。

●カテゴリー別



各地域の特性	5件
校区の範囲	3件
学校や子ども達と地域とのつながり	2件
その他・意見	2件
理由・意見合計	12件

(各地域の特性 N=5) の主な回答

- 学校が無くなれば、地域が廃れる。高齢化がますます進む地域がある。
- 北条以外の三中の地域の結びつきを構築しにくいと思います。
- PTA 活動の棲み分けや、行事（開催場所を含めて）など、調整が難しいものがあると思われる。

(校区の範囲 N=3) の主な回答

- 校区としては広すぎて、把握できないのではないか。
- 校区が広くなりすぎると、地域を生かした学習や、地域ごとの指導など、様々な面で困難なことがありそうな気がします。

(学校や子ども達と地域とのつながり N=2) の主な回答

- 地域から中学校がなくなることで、地域とのつながりが希薄になる。また、ふるさとを愛する子どもという目標を達成できなくなり、進学や就職後、加西市を離れる子どもが増えることが予想される。
- トライやるなどは、それぞれの学園地域に参加するなど、中学生になっても地域との関わりを意識した取り組みができれば良いと考える。

(その他・意見 N=2) の主な回答

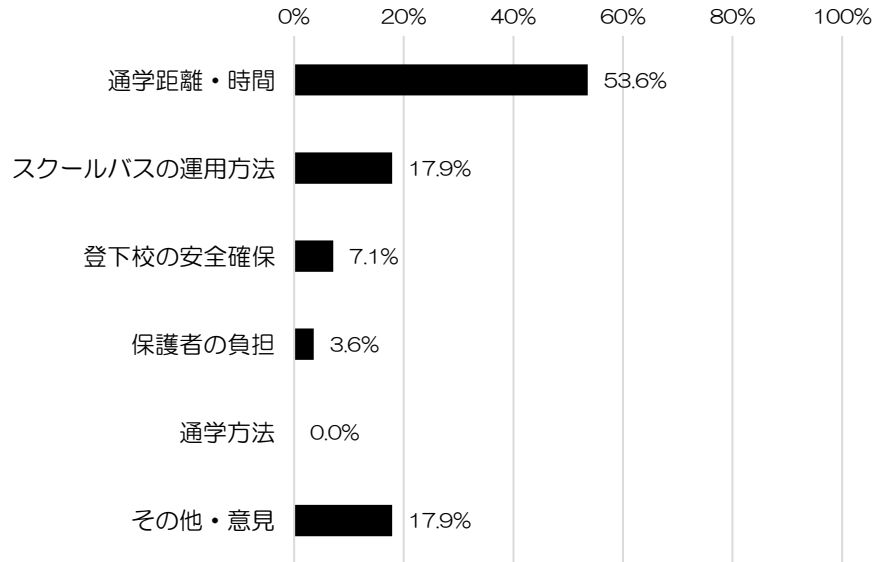
- 北条中以外の3校合同の方が大変。保護者、生徒、地域との関係性から
- 地域の実情が得られているのか？

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】通学に関すること（68.2%）

・28件のご意見があり、「通学距離・時間」（53.6%）が最も高くなっています。

●カテゴリー別



通学距離・時間	15件
スクールバスの運用方法	5件
登下校の安全確保	2件
保護者の負担	1件
通学方法	0件
その他・意見	5件
理由・意見合計	28件

(通学距離・時間 N=15) の主な回答

- 登下校に時間がかかり、不登校が増えることを危惧しています。
- 通学するために時間がかかり、学業に専念できなくなる可能性がある。
- 単純に人数だけで区割りするのはどうかと思います。北条中に通う方が圧倒的に近い生徒が、時間をかけて（時間の制約を受けて）遠い学校に通わなければならないのは不公平になるのではないかと思います。
- 統合する3つの中学校の範囲が広いため、通学に関して再検討が必要ではないかと思います。スクールバスがあるのであれば、北条中学校校区に自宅が近い生徒は、北条中学校に通うことはできないのかと思いました。
- 南北の校区が広すぎる。結果的に中学から、姫路の私立、兵教大の附属に進学する子が増えるのでは。
- 急な警報の発令等があった場合に、登下校距離が長くなると安全の確保が難しいように感じている。

(スクールバスの運用方法 N=5) の主な回答

- 泉校区の少人数で生活してきた生徒は、今でさえ中学校入学に馴染むのに時間とエネルギーがかかる。いきなりバス通学などとなると、かなり抵抗があり、不登校を増やすことにつながる恐れがある。
- 現泉中学校区の生徒は、バス通学になってしまい、それをどうするか…。大量の人数を輸送することになるのでは。

(登下校の安全確保 N=2) の主な回答

- 標準規模以外の小学校からは通学距離が遠く時間もかかり、急に土地勘の少ない中学校へ通学させるとなると安全面の確保も難しい。通学の大変さ不便さが要因で不登校になる生徒が増えないか心配される。

(保護者の負担 N=1) の主な回答

- 校区が広がるので、スクールバスを利用するにしても問題が出てくるのではないかと。部活動で下校時間がバラバラになる場合や、週末の部活動の登下校はどうするのか疑問。

(その他・意見 N=5) の主な回答

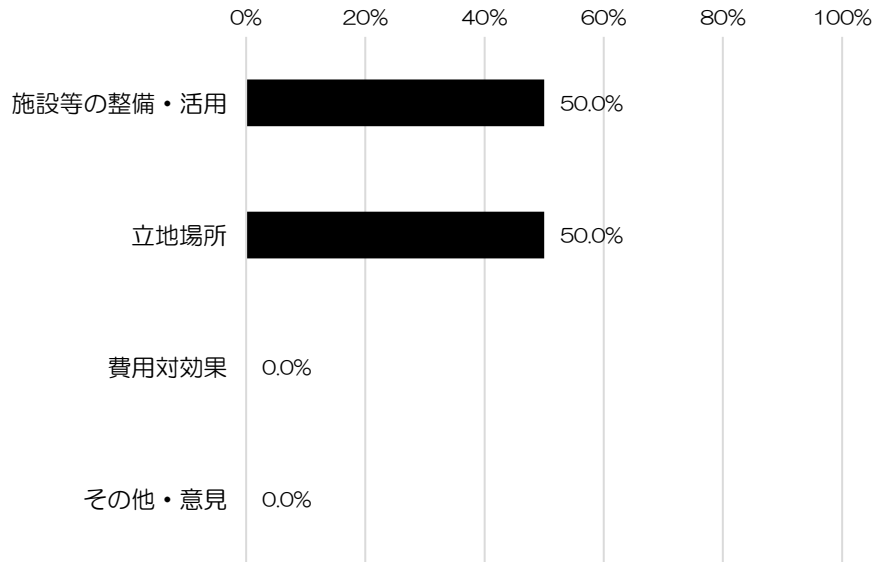
- 善防校区は北条地区のほうが近いので、北条中のほうが良いのではないのでしょうか？
- 統合する中学生の中には、北条中に行きたいと考える生徒や保護者、地域の考え方もあるのではないかと思う。地理的なこと、その地域の考え方も入れた方が、加西市全体が学校編成するという考えた良いのではないかと。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】学校施設に関すること (9.1%)

- 4 件のご意見があり、「施設等の整備・活用」「立地場所」(50.0%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



施設等の整備・活用	2 件
立地場所	2 件
費用対効果	0 件
その他・意見	0 件
理由・意見合計	4 件

(施設等の整備・活用 N=2) の主な回答

- 既存の施設の利用方法の検討は？新規の校舎の建設こそ、無駄にはならないか？十分に検討してほしい。
- 耐震化などもしてあり、既存の校舎も古くて使えないわけではないのに、新校舎を建築する費用がほかに必要なことに有効に使えるといいと思います。

(立地場所 N=2) の主な回答

- 「早期の用地確保が困難な場合は既存の学校用地で」と、この時期に未定である状態で、適切な地点に新施設が建設できる期待がもてない。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】その他（6.1%）

主な回答（N=4）

- 部活動での競争意識の点などから2校にする案はよいと思う。
- 更に『中1ギャップ』を減らすなら、小中一貫校にすると支援学校のように、子ども達だけでなく教師間も校種の違いを超えて交流しやすく、お互いに理解して長いスパンで目標設定や指導をして成長を見守れると思う。
- 教師の配置等がどうなるのかよくわかりません。地域とのかかわり等にも不安が残ります。
- 北条中学校とその他3校では学区の範囲の偏りが大きいので。

④ 「(中学校を2校に統合する素案について) 分からない」の理由

主な回答 (N=10)

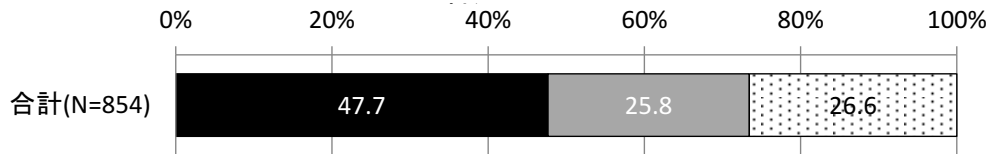
- 人数を考えて統合するのがよいか、地域を考えて統合するのがよいか分からない。
- 加西に勤務している年数が少なく、小学校の生徒数の減少について詳しくないため統合した方がよいのかはわからない。
- 加西市の教育についてわからないため。
- その形が良いかどうかはわからない。
- 加西在住経験、勤務経験が浅いため。2校にすることには賛成ですが、校区の再編もして交通の便をよく考える必要があるのではないかと考えます。
- 学校の学習内容等を考えれば仕方ないと思うが、保護者としては、中学校が遠くなることで通学に対する不安がある。送迎の必要が出てくれば、仕事を続けることが難しくなりそう。
- クラス編成上の数字だけを見れば問題は解消されているようにも見えるが、実際運営が始まれば、様々な不都合は避けられないと思う。それに小学校は存続、中学校は統合という点においては、常に疑問に感じてしまう。
- 標準規模校の大きさからは統合に賛成できるが、北条を囲むような校区の範囲に違和感がある。
- 生徒の人数を考えると統合は必要だと思いますが、北条中とそれ以外という人数のみの区切りでよいのか分かりません。他の分け方や小中一貫校など様々なあり方を検討してのベストなのか疑問です。
- 生徒の人数を考えると、3校の合併はやむを得ないと思います。ただ、小学校数が多いため校区も広くなり、文化も異なるので負担が大きいと感じました。少しでも負担が解消していけばよいと思います。

4-2 小学校は11校を存続させ、現中学校区の小学校を「1つの学園」とみなして、「小小連携」を強化、推進することについて

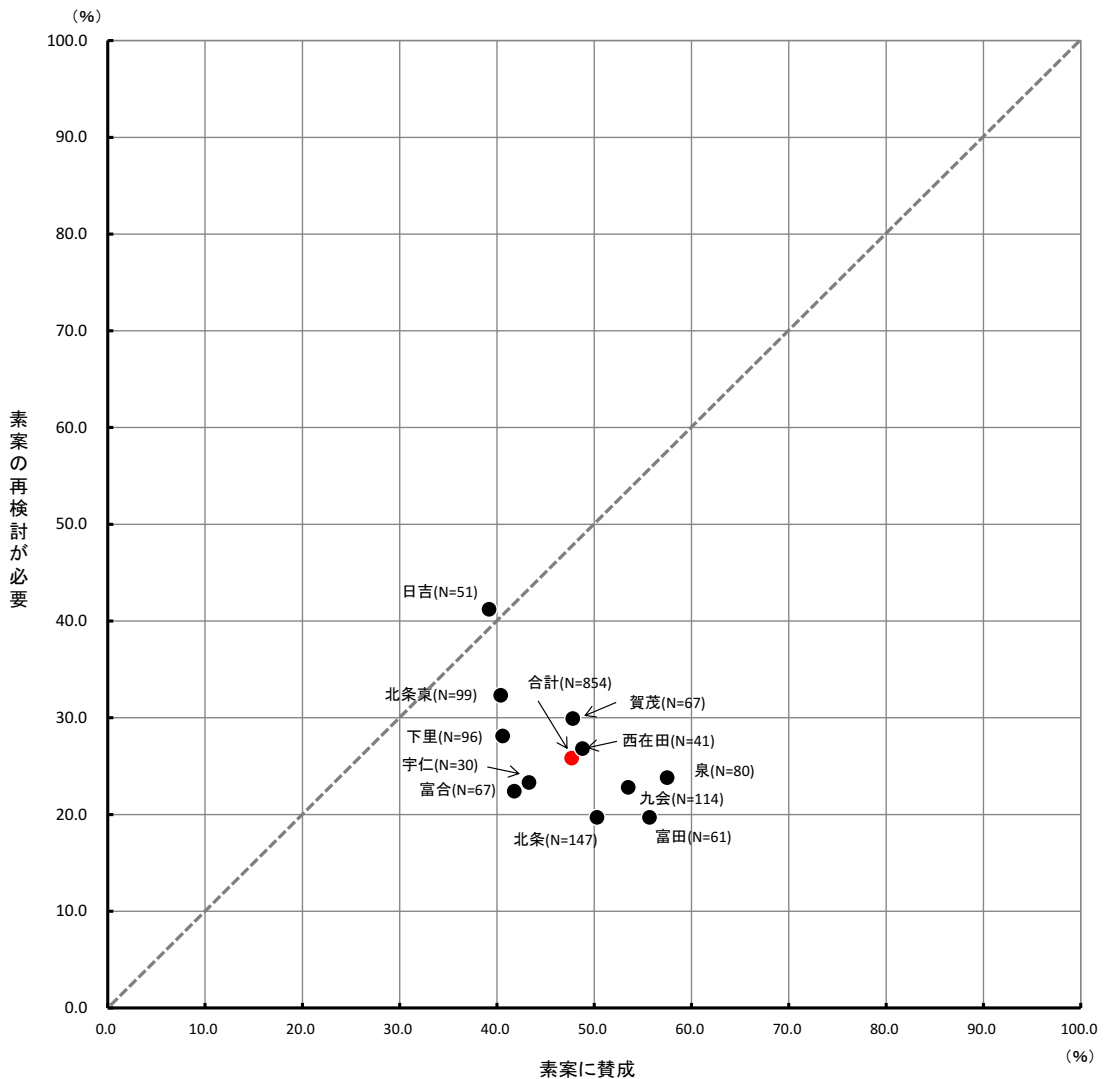
1) 保護者

① (小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす) 素案についての判断

- ・「素案に賛成」(47.7%)は「素案の再検討が必要」(25.8%)より高くなっています。
- ・小学校区別にみると、「素案に賛成」が「素案の再検討が必要」より高い校区は10、「素案に賛成」と「素案の再検討が必要」がほぼ同様(差が5.0ポイント未満)の校区は1となっています。

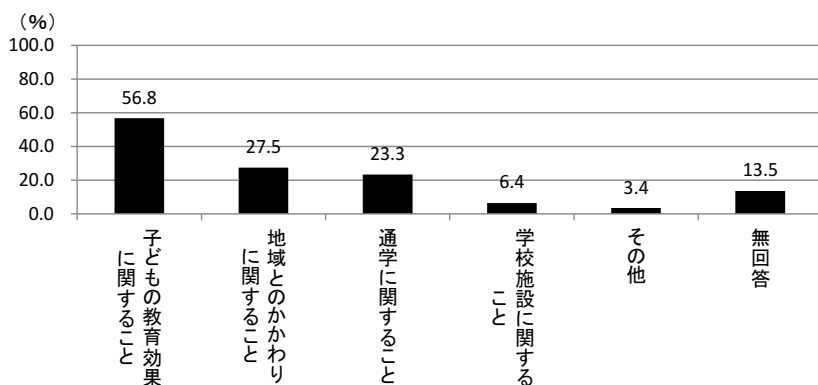


■ 素案に賛成 ■ 素案の再検討が必要 □ 分からない □ 無回答



②「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす) 素案に賛成」の理由
(複数回答)

- 「素案に賛成」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(56.8%)が最も高く、次いで「地域とのかかわりに関すること」(27.5%)、「通学に関すること」(23.3%)となっています。



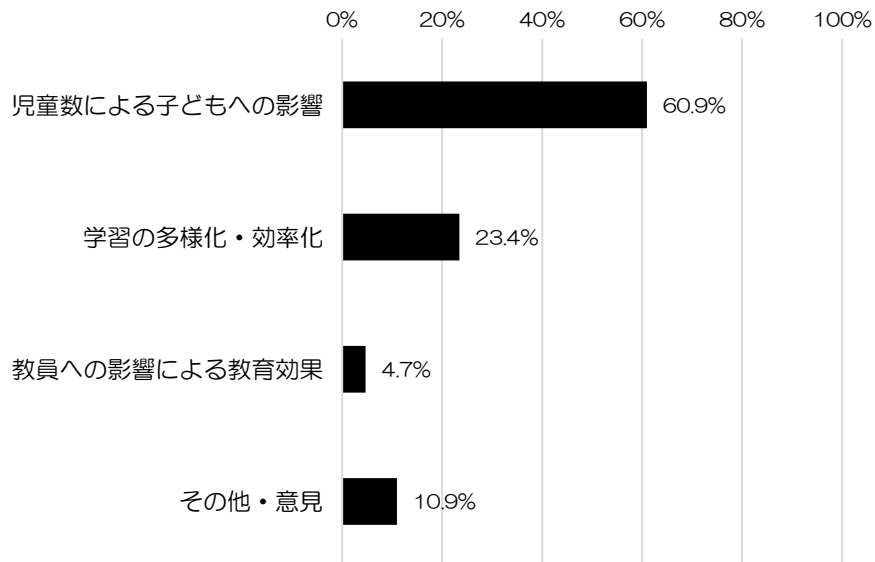
	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=407)	56.8	27.5	23.3	6.4	3.4	13.5
北条(N=74)	67.6	33.8	18.9	9.5	1.4	8.1
北条東(N=40)	52.5	35.0	22.5	7.5	7.5	17.5
富田(N=34)	64.7	26.5	14.7	11.8	5.9	5.9
賀茂(N=32)	62.5	21.9	25.0		12.5	12.5
下里(N=39)	53.8	23.1	25.6	5.1	2.6	12.8
九会(N=61)	42.6	27.9	31.1	6.6	3.3	11.5
富合(N=28)	57.1	35.7	32.1	7.1		17.9
日吉(N=20)	70.0	35.0	25.0		5.0	10.0
宇仁(N=13)	46.2	23.1	46.2			15.4
西在田(N=20)	50.0	10.0	25.0			20.0
泉(N=46)	54.3	19.6	10.9	8.7		23.9

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】子どもの教育効果に関すること (56.8%)

- 64 件のご意見があり、「児童数による子どもへの影響」(60.9%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



児童数による子どもへの影響	39 件
学習の多様化・効率化	15 件
教員への影響による教育効果	3 件
その他・意見	7 件
理由・意見合計	64 件

(児童数による子どもへの影響 N=39) の主な回答

- 他校との関わりが増えれば、大人数での集団行動等やルール等を学ぶ機会もできそう。また中学に進学した時にも小小連携で知った顔が多ければ新生活への心配も少ないと思う。
- 多くの人間（子供同士であっても）との触れ合いは、良くも・悪くも、人生にとっては大きな意味を持つと思います。学校自体の統合ではなくても、子ども同士が多くのコミュニケーションをとれることが望ましい。
- オンラインはもちろん、感染状況を見て、直接的な関わりができる機会の設定を期待する。運動会や音楽会を合同開催にするなど、目的に応じて、少人数と大人数のよさを上手く使い分けていければと思う。
- 自然学校や市の体育大会、音楽会のような、他校との交流をもっと増やして欲しい。少人数の学校の良さを活かしつつ、多くの人と関わることを増やすことが、中学の合併後の子供たちの戸惑いを軽減できると思う。
- 少ない人数の中でそれぞれの学校で教育するより、大きな括りの中で連携できるものは連携して教育を行うことで、子供達の可能性が広がるのではないかと考える。
- 1つの学園とすることで、行事や一部の授業を合同で行うのであれば子どもの刺激になるからよいと思う。しかし、教員の負担が大きくなったりコストが上がるのではないかと考える。

(学習の多様化・効率化 N=15) の主な回答

- 学園という意識ができると、個々の学校だけでなく横の連携が強化されるので情報交換や共同で行事などができればいいのではないかと考える。
- 児童が減少する中、小小連携で児童同士の関わりが増えるのは良いことだと思う。オンラインでの同時学習の機会が増えれば連携を生かしていけるのでは。
- 基本的には賛成だが、教科により学校間の移動が発生するのは非効率な面もあると思う。プールは着替えの時間もあるし、移動時間に費やし授業内容が薄くなる懸念がある。小小連携が「改悪」とならないようにしてほしい。

(教員への影響による教育効果 N=3) の主な回答

- 小学校同士の連携や交流が活発になり、教員の作業分担による負担軽減が進めば、教員が心穏やかに児童と向き合える時間が増えるので賛成です。

(その他・意見 N=7) の主な回答

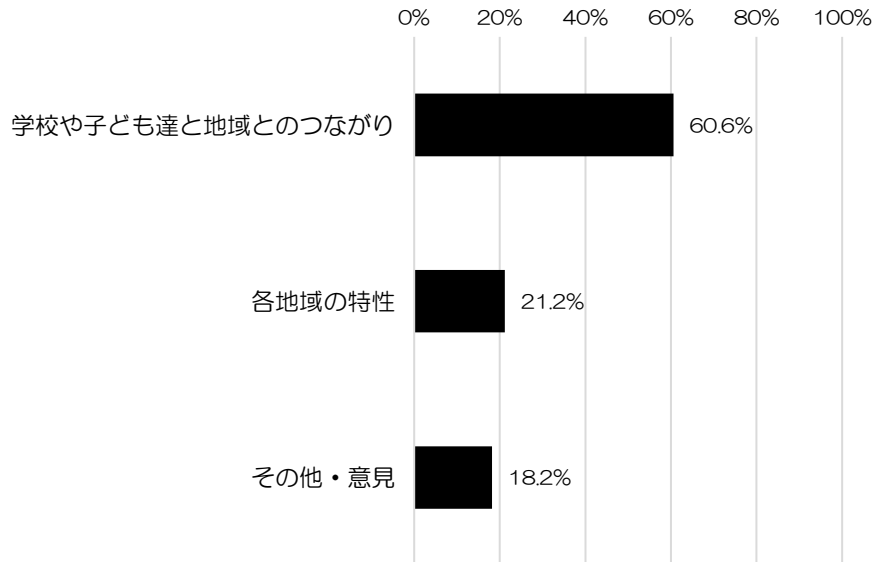
- 他校と交流が増えたり、小規模特認校制度の導入により、小学校が選べるのは画期的だと思う。
- それぞれの地域により親しむことができると思います。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】地域とのかかわりに関すること (27.5%)

- 33 件のご意見があり、「学校や子ども達と地域とのつながり」(60.6%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



学校や子ども達と地域とのつながり	20 件
各地域の特性	7 件
その他・意見	6 件
理由・意見合計	33 件

(学校や子ども達と地域とのつながり N=20) の主な回答

- 小学生を見守る地域の目が、九会地区はとてもあたたかく、地域全体で子育てをしている雰囲気があります。小学校が地域に無くなると、この優しい風景が無くなり、子育て世代が離れ、活気が失われてしまうと思います。
- 児童が地域と関わりを持つことは大切なことだと思います。
- 地域の協力や学びがある事でそれが大人になってから子供たちに地域をみんなですべて守っていくという考えを持ってもらえたら地元に残る人も増えるのでは。
- 登下校する子どもと地域に関わりがあることを大切にしたい。親は知らなくても子どもが「〇〇さん」と知っており、「いつも声をかけてくれる」と子どもが嬉しそうに話す機会を奪わないでほしい。
- ふるさと創造会議と地域の学校が結びつくことで、地域で子どもを育てていきたいと私自身が思うので。
- 小学校が地域の核として果たす役割は多いと考えられ、小小連携により、地域と小学校とのつながりを保持する必要があると考えるため。
- 小学校の間はやはり、地域が育てる面もあると思うので。
- 児童にとっては、地域というものが自分自身が最初に接する大きな社会。その充実を図ることは、個々の個性を育む上で重要であると感じる。
- 子供が小さい内は、地域の多数の大人の見守りが必要とおもいます。

(各地域の特性 N=7) の主な回答

- 地域で生きることが大事。単学級だからこそ、少人数だからこそ地域に出て多様な教育活動ができる。
- 地域資源を有効活用されることを望みます。
- 地域を活性化する為にはその地区に小学校は絶対必要です。

(その他・意見 N=6) の主な回答

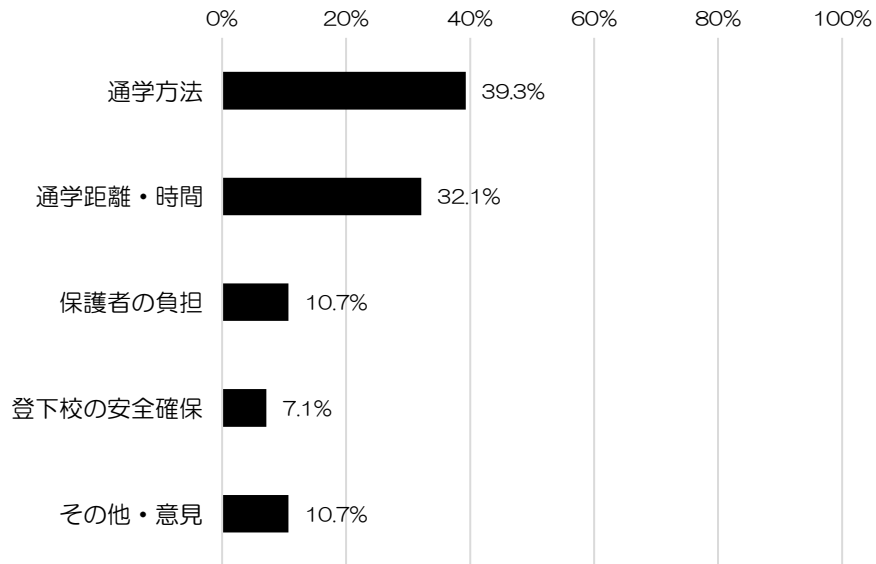
- 基本的に児童の事を考えていただきたい。
- 総合的な学習で地域に根ざした活動ができるように思う。ただし、人間関係が固定してしまいがちなので2校合併の学期を作るなどしてはどうでしょうか。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】通学に関すること (23.3%)

・28件のご意見があり、「通学方法」(39.3%)が最も高くなっています。

●カテゴリー別



通学方法	11件
通学距離・時間	9件
保護者の負担	3件
登下校の安全確保	2件
その他・意見	3件
理由・意見合計	28件

(通学方法 N=11) の主な回答

- 徒歩通学を体力面で残してほしい。
- 徒歩通学することを前提に考えると小学校は11校のままが良いと思います。バス通学案もありますが、体力をつけるという意味でも徒歩通学を出来ればして欲しいです。
- 子供の安全、安心を第一にするなら、自宅からの徒歩での通学が良いと思います。徒歩での通学は、身体を鍛錬ことにも通じる所があるかと思っています。
- 小学生の体力の向上のため、歩いて通学させることは必要だと思う。地域の人にあいさつし、毎日同じ道を通学することで、郷土愛も芽生えると思う。
- 毎日1時間かけて登下校し、雨の日や寒い日、汗だくになっている姿はかわいそうですが、たくましく成長し、とても立派で誇らしいです。登下校中には色々トラブルもありますが、それも歩いて登下校するからこそ。

(通学距離・時間 N=9) の主な回答

- 流石に統合は通学的に小学生では厳しいかなと。せっかくなので、オンライン授業で隣の学校と一緒に授業をするなんてこともいいと思う。
- 小学校は通学の負担を考慮し、統合は避けるべき。
- 1年生の足でも歩いて行ける範囲がいい。

(保護者の負担 N=3) の主な回答

- 小学校と幼稚園に子供がいます。仕事の都合で園では預かり保育をお願いしているが、小学校が統合されると小学校(学童)と園が離れてしまい閉園時間までに迎えに行けなくなることを懸念します。

(登下校の安全確保 N=2) の主な回答

- 小学生の場合は通学上の防犯面から現行の学校区を維持して欲しい。

(その他・意見 N=3) の主な回答

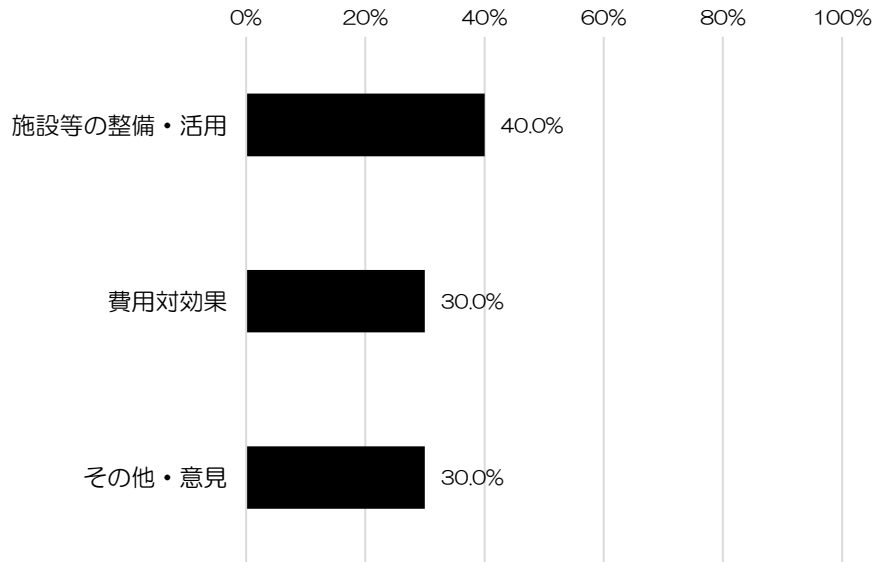
- 現中学校区の小学校を統合するのが望ましいですが、小学生の足でどこまで通学できるのか不安な面もあります。学園構想の案が現実的なのもかもしれません。
- 流石に統合は通学的に小学生では厳しいかなと。せっかくなので、オンライン授業で隣の学校と一緒に授業をするなんてこともいいと思う。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】学校施設に関すること (6.4%)

- 10 件のご意見があり、「施設等の整備・活用」(40.0%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



施設等の整備・活用	4 件
費用対効果	3 件
その他・意見	3 件
理由・意見合計	10 件

(施設等の整備・活用 N=4) の主な回答

- 西在田と宇仁小を建て替えたばかり。統合でもよかったが、それなら建て替え前にすべきだった。
- 現存の校舎は出来るだけ活用する事が望ましい。連携を取り、共同で行事等を実施する事はいい事だと思う。

(費用対効果 N=3) の主な回答

- 学校をまとめる方が先生の数も減り、財政面もうるおう。生徒の数か少ないとPTaの役員仕事の負担もふえるから。
- 統合することで維持費節減になる。

(その他・意見 N=3) の主な回答

- 近い内に、現中学校区内での小学校統合を視野に進めて頂きたい。
- 人数が少ないのに、それぞれの施設の管理が無駄だと思う。ただ、人数を集約するという意味で、小学校と中学校の統合は出来ないのか？9学年までとし、一緒の場所で学ぶという事は出来ないのか？

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】その他（3.4%）

主な回答（N=15）

- 教育内容を充実させようとする先生方のご負担が多くならないか気になりますが、地域住民の持てる力をふんだんに利用して委ねながら無理なく子供達を導いてやっていただきたいと思います
- 中学校でいきなり統合だと環境の変化も大きく戸惑いも出てくるとおもいますが、ワンクッションある事で、環境の変化も最小限に抑えることが出来て、子供達が楽しく学校生活がおくれるのではないかと思います。
- 1つの学園構想の意味がよく分かりません。校長や教師の数を減らして人件費を浮かすためなら問題があるように思います。
- 運動会 色々やる競技増えそう。音楽会とかも。
- とにかく教職員を減らしてほしい。不要な教職員が多すぎる。税金の無駄使いはやめてほしい。
- この機会に小中学生の制服の機能性や価格、購入店等の見直しも希望する。ジェンダーも含め、時代に応じた多角的な視点で検討をすすめていただきたい。
- 私は生まれは加西ではありません、地域の事など自分のところ以外はよくわかりませんが、合併にしても地域外になる為、それが良いのか判断出来ませんので案に賛成にしています
- 学園の響きも良く、小学校は今まで通りでいいかと思います。

第1章

第2章

第3章

第4章

1 中学校について
(保護者)

1 中学校について
(地域代表)

1 中学校について
(教職員)

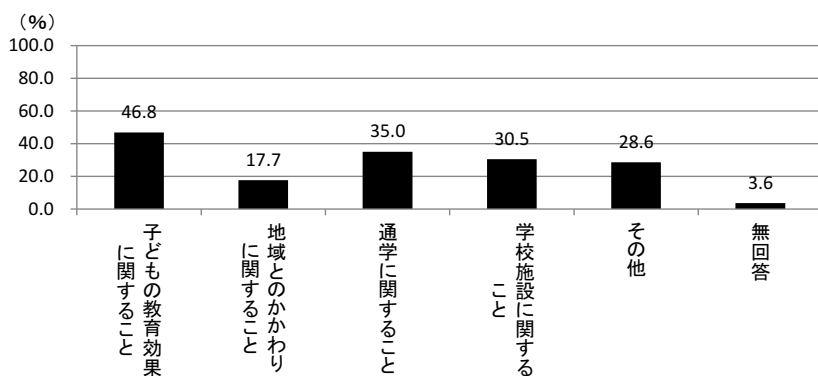
2 小学校について
(保護者)

2 小学校について
(地域代表)

2 小学校について
(教職員)

③「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす)素案の再検討が必要」の理由(複数回答)

- ・「素案の再検討が必要」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(46.8%)が最も高く、次いで「通学に関すること」(35.0%)、「学校施設に関すること」(30.5%)、「その他」(28.6%)、「地域とのかかわりに関すること」(17.7%)、「無回答」(3.6%)となっています。



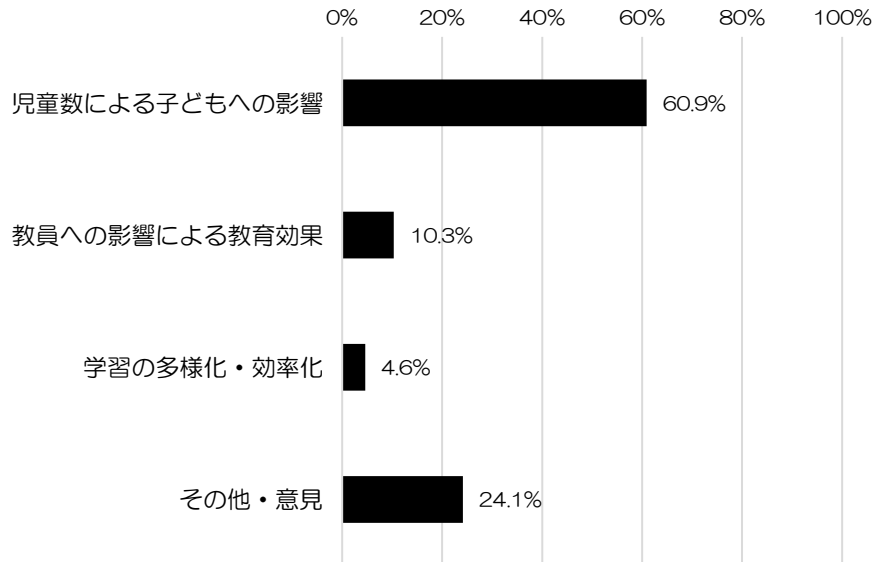
	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=220)	46.8	17.7	35.0	30.5	28.6	3.6
北条(N=29)	48.3	20.7	10.3	17.2	37.9	3.4
北条東(N=32)	53.1	9.4	34.4	46.9	34.4	
富田(N=12)	41.7	8.3	25.0	16.7	58.3	
賀茂(N=20)	35.0	5.0	30.0	40.0	25.0	
下里(N=27)	40.7	25.9	44.4	33.3	18.5	11.1
九会(N=26)	46.2	19.2	46.2	15.4	26.9	3.8
富合(N=15)	53.3	20.0	46.7	40.0	26.7	13.3
日吉(N=21)	52.4	14.3	33.3	47.6	14.3	
宇仁(N=7)	42.9	28.6	42.9	28.6	28.6	
西在田(N=11)	36.4	45.5	54.5	18.2	36.4	
泉(N=19)	57.9	15.8	36.8	15.8	21.1	5.3

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】子どもの教育効果に関すること（46.8%）

- 87 件のご意見があり、「児童数による子どもへの影響」（60.9%）が最も高くなっています。

●カテゴリー別



児童数による子どもへの影響	53 件
教員への影響による教育効果	9 件
学習の多様化・効率化	4 件
その他・意見	21 件
理由・意見合計	87 件

(児童数による子どもへの影響 N=53) の主な回答

- こども園が統合しているのに、再びバラバラになる意味がわからない。仲良くなった友達と長く付き合い、刺激を受け合いながら成長してほしい。複合学級には反対です。
- 単学級では子ども同士の間関係が6年間硬直化してしまう。これは精神や心の成長に良くない。また教育の質、教員の質の低下も懸念される。
- 少人数の限られた集団の中で自分の居場所を見つけられない子どもは、ずっと疎外感を味わうことになる。クラス替えができてこそ、環境を変えるチャンスができる。文科省の推奨する適正規模に従うべきである。
- 生徒数が少ないと、子供が多様な人と交流する機会が減り、人間形成上良くないと考える。一学年一桁の学校などは統合したほうが良い。
- 連携にも限度がある。小規模は変わらず、複式学級になったり、行事などの規模が縮小し、子供の受ける教育の質が下がる。
- 小学校も統合した方が子どもたちは刺激のある環境で学習したり、生活できると思います。友達もたくさんできていいと思います。
- 小学生には、一緒に遊び一緒に勉強して意見をたたかわせるなど、直接体験が大切である。ネットワークを使っての小小連携も考えられるが、やはり、適正規模による学校による児童相互の直接的なふれあいが大切に思う。
- ICTを使うなら、わざわざ近い小学校より、遠いところと交流すべきでしょう。小さな枠組みを作るより、むしろすべての小学校で連携するくらいのことを考えてほしい。

(教員への影響による教育効果 N=9) の主な回答

- 学園構想の小小連携とは具体的に何をするのかわからない。先生の負担が増えるだけではないか。積極的に統合を進めてほしい。11校存続させる利点がよくわからない。

(学習の多様化・効率化 N=4) の主な回答

- 具体的な説明がないので判断ができない。「ICTを活用する」という曖昧な理由ではなく、先行事例などを用いた根拠のある説明をして頂きたい。

(その他・意見 N=21) の主な回答

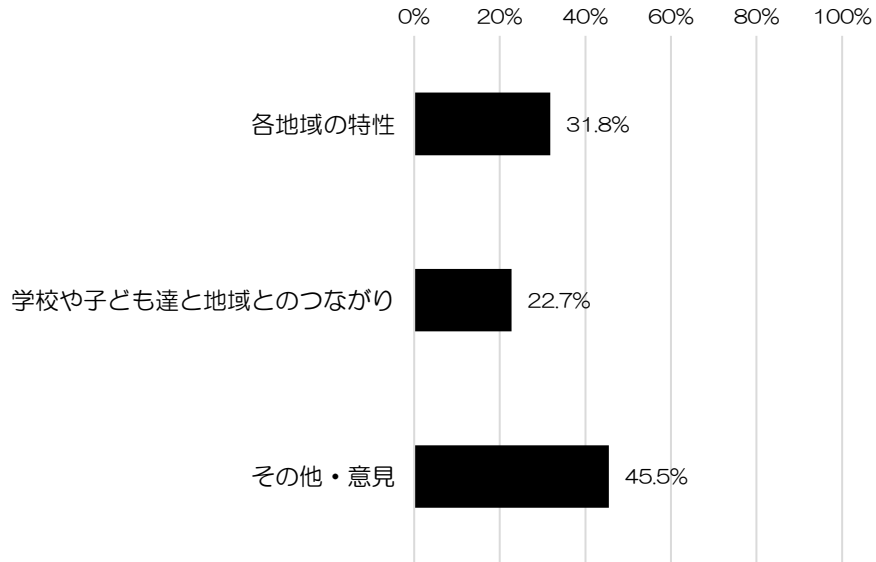
- 中学校を統合するのであれば、小学校も統合したほうが環境にも慣れスムーズに中学生活に移行できる。小中一貫教育を検討する必要があると思う。
- この案では、小規模校から、いきなり大きな中学校に行くので、中1ギャップが心配です。小学校も統合するべきだと思います。
- 就学前にこども園で統合しているのだから、小学校も小規模校は統合しても良いのではないか。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】地域とのかかわりに関すること（17.7%）

・22件のご意見があり、「その他・意見」（45.5%）が最も高くなっています。

●カテゴリー別



各地域の特性	7件
学校や子ども達と地域とのつながり	5件
その他・意見	10件
理由・意見合計	22件

(各地域の特性 N=7) の主な回答

- 地元が地域活性化を図るため、小規模の学校を存続させることは、保護者のニーズに合わず、結局市街地への転出につながっていると思う。
- 今の時代地域性なんてことはほぼ感じない。逆に合併後、旧の地域で今と変わらず見守りを続けてもらえるように話をする方が先決に感じる。地域の交流があるならばそれを新校区で出来るように活動すればいい。
- 地域の高齢者たちは、各小学校存続を頑なに主張するが、本当に子供たちの将来のことを考えるのであれば、良好な教育環境(小学校統合)にすべき。

(学校や子ども達と地域とのつながり N=5) の主な回答

- 美バースなどのPTA 行事やPTA 活動がどうなるのか不透明。連動して検討していくべき。
- 統合して、地域の関わりが希薄になることはないと思う。それより標準的な学校規模になるように考え直すべきだと思う
- 統合しても、地域とのかかわりは作れる。

(その他・意見 N=10) の主な回答

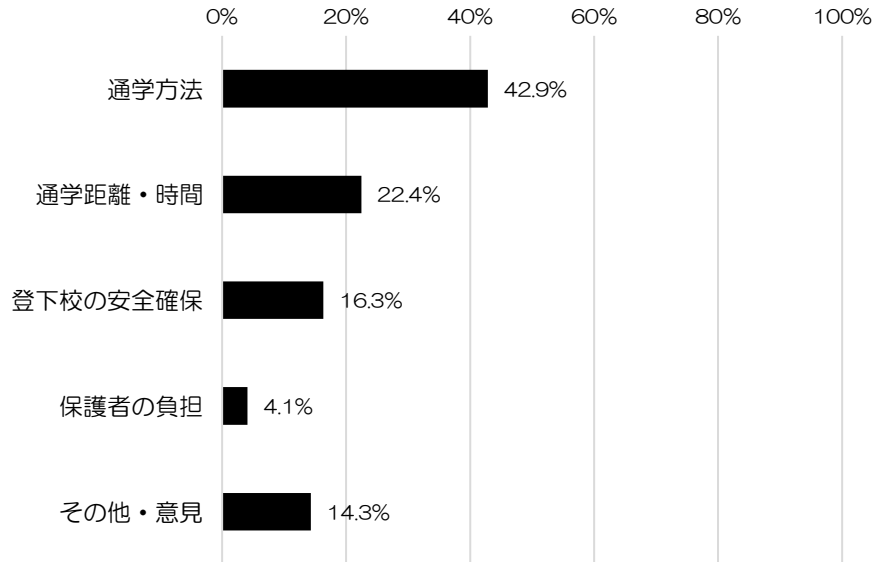
- 持続可能な地域社会、少子化対策として、魅力ある教育環境の整備は不可欠である。小規模校で魅力ある充実した教育環境を子育て世代や若者に示すことができるか疑問。
- 地域の意見より実際の子供たちの事を考えるべきだ。
- 教師の負担増に繋がらないように、地域を含めて子供たちの支援を考えるべき。
- 地域の連携がとりたいなら学校間交流ではなく統合して欲しい。統合が無理なら、小学校を選択できるようにしてほしい。
- せっかく、バラバラだった幼保を一元化してこども園にし、小さいうちから中学校区の友達を子どもも保護者も作ったのに、小学校で保護者や子ども達をバラバラにして何の意味があるのか？
- 兵教大に通う子はバスで通学をしているし、統廃合してバス通学したほうがよいのではないか。今の小学校区で地域に根差す形を維持することが、大人の都合を優先して、子供のことを第一に考えているか少々疑問である。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】通学に関すること (35.0%)

・49 件のご意見があり、「通学方法」(42.9%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



通学方法	21 件
通学距離・時間	11 件
登下校の安全確保	8 件
保護者の負担	2 件
その他・意見	7 件
理由・意見合計	49 件

(通学方法 N=21) の主な回答

- ・集団下校が成り立たなくなり、心配である。
- ・場合によっては通学バスの検討などをして、統合を進めてほしい。
- ・統廃合が進み、バス通学ができると、日射病対策（数年前に冷却タオルを配布していた）や防犯・交通安全面でもよいと思う。歩道のない（細い）道を歩く子どもたちをみると危なく感じる。高齢者ドライバーも多い。

(通学距離・時間 N=11) の主な回答

- ・集団の登下校としているが、集団になるほど児童が少ない。距離が遠い児童が一人で登下校する（特に下校）するには田舎道すぎて危険。昨今の状況を見れば、子どもの被害も増えており心配である。
- ・北条、北条地区の子供の数の多さから、結局北条地区まで子供を通わせることになり、他の地域の子どもたちへの配慮が無い案である。子供の人数を理由に教育環境を整えるのを怠ってはいけない。

(登下校の安全確保 N=8) の主な回答

- ・人数が減り登下校が心配な地域もある。交通事故や不審者など、今は危険なことがふえている。統廃合してスクールバス使用のほうが、むしろ安全。子どもの立場で考えてほしい。
- ・児童の数が少なくなり、登下校の班の人数も少なくなってきた。特に下校は、学年によってバラバラなので、1人で帰る事もある。児童の安全の為に、統合してスクールバスを出すべき。

(保護者の負担 N=2) の主な回答

- ・少しいレギュラーな通学が発生したときに親の送迎が前提になっているのなら反対。行政で対応できるのであれば賛成。1校になるのなら減った人員分、送迎者、送迎員確保可ですか。

(その他・意見 N=7) の主な回答

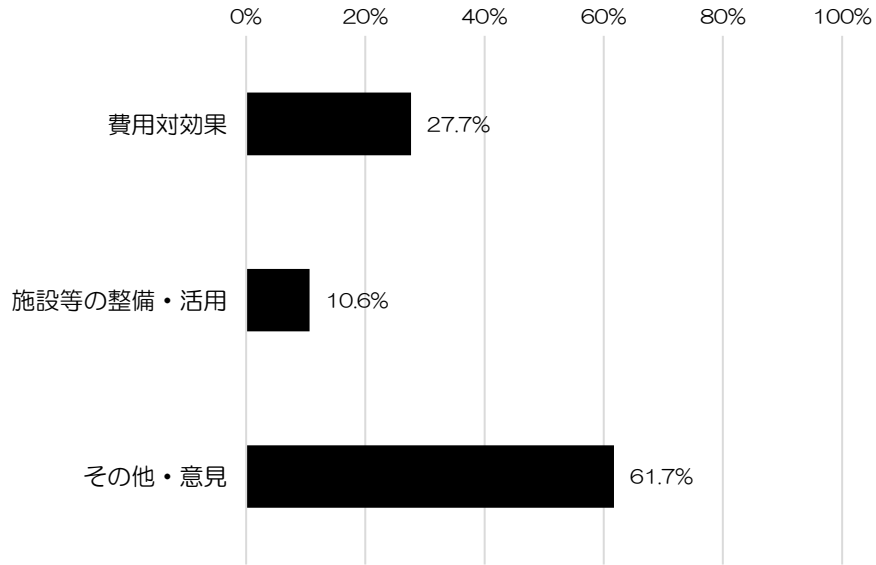
- ・小学校の数が減れば、人件費も維持費なども減るのではないか。スクールバスの運行も可能だと思います。
- ・学校数を減らすべき。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】学校施設に関すること (30.5%)

・47 件のご意見があり、「その他・意見」(61.7%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



費用対効果	13 件
施設等の整備・活用	5 件
その他・意見	29 件
理由・意見合計	47 件

(費用対効果 N=13) の主な回答

- 11校を維持するための人件費、施設維持費などが児童数に見合っていないのでは？統廃合し、学校を別の形で活用できないのか？
- 非効率であるため、統合を検討すべきである。
- 各学校に対する施設整備が必要となり、コストが減らない。また共同授業や施設の共同利用をする際の、移動の手段や時間を考慮すると統合を行った方が良いと考える。
- 小規模の学校になると、学校設備の整備に必要な費用が分散される。校舎数を減らし、学校設備の最適化や充実化に費用を集中すべき。それを推して、市外からの子育て世代の流入につなげないと、学校維持が出来なくなる。
- 学校施設は常に老朽化し、また時代に合った変化も必要だと思います。11校を同じレベルでの維持、改善には多大な費用が必要です。学校数を減らすことで、よりよい施設を早く確実に子どもたちに与えられると思います。

(施設等の整備・活用 N=5) の主な回答

- どの小学校も建設されてから年数が経ち施設が老朽化している。財源が限られているので11小学校を維持すれば学校間格差ができてしまうか、更新もままならないと思う。
- 統合して、今後発生する改修・更新費用を抑える。統合後は、現存する小学校校舎や、統合によって使用しなくなった中学校校舎を使用すべき。

(その他・意見 N=29) の主な回答

- 北条学園だけが人数的にも多く、小小連携といっても他の学園と比べて連携しにくいのではないかと思います。どの学園でも同じような小小連携が図れるよう方法を考え統一していくべきであると思います。
- 学園とする事で、どうなるのか。メリットの伝達が不十分である。
- 学園の意味が明確でなく、メリットがはっきりしない。
- 統合できるところはすぐやるべき。統合すればプールや給食配送などもっと節約出来るのでバス送迎なども出来ると思います。
- 校舎の耐用年数など考えないで統合も含めた検討を。
- 運動場があっても既に人数が少なく、通常の活動が出来なく勿体ない状態。せめて4中学校区くらいに合併し、運動や活動出来るように広い視野で物事を考えれば良いのにはと思います。逆に北条中は狭くて危険なのに。
- この際、統合出来るところはして欲しい。いきなり、大人数の中学校に上がるのは心配。
- 中学校に合わせ、2校が良い。国際化や外国から来た人、身障者を含めた多様性に対応する視点から必要な教育環境を検討して頂きたい。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】その他（28.6%）

主な回答（N=72）

・小中一貫でなく中学だけ統合するメリットは？こども園統合、中学校統合、間の小学校はこのままでは子供達の間関係に負担がある。小学校の複式学級になることの方が解決しないとだめでは？

・加東市が、学会再編に既に動いており、東条学園として1～9年生となっているときいた。小中学校一貫の方が現実的なのではないかと考えてしまう。これを機会にジェンダー制服も取り入れていただきたい。

・今までも他校と交流があった。学園とみなすことに、意味があるのかわからない。
・本案と同様の方法で取組みしている他の自治体はないのか？メリットが全く分からず、デメリットしかないように思う。

・PTA 委員が毎年当たるようなので、大変だと感じる。

・制服についても昭和から変わらなすぎる。地の間が多いせいか体操服で入学式や卒園式もありえない。晴れの日に正装が普通なのに全国でも珍しいのでは？体操服は体育のときに着るもの、着替えない習慣も変。

・小学校や中学校区にとらわれず、抜本的な統合が必要です。小規模で丁寧な指導は素晴らしいですが、保守的な考えのように感じます。

・今やらなくても、いつか行政区の再検討をやらなくてはならず、おのずと校区の検討が必要となってくるだろう。

・統廃合で経費を削減し、より質の高い教育を子どもたちに受けさせて欲しい。思い切った政策を実施し、教育が加西市の目玉の一つとなることで、加西市の活性化（人口増）にもつながるように思う。

・学園構想になったとしても、今までとは異なる効果的な取組ができず、逆に教職員の負担が増えると思う。学園構想を行わない代わりに、統廃合の検討を早めたほうが良いと思う。

・こども園を中学校区でまとめたのに、小学校は別々というのは、友人関係も含め良いことなのか疑問。住んでいる地域に小学校があることよりも、複式学級ではなく統合し一学年毎に学習が出来る方がよっぽとありがたい。

・小学校の統廃合は今の加西市にとっては避けることができないこととであると考えます。11校の存続ありきではなく、将来展望を考えた統廃合の議論を強く要望します。

④「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす素案について) 分からない」の理由

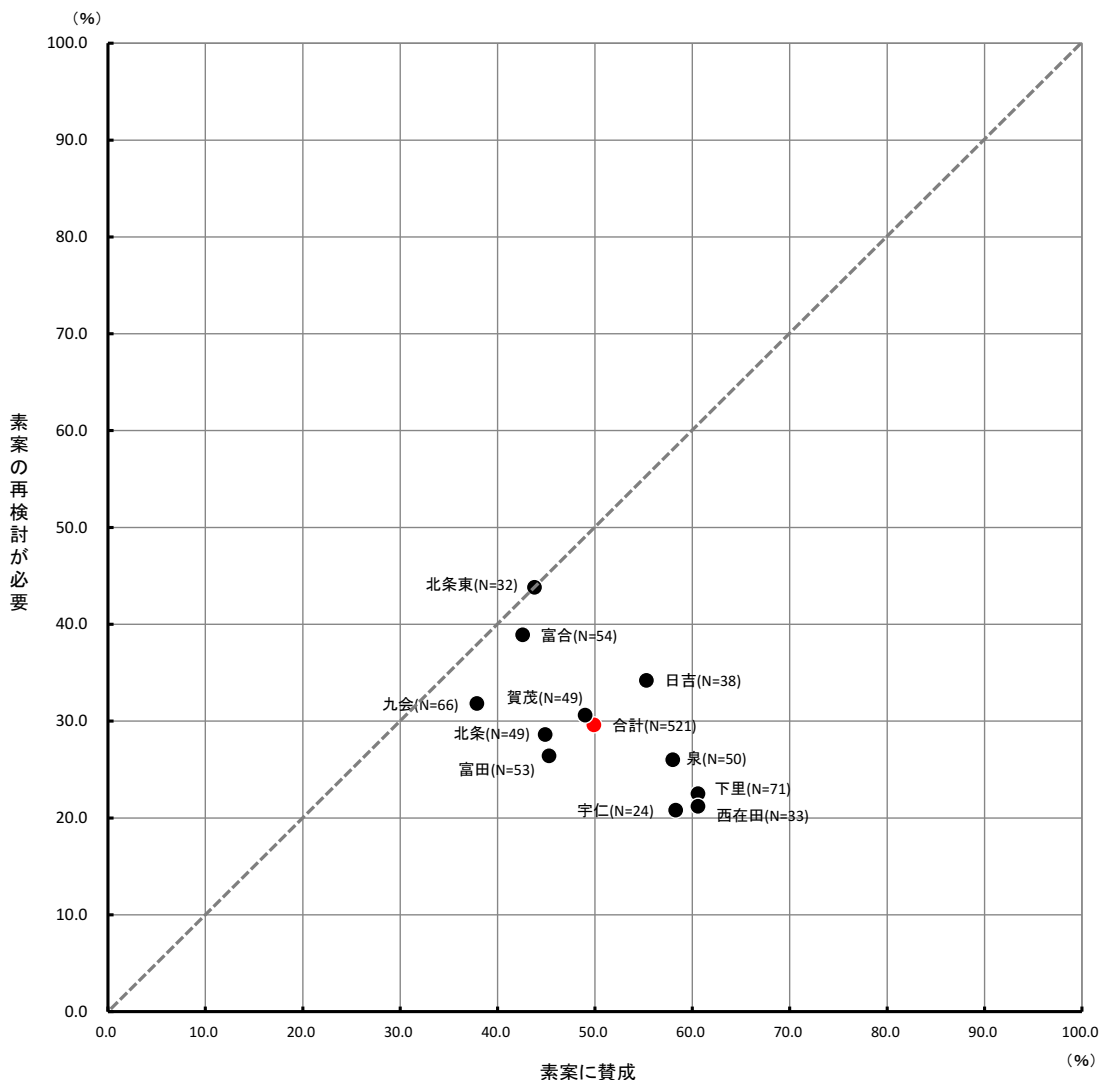
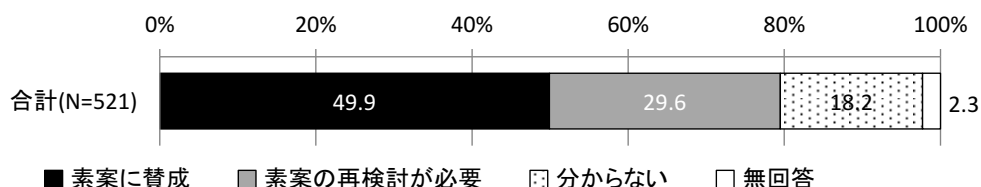
主な回答 (N=56)

- ・中学校が学園になるだけなら、このままでいいのでは？
- ・今まで通りでいい気がします。
- ・具体的に何ができるのかわからない。児童の数が少ないので、学校間交流があってもいいと思うが、「学園」が必要かどうかはわからない。
- ・小学校の存続には賛成するが、学園構想は現実的なのか分からない。学校間交流は移動などにも時間がかかるのではないか。これまでも学習時間の確保が課題と聞いたことがあるので、実際に上手くいくのかなと感じた
- ・この場合のメリットをもう少し詳しく教えていただきたいです。今後もこのようなアンケートをしていただき、市民の声をきく機会をぜひつくってください。よろしく願いいたします。
- ・特に学園構想をする意味が分かりません。結局は、統合を進める準備のようにしか見えません。
- ・1つの学園としてみなすことでその小学校同士が何を一緒に行っていくのか具体的にわからない。小学校は単一クラスのままでいきなり中学校で大規模になることも不安。
- ・小中学校の統廃合と、学園構想の関係性がよく分からない。
- ・あまり資料では理解しにくいところがある。とにかく、現小学校が統合するわけではなくそのまま存続するのであれば問題ないが、学園構想にする意味がよく理解できません。
- ・学園という言葉に馴染みがなく、正直にいうと違和感がある
- ・学園内の小小連携で小規模校の課題解決になっていくのかよく分からない。
- ・進める構想の方向性はなんとなくわかりますが具体的なメリットが見えませんが今のままでも出来るのではと思われます。
- ・統合する中学校に行くなら、3学園の連携も必要なのでは？8小学校を1つにするなら、もっと細やかな配慮や説明が見えてこないと言えない。
- ・小小連携の方法・効果がよくわからない。絵に書いた餅になるのではないか。
- ・どちらもメリット、デメリットがあるので決めかねました。
- ・メリットもデメリットもあるためよく分からない
- ・通学する学校を自由選べるような選択肢もあってよいと考えます。
- ・小小連携をして、実際のところうまく行くかが不透明でわかりにくいです。それよりも、統廃合を進めたらどうでしょうか？

2) 地域代表

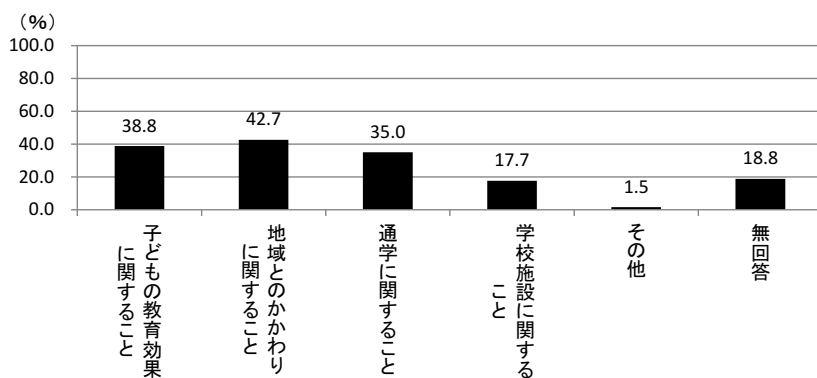
① (小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす) 素案についての判断

- ・「素案に賛成」(49.9%)は「素案の再検討が必要」(29.6%)より高くなっています。
- ・小学校区別にみると、「素案に賛成」が「素案の再検討が必要」より高い校区は9、「素案に賛成」と「素案の再検討が必要」がほぼ同様の校区は2となっています。



②「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす)素案に賛成」の理由
(複数回答)

- 「素案に賛成」を選択した理由は、「地域とのかかわりに関すること」(42.7%)が最も高く、次いで「子どもの教育効果に関すること」(38.8%)、「通学に関すること」(35.0%)となっています。



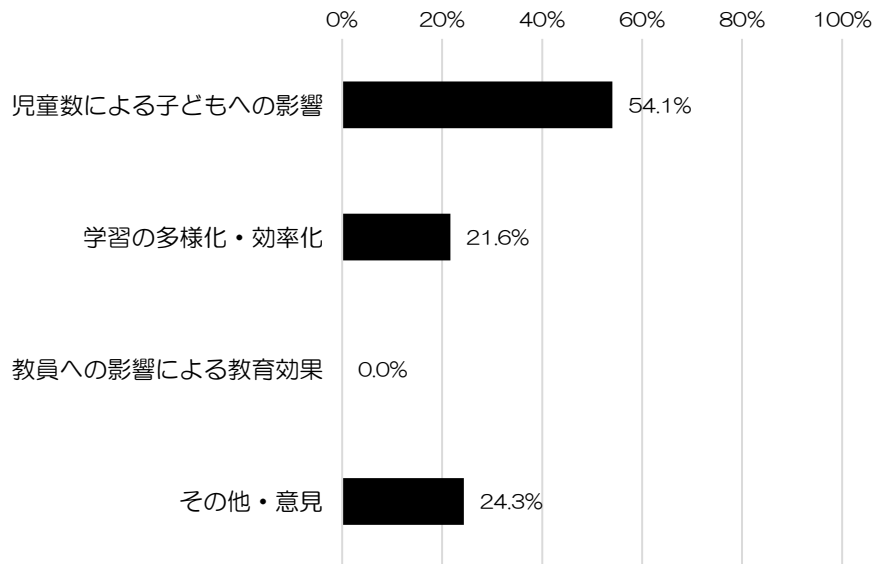
	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=85)	38.8	42.7	35.0	17.7	1.5	18.8
北条(N=10)	54.5	31.8	27.3	36.4		9.1
北条東(N=7)	28.6	42.9	35.7	21.4		21.4
富田(N=7)	37.5	33.3	45.8	4.2	4.2	12.5
賀茂(N=9)	25.0	54.2	45.8	8.3		16.7
下里(N=16)	41.9	58.1	37.2	14.0	2.3	16.3
九会(N=6)	32.0	32.0	12.0	32.0		20.0
富合(N=7)	52.2	34.8	47.8	13.0		21.7
日吉(N=6)	42.9	52.4	42.9	19.0		23.8
宇仁(N=3)	57.1	57.1	21.4	14.3	7.1	14.3
西在田(N=3)	30.0	35.0	35.0	20.0		35.0
泉(N=11)	27.6	34.5	31.0	17.2	3.4	20.7

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】子どもの教育効果に関すること (38.8%)

- 37 件のご意見があり、「児童数による子どもへの影響」(54.1%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



児童数による子どもへの影響	20 件
学習の多様化・効率化	8 件
教員への影響による教育効果	0 件
その他・意見	9 件
理由・意見合計	37 件

(児童数による子どもへの影響 N=20) の主な回答

- 他校の生徒との交流により色々な面で刺激になる。
- 少ない人数で先生の目がとどきやすい、落ちこぼれの生徒を作らない。
- 人数が少なくて個々の行き届いた指導をしてもらえる。
- 小規模だと自分の意見が発言できる機会が多くある。
- 今まで交流が少なかった子供達同士の視野が広がって良いのでは。
- 少人数制より多くの友達とで出来ることが人としての教育にもなる。
- やはり多くの子供達と接する事により、いろんな人がいる、考えがそれぞれあり、その中で自分自身も生きて行かなければならない。他者をもとめる事の大切さが身に付き 3C にもつながって行くと考える。
- 横のつながりができる。
- 少人数クラスでの競争意識低下を防ぐにはよいかもかもしれない。
- 幼年期の小集団から、成長につれて大型化するので。

(学習の多様化・効率化 N=8) の主な回答

- 学校間での交流を持つ様な教育が必要。
- 学力が統一化できるのではないか。
- 教育方針、改革の小平展開で人生の最も重要な時期に高レベルの個性を引き出す為。
- 学校間の共同授業が良い結果を生みそうである。
- 学校間の交流があれば子供達の考え方や意識が向上するのでは。

(その他・意見 N=9) の主な回答

- 小中一貫教育が効率的な教育ができる。
- 11校を存続させながら、学校間の連携をとりつつ、課題の解消を図る考えは賛成だから。
- 小規模校における課題が残るのでは？
- すぐに統合するのではなく 11校を存続する。
- 中学校区をみての教育なので、わかりやすい。指導体制に支障ないとのことなので工夫、ICT活用でお願いしたい。

第1章

第2章

第3章

第4章

1 中学校について
(保護者)

1 中学校について
(地域代表)

1 中学校について
(教職員)

2 小学校について
(保護者)

2 小学校について
(地域代表)

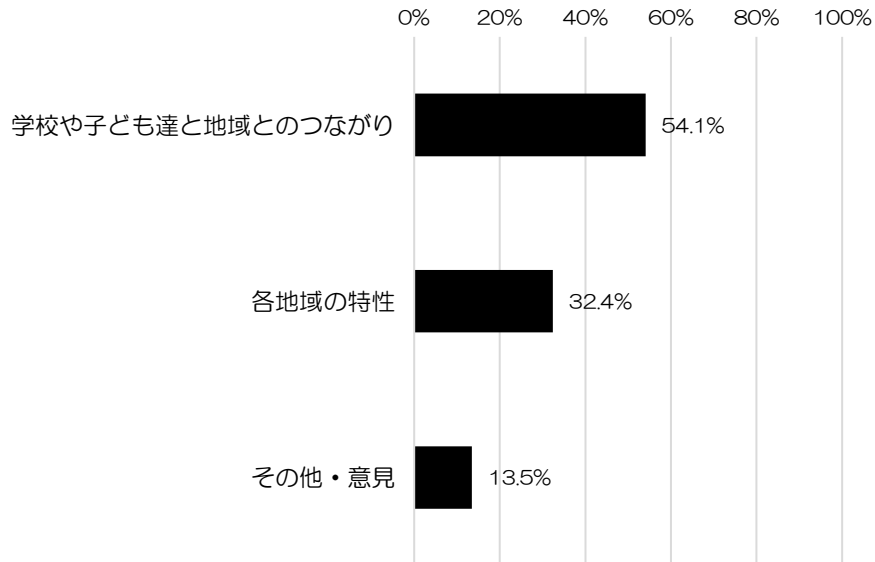
2 小学校について
(教職員)

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】地域とのかかわりに関すること（42.7%）

- 37 件のご意見があり、「学校や子ども達と地域とのつながり」（54.1%）が最も高くなっています。

●カテゴリー別



学校や子ども達と地域とのつながり	20 件
各地域の特性	12 件
その他・意見	5 件
理由・意見合計	37 件

(学校や子ども達と地域とのつながり N=20) の主な回答

- 学校を地域交流の場とすること。
- 小学生の年代は地域とのかかわりが重要と思われる。
- 地域とのかかわりのきめ細やかさを大切にしたい。
- 子供は地区で見守っていきます。地区それぞれに小学校を存続させることには賛成です。
- 昔からの校区で小学生、親にとっても安心感がある。
- 地域の大人とのかかわりが密であることが人間形成によいと思う
- 地域の通学時や、人々との交流の中で豊かな「心」「創造力」を養うことを目的に各町の「見守隊」との連携を重視すること。
- 小学校時代に、地域の行事に多く参加する事は大切。
- 地域も今まで以上に子どもの見守りに関心を持つ。
- 地域ならでのかかわりができると思う。
- 今までとあまり変わらず地域の人々とのつながりがあるほうがよいのでは？

(各地域の特性 N=12) の主な回答

- 他の地域の情報収集が可能になる。
- 小学校時代において地域で過ごすことで地域愛を育みたい。
- 身近な地域教材の活用ができる。
- 学校が地域の中心となっている。
- 各小学校区ごとの特性を大切に。

(その他・意見 N=5) の主な回答

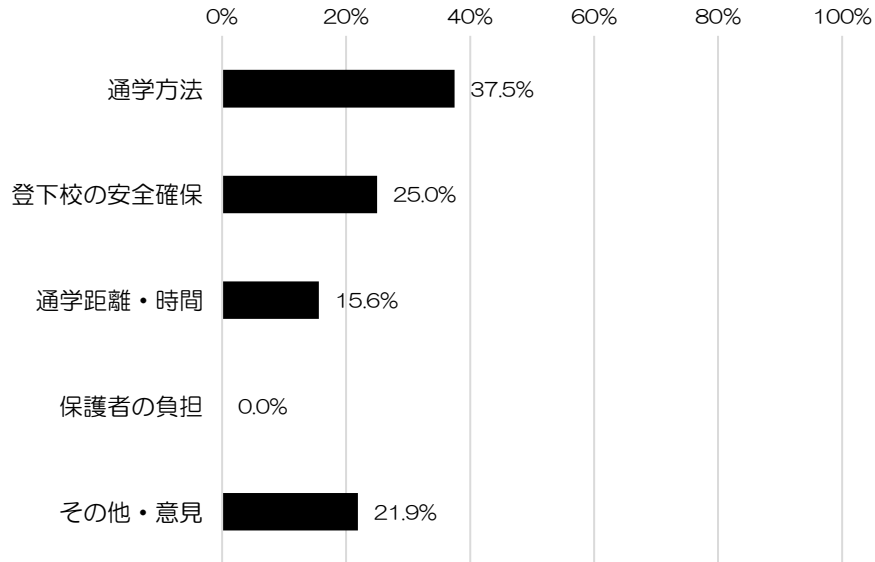
- 今後の生徒数増加が見られない場合 4 学園に統合するのはしょうがないと思う。
- 家に近いと安心感がある。
- 教育の場だけでなく、放課後事業や高齢者のデイ事業なども合せられるのでは。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】通学に関すること (35.0%)

・32 件のご意見があり、「通学方法」(37.5%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



通学方法	12 件
登下校の安全確保	8 件
通学距離・時間	5 件
保護者の負担	0 件
その他・意見	7 件
理由・意見合計	32 件

(通学方法 N=12) の主な回答

- 小学生は原則、徒歩通学がよいから。
- 学校間の移動にはスクールバスの様な物を市が確保して利用する。
- 子供が幼いので自宅より通学出来、住民とのふれあいも大切に出来たらいいと思います。
- 歩いて通学できることは体力も増えると思う。
- 小学生の間は近くで歩いて行った方がいいと思います。
- 徒歩で通学できる範囲に小学校があるのがいいと思います。
- 歩くことで身体が鍛えられるし、交通ルールなども学べる。

(登下校の安全確保 N=8) の主な回答

- 地域の見守りを得られる。
- 身近なところ。通学路の安全が確保しやすい。
- 少し遠い通学の町もあるが通学路もよくわかっているため安心である。

(通学距離・時間 N=5) の主な回答

- 子供が小さく通学を考慮して11校を存続させる。
- 小学生はまだちいさいので家庭からすこしでも近い方がいい。

(その他・意見 N=7) の主な回答

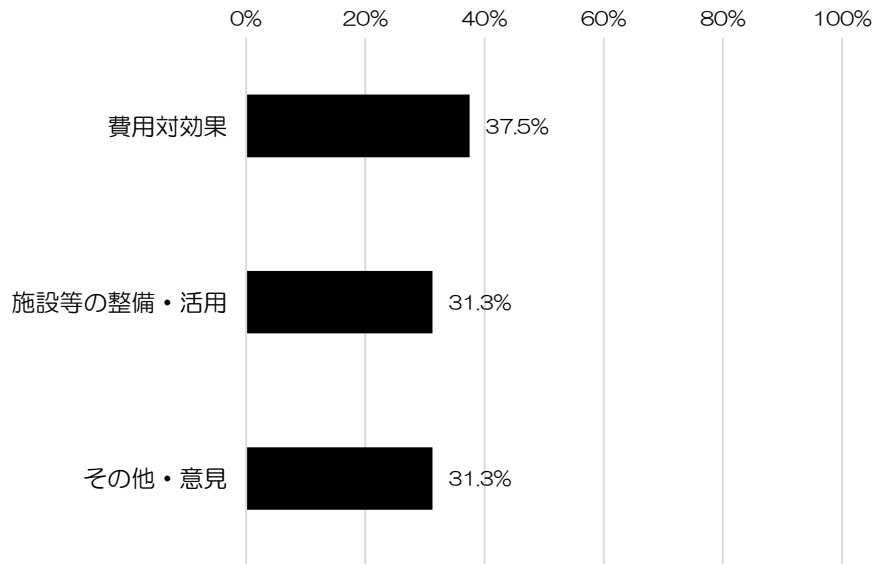
- 地域の通学時や、人々との交流の中で豊かな「心」「創造力」を養うことを目的に各町の「見守隊」との連携を重視すること。
- 中学の統合案より通学に問題が少ない。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】学校施設に関すること（17.7%）

・16件のご意見があり、「費用対効果」（37.5%）が最も高くなっています。

●カテゴリー別



費用対効果	6件
施設等の整備・活用	5件
その他・意見	5件
理由・意見合計	16件

(費用対効果 N=6) の主な回答

- 施設の物品が共有出来、効率もアップする。
- 少人数の施設の修繕などしていく事が無駄だと思われる。
- 特に人的資源（教師）の有効活用。

(施設等の整備・活用 N=5) の主な回答

- 11校を存続させて活用できる。
- 災害時の避難場所機能の強化（エアコン、備蓄物、トイレ、情報センター）が望ましい。
- 既存の校舎が充分利用できる。

(その他・意見 N=5) の主な回答

- すぐに統合するのではなく 11校を存続する。
- 地域住民も利用出来る。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

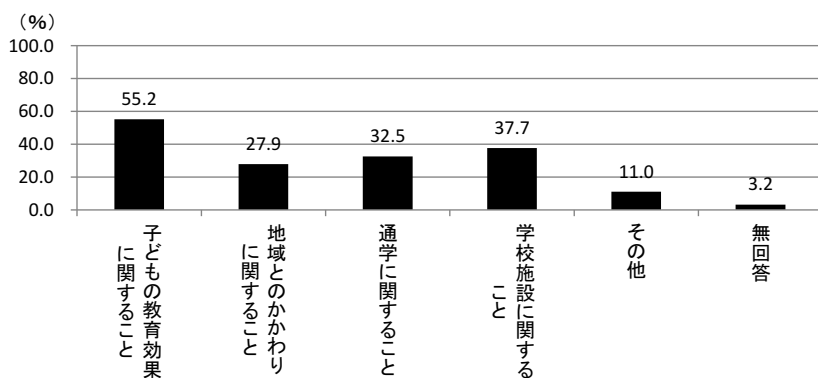
【素案に賛成】その他（1.5%）

主な回答（N=15）

- 若い人達が住みよい町づくり構想を考えて下さい。
- 小規模校を存続しながら課題を解消していただきたい。財政面もあるので今ある学校を大切にしたい。
- 同じこども園だった子どもたちが小学校入学で別れてしまうので小学校の6年間でふれあう機会がふえることはいいと思う
- 時代の流れである
- 学校統合をしない事
- 学校数が変わらないならいいのでは！！
- 少子化対応として必要かも
- 市の経費が少なくなり、バス送迎にその分を当てるべき
- すぐに統合するのではなく11校を存続する。
- 現状と変わらないから選んだ。
- 教師の仕事が増えるのではないか？
- 小学校はそのままなのになぜ中学は統合？

③「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす)素案の再検討が必要」の理由(複数回答)

- ・「素案の再検討が必要」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(55.2%)が最も高く、次いで「学校施設に関すること」(37.7%)、「通学に関すること」(32.5%)となっています。



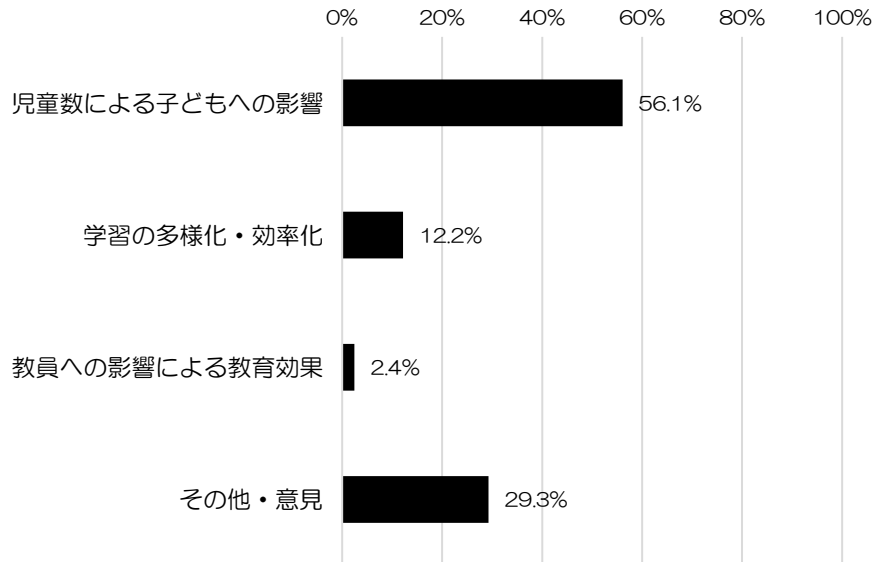
	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=154)	55.2	27.9	32.5	37.7	11.0	3.2
北条(N=14)	71.4	28.6	21.4	28.6	14.3	
北条東(N=14)	42.9	42.9	21.4	64.3	7.1	
富田(N=14)	78.6	28.6	42.9	64.3	35.7	
賀茂(N=15)	53.3	33.3	46.7	33.3	6.7	13.3
下里(N=16)	50.0	25.0	37.5	37.5	6.3	
九会(N=21)	71.4	9.5	14.3	38.1	9.5	4.8
富合(N=21)	33.3	23.8	42.9	33.3	9.5	
日吉(N=13)	30.8	23.1	30.8	23.1	7.7	15.4
宇仁(N=5)	60.0	60.0	60.0			
西在田(N=7)	42.9	28.6	57.1	14.3		
泉(N=13)	69.2	38.5	15.4	46.2	15.4	

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】子どもの教育効果に関すること (55.2%)

- 41 件のご意見があり、「児童数による子どもへの影響」(56.1%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



児童数による子どもへの影響	23 件
学習の多様化・効率化	5 件
教員への影響による教育効果	1 件
その他・意見	12 件
理由・意見合計	41 件

(児童数による子どもへの影響 N=23) の主な回答

- 小人数では児童の交流がない、ある程度の再検討は必要。
- 生徒が1学年30~40名程度にする事により人との繋がりが出来る。
- 小人数すぎる学校もあるようだから中学校で多人数になった時が心配。
- 現時点の人数で子供達の切磋琢磨の精神が養われるのか？
- 少人数クラスで学校生活を送るよりも、ある程度人数がいる方が子ども達にとっても刺激がありいいのではと思う。
- 子供達の環境への変化に対応出来るのか心配。
- 人数が多い方が教育のメリットが多いと思う。
- 11校を統合できるところは統合して5~6校にできないでしょうか？
- 何をするのも小人数では限界があると思う。広い範囲での切磋琢磨が小さい時から必要だと思う。
- 小規模のデメリットが解消できない。
- 小学校の児童数が少なく交流効果が得にくいのではないか。

(学習の多様化・効率化 N=5) の主な回答

- STEAM教育を行うには探求学習をするための基礎学力や経験が必要。ICTの活用だけでは小学生の確かな学力の育成には不安がある。
- ICT授業も大事だが小学時は対面による教育が大事と考える。

(教員への影響による教育効果 N=1) の主な回答

- 「連携の強化、推進」の言葉はいいが、学校・教師の負担を考えればコスパが悪い。

(その他・意見 N=12) の主な回答

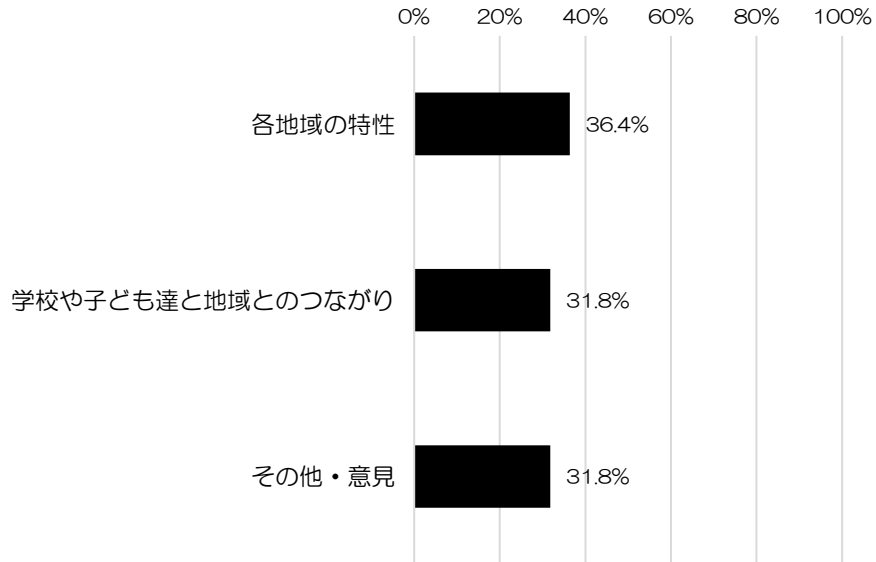
- 学園構想は当面継続しても、将来的には小学校の統廃合も必要ではないか。
- 連携強化というなら統合すべき
- 泉学園は広すぎるし、4校は多すぎる。せめて2校ずつ分割してはどうか。また中学校区を一つの学園にする教育効果は望めない。
- 各地区の特性がなくなる。
- 小中一貫が望ましい。
- 「学園」「連携」と聞こえはいいが具体案がなく、実効性に疑問

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】地域とのかかわりに関すること (27.9%)

・22 件のご意見があり、「各地域の特性」(36.4%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



各地域の特性	8 件
学校や子ども達と地域とのつながり	7 件
その他・意見	7 件
理由・意見合計	22 件

(各地域の特性 N=8) の主な回答

- 連携には全体無理、地元意識が強くとままりをかく。
- 地域性が薄くなる。
- 子どものいない地域との温度差が大きい。
- 各地区の特性がなくなる。

(学校や子ども達と地域とのつながり N=7) の主な回答

- 地域とのかかわりがなくなりそうである。
- 運動会や音楽会などを同じ日同じ場所になると地域との結びつきが薄くなる。
- 連携は形ばかりで意味がない。地域性は低くなると思う。

(その他・意見 N=7) の主な回答

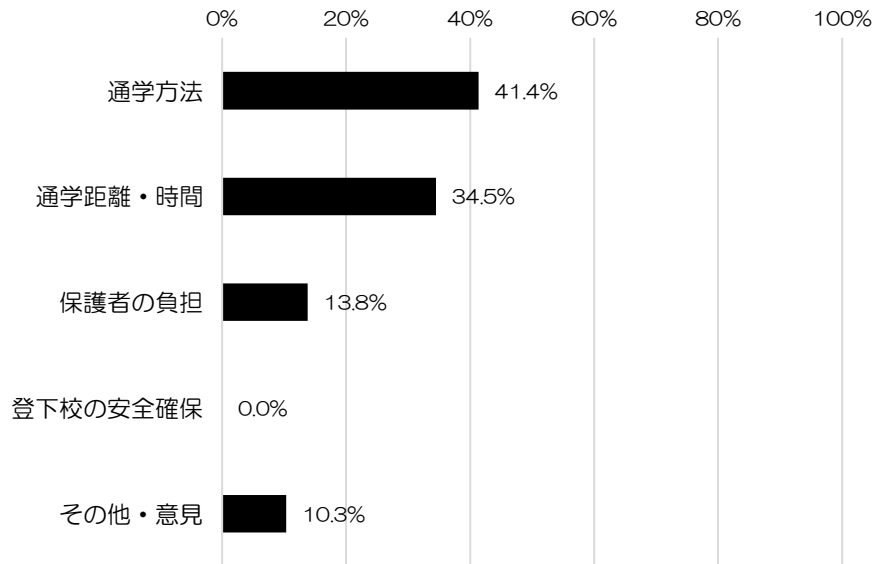
- 小中一貫校の検討も。
- 見守り隊を各町に出すのか。
- 校区の見直し→市内どの小学校への通学可。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】通学に関すること (32.5%)

・29 件のご意見があり、「通学方法」(41.4%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



通学方法	12 件
通学距離・時間	10 件
保護者の負担	4 件
登下校の安全確保	0 件
その他・意見	3 件
理由・意見合計	29 件

(通学方法 N=12) の主な回答

- スクールバスを通学のためだけでなく地域のコミュニティバスとしての活用も考えては。
- スクールバスが運行されても、送迎の親の負担が大きい。

(通学距離・時間 N=10) の主な回答

- 泉中校区の各小学校間の連携は距離の問題も難しいが、より具体的な例を出して検討する必要があるのではないか。

(保護者の負担 N=4) の主な回答

- 親の負担が課題であり、通学方法の整備が必要と考える。

(その他・意見 N=3) の主な回答

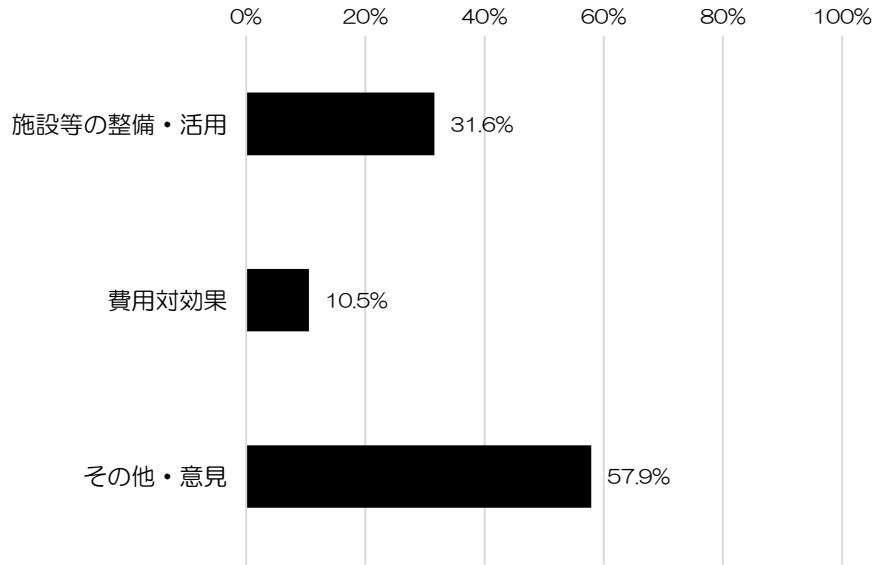
- なぜ小学校は残すのか。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】学校施設に関すること (37.7%)

・19件のご意見があり、「その他・意見」(57.9%)が最も高くなっています。

●カテゴリー別



施設等の整備・活用	6件
費用対効果	2件
その他・意見	11件
理由・意見合計	19件

(施設等の整備・活用 N=6) の主な回答

- 施設の共同利用など、現実的でない。子ども達が移動するのか？
- 余裕教室は地域の活性化につながる施設にできないか。
- 既存の校舎で統合。

(費用対効果 N=2) の主な回答

- 将来的は施設数そのものを減らさないと無駄。

(その他・意見 N=11) の主な回答

- 他校の児童と活動するための移動の方法は？
- 幼時から小中一貫校にすべき。
- 割り切って小学校を減らすべき。
- 統合すべき。
- 小学校は統合するべき（先生の人数負担を考慮）。
- 統合を早急に検討すべき。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】その他（11.0%）

主な回答（N=20）

- 小小連携も大事だが学園毎に小中一貫校としては
- 保育・小・中・高・大の学校を一ヶ所にまとめ（未来の学校・学園タウン）を作る。その中に教育施設や総合運動公園を作り、子供達の未来のためにより高度な教育を目指す

- 単学級しか知らない教員が増える現状で指導力、技術の向上を期待できないのではないか。

- 校長、教頭が確保できるのか疑問
- 学園構想→小学校のあり方検討必要
- 減らした予算で定住の促進

- 小規模であるがためそれぞれの学校での保護者の負担が大きいのではないか
- 小学校を統合する為の準備のように感じる
- 賀茂小と下里小を一つの小学校として善防中の校舎を使用して、すぐ実行すべきである

- 学園単位で統合してバスで送り迎えが良いと考えます

- 小学校の再検討も必要性を感じる、総合を望む
- 小小連携と言っても中途半端な気がします。あまりにも 1 校の生徒数が少なすぎます
- 中学を統合するなら、その事をまじえて考えるべき
- 将来的には小学校の統合を望む

- 将来的に統合を進めるためでないのなら、学園構想は不要
- 小小連携ではなく統廃合を進めていくべきである。

④「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす素案について) 分からない」の理由

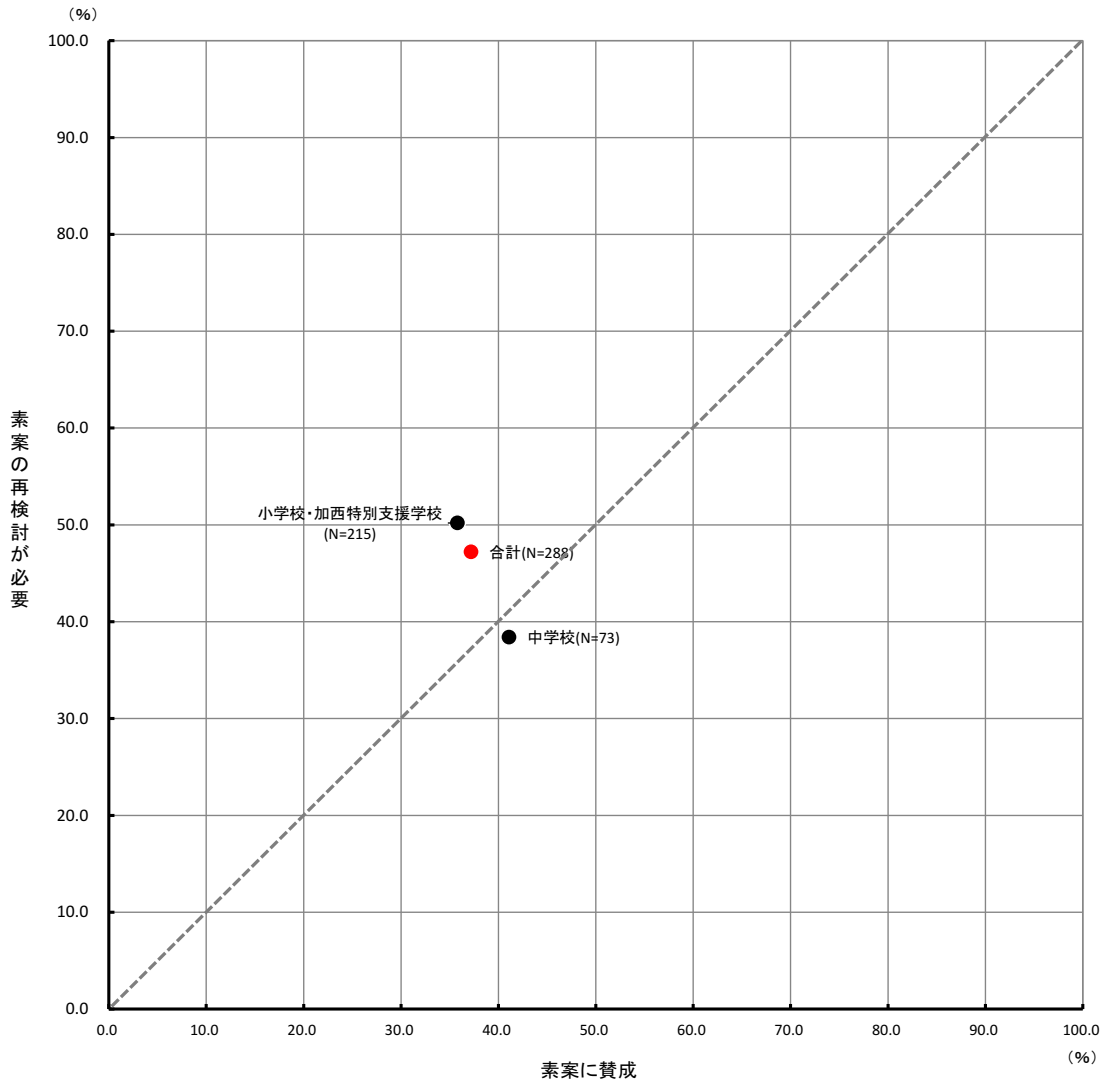
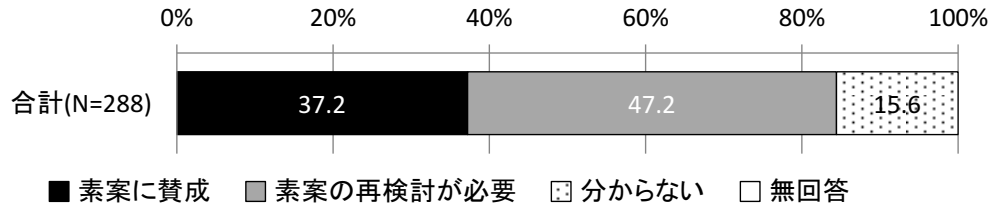
主な回答 (N=30)

- 統廃合の一番の目的は何か。子供の為になっているか。20、30年後の考えて、人口減少は止まらない。一層のこと小中統合にし人材を育てる教育現場をつくるのが大切と思う。
- 市民にもっとわかりやすい説明をしてほしい
- 小学校と中学校とのつながりがわからない
- 現行との差異が不明確
- 学園構想の意義が理解しにくい
- 小小連携の具体的な効果が今一つわからない。
- 1つの学園とする意味がわからない
- 学園構想の内容をもっとはっきりさせて欲しい
- 具体的なイメージがつかめない
- 統合を目的としない学園構想がよくわからない
- 上記と同様児童の減少に伴い仕方がないこととは思いますがコロナ禍でもあり地域とのかかわりや少人数の教育環境に未来の子供たちへの影響を考えると不安に思います。
- 町内に子供も少ないので接する機会がないので小中学生の親の意見や若い方の意見を重視されたらと思います
- 統合は10年前に実施すべきであった。地元の強い反対で立て替えに終わった辻褄を合わせるための苦肉の策としか思えない。効果の有無は分かりかねる。
- 子どもがいないので分からない

3) 教職員

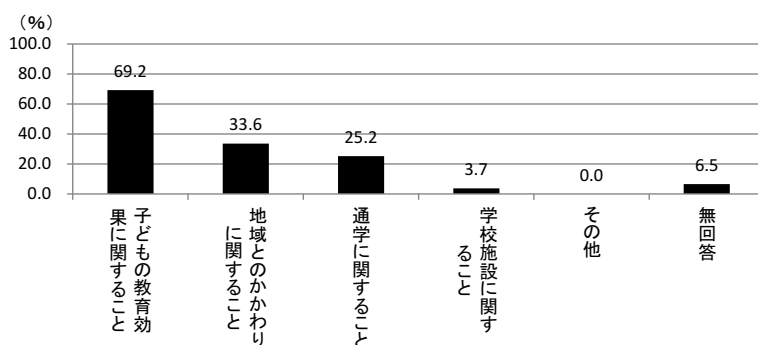
① (小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす) 素案についての判断

- ・「素案に賛成」(37.2%)は「素案の再検討が必要」(47.2%)より低くなっています。
- ・小学校・加西特別支援学校は「素案の再検討が必要」が「素案に賛成」より高く、中学校は「素案に賛成」が「素案の再検討が必要」より高くなっています。



②「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす)素案に賛成」の理由
(複数回答)

- 「素案に賛成」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(69.2%)が最も高く、次いで「地域とのかかわりに関すること」(33.6%)、「通学に関すること」(25.2%)となっています。



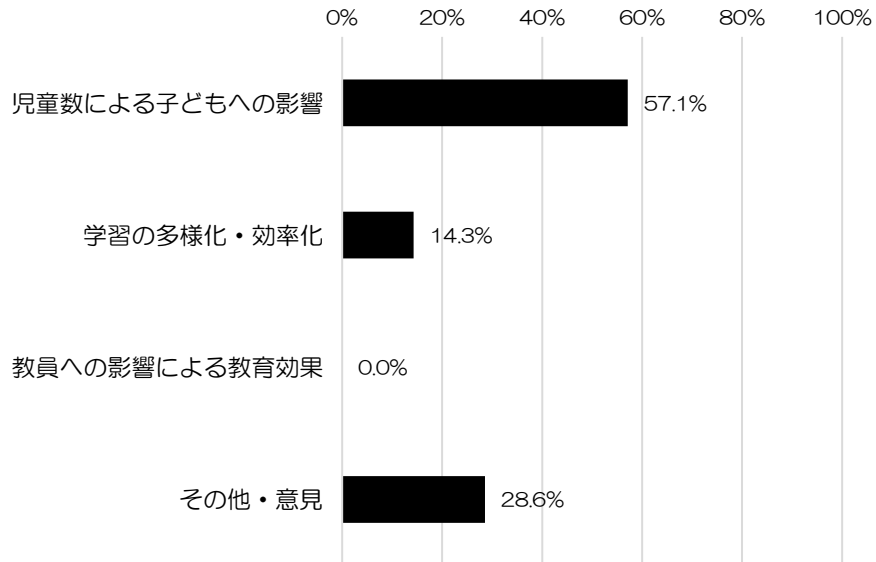
	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=107)	69.2	33.6	25.2	3.7		6.5
小学校・加西特別支援学校(N=77)	71.4	31.2	26.0	5.2		7.8
中学校(N=30)	63.3	40.0	23.3			3.3

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】子どもの教育効果に関すること (69.2%)

- 14 件のご意見があり、「児童数による子どもへの影響」(57.1%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



児童数による子どもへの影響	8 件
学習の多様化・効率化	2 件
教員への影響による教育効果	0 件
その他・意見	4 件
理由・意見合計	14 件

(児童数による子どもへの影響 N=8) の主な回答

- 学校ごとに児童の雰囲気や学校の活動の特色が少しずつ違うので、日頃から同じ年代のほかの小学校同士の交流をすることで刺激になると思う。中1ギャップも軽減されると考える。
- 子ども的人数ががある程度いる方が互いに切磋琢磨してよく育つと思われるから。中1ギャップの解消、及び軽減。
- 連携することは良い刺激になると思います。
- 小人数になることから、少しでも色々な考え方を学び合う環境を整える必要がある。学校園を推進することで、少しでも多くの同学年の仲間達と学び合うことが必要である。
- より多くの児童や教師と接することで、社会を学びやすくなると思います。
- 少ない人数では、できない活動ができるようになり、集団での生活の仕方も勉強できるようになる。
- 小人数だからこそ、柔軟に教育方法や方針を変更でき、新しい教育を生み出すことができる。小人数だからこそ、よりきめ細かな個別化に対応できる。
- 小人数、多人数のどちらも経験することができるから。

(学習の多様化・効率化 N=2) の主な回答

- ICT を使って小規模校同士が連携して教育活動を行うことは、児童の視野を広げることにもなり学びの深まりにつながると思う。
- 生徒の教育効果に期待したいから。

(その他・意見 N=4) の主な回答

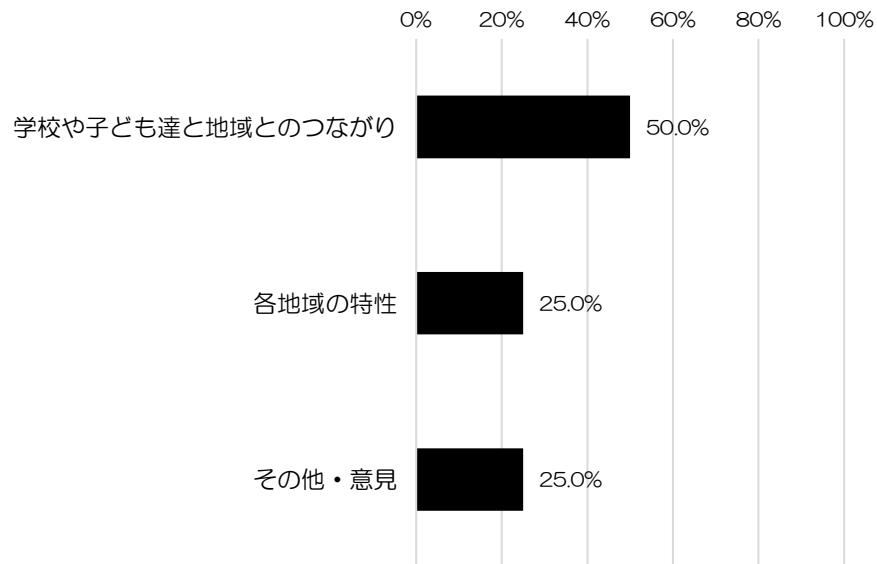
- 小学校は地域の結びつきが大切だと思うため。
- 低年齢の児童に対する小人数での教育効果が期待できる点、地域に支えられた教育効果が期待できる点、学園構想では、これまでの共同学習の取組が生かせる点が、よいと感じました。
- その学校独自のスタイルから、多面的に見えてくる部分が多くなりそうな気がします。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】地域とのかかわりに関すること (33.6%)

- ・ 8 件のご意見があり、「学校や子ども達と地域とのつながり」(50.0%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



学校や子ども達と地域とのつながり	4 件
各地域の特性	2 件
その他・意見	2 件
理由・意見合計	8 件

(学校や子ども達と地域とのつながり N=4) の主な回答

- まだ小さいので、地域との関わりが大事、登下校時の見守りや、行事への参加。
- 地域と小学校とのつながりを考えると、今は統合するには無理がある。交流しながら、徐々にシフトしていくべきだと思う。
- 地域との交流を持つことによって、協力、連携が取れるから。
- 小学校では、児童を、地域が学校・保護者と連携し育てることが大切だと思う。なので、可能な限り小学校を現存のままにの方が良いと思う。

(各地域の特性 N=2) の主な回答

- 校区内の世界にとらわれず、幅広い見方をできるようになると思います。
- 地域に学校がなくなることによって地域に活気がなくなり、若い家族も住もうとは思わなくなり、より過疎化が進んでいく。

(その他・意見 N=2) の主な回答

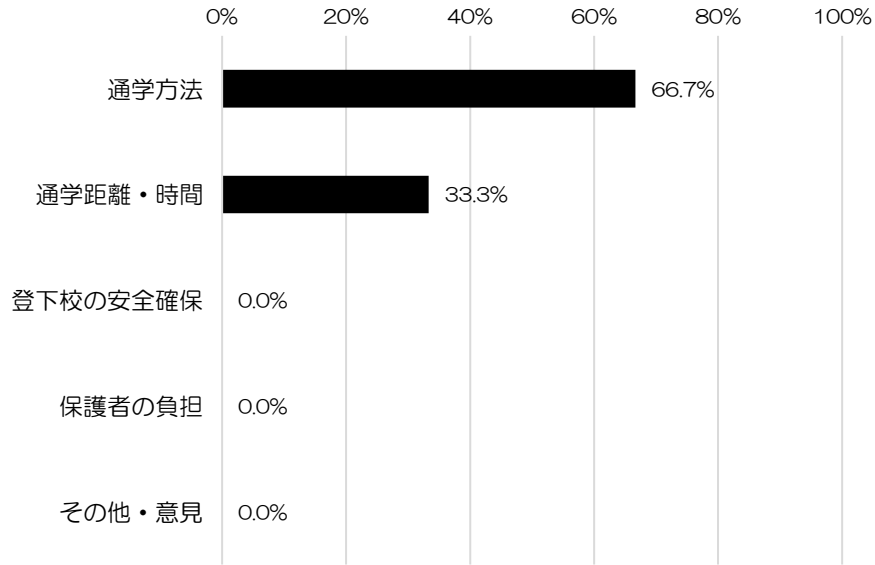
- 公立こども園からのつながりを生かした教育ができそうだから。
- 小学校では小規模校の利点を残しつつ、中学校では幅広い人間関係を構築することが、ふるさと加西の心を育みながら進学していく基礎となりえる。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案に賛成】通学に関すること (25.2%)

・3件のご意見があり、「通学方法」(66.7%)が最も高くなっています。

●カテゴリー別



通学方法	2件
通学距離・時間	1件
登下校の安全確保	0件
保護者の負担	0件
その他・意見	0件
理由・意見合計	3件

(通学方法 N=2) の主な回答

- 全ての地域を大切にする意味で、この学期はこの学校へバス通学する、という通学の形を交換していく交流をすべきだと思う。
- 統合でバス通学だと時間の制約も出てくる。徒歩通学だと無駄な時間はない。体力の向上にもつながる。

(通学距離・時間 N=1) の主な回答

- 児童が、歩いて通学できる環境を出来るだけ維持させていきたいと思います。

第1章

第2章

第3章

第4章

1 中学校について
(保護者)

1 中学校について
(地域代表)

1 中学校について
(教職員)

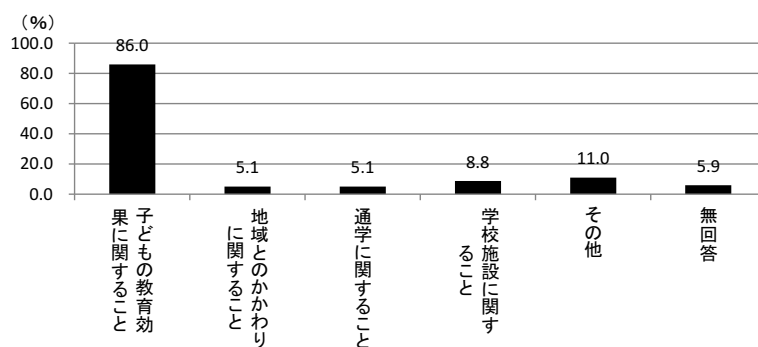
2 小学校について
(保護者)

2 小学校について
(地域代表)

2 小学校について
(教職員)

③「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす)素案の再検討が必要」の理由(複数回答)

- ・「素案の再検討が必要」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(86.0%)が最も高く、次いで「その他」(11.0%)、「学校施設に関すること」(8.8%)となっています。



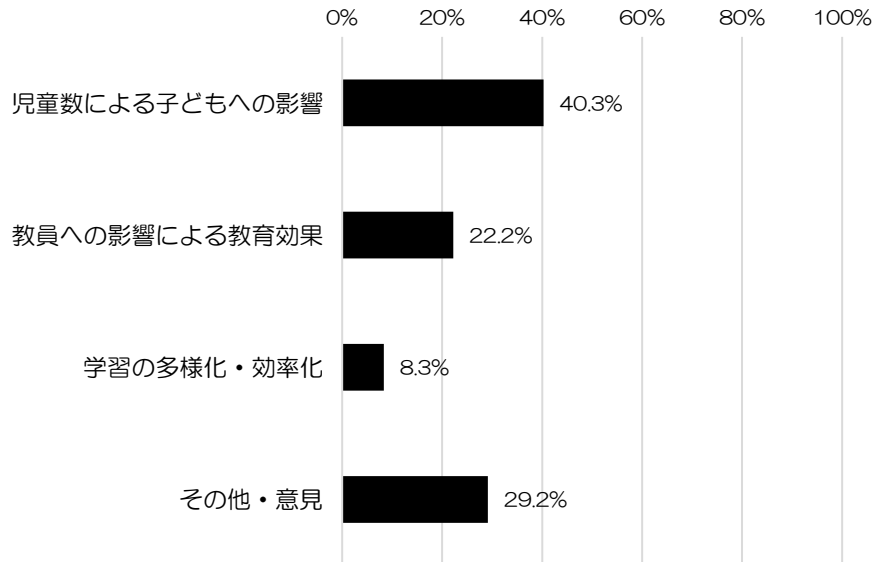
	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=136)	86.0	5.1	5.1	8.8	11.0	5.9
小学校・加西特別支援学校(N=108)	86.1	5.6	5.6	10.2	12.0	5.6
中学校(N=28)	85.7	3.6	3.6	3.6	7.1	7.1

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】子どもの教育効果に関すること（86.0%）

- 72 件のご意見があり、「児童数による子どもへの影響」（40.3%）が最も高くなっています。

●カテゴリー別



児童数による子どもへの影響	29 件
教員への影響による教育効果	16 件
学習の多様化・効率化	6 件
その他・意見	21 件
理由・意見合計	72 件

(児童数による子どもへの影響 N=29) の主な回答

- 一緒に生活してこそだと思うから。少人数のデメリットについて大きな解消にはなっていないと思うから。
- 複式学級等が間近に迫る中、子どもたちに多種多様な体験をさせることで、多くの人に出会い、競い合い励まし合い、そして支え合うためには小学校の統合を考えることが重要であると思います。
- 少ない人数で学年が上がっていくと、ポジションが決まってしまう新しいことに挑戦しにくい。「小小連携」は良いことだが、計画や準備等大変だと思う。統廃合をすることで、友達と一緒に学ぶことができるのが良い。
- 小学校も合併すべきだと思います。少人数の学校では、より多くの考えに触れる機会が減ると思います。リモート……学習面では良いのかもしれませんが、生活面での本当に必要な交流の機会が不十分になると思います。
- 複数学級でクラス替えをする方がリセットできる機会が与えられ、自身で成長しようとする事ができる。寄り添いきめ細かさも大事であるが、毅然とした関わりで自立を促すことで求められている力を育成できる。

(教員への影響による教育効果 N=16) の主な回答

- 小小連携を行うにあたっての準備（連絡・調整・企画等）に要する時間を考えると負担が大きく感じます。統合を考える方が良いのではないかと思います。
- 打合せや調整など、今以上に時間がかかることが予測される。先生によっては、教科指導や児童生徒指導がおろそかになってしまわないか気になる。

(学習の多様化・効率化 N=6) の主な回答

- より質の高い教育の提供をする上で、現行の単学級の学校では限界を感じる。複数学級であればチームとしての学年運営ができる。現在の単学級で職員は精一杯がんばっている。職場環境の改善が必要である。

(その他・意見 N=21) の主な回答

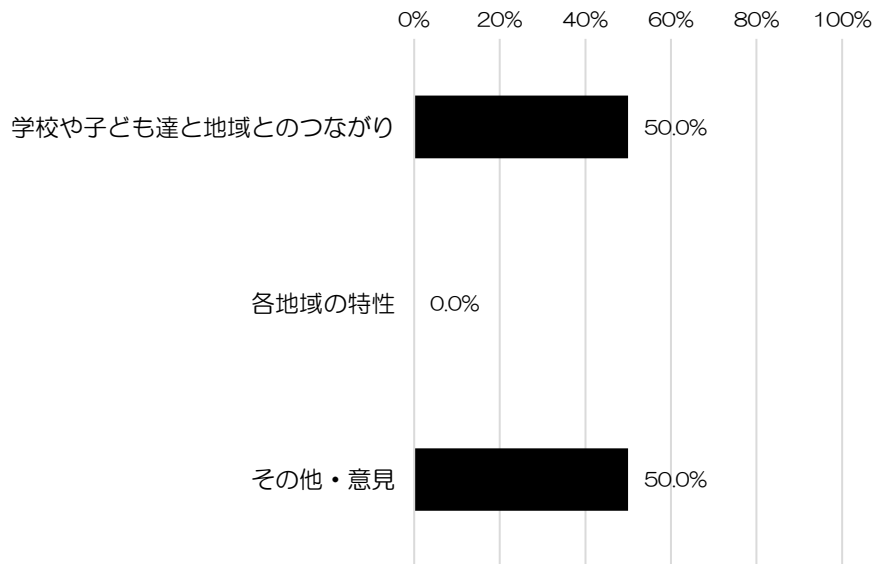
- 学園構想、小小連携と言葉の響きはいいものの、中身的には今と変わらない。年齢構成や経験値、魅力ある教師不足など、様々な課題があり、それを解決せずに学園構想・小小連携を推し進めても、課題は何も変わらない。
- 小学校も統合に向けて話を進めていく時期だと思います。小規模校では、保護者の数も減少し、PTA活動もまわらなくなっています。小小連携を強化するなら統合に向けての取組として位置づけてもらいたいです。
- 小学校においても、できるだけ早い段階での統廃合を進めるべきであると考えます。各学年を複数クラスにすることで、教員の資質向上に繋がり、ひいては子ども達の成長に繋がると考える。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】地域とのかかわりに関すること (5.1%)

- 2 件のご意見があり、「学校や子ども達と地域とのつながり」「その他・意見」(50.0%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



学校や子ども達と地域とのつながり	1 件
各地域の特性	0 件
その他・意見	1 件
理由・意見合計	2 件

(学校や子ども達と地域とのつながり N=1) の主な回答

- 地域が大きくなりすぎると、地域とのかかわりは小さくなると思う。

(その他・意見 N=1) の主な回答

- 中学校が統合するのであれば、小学校は現在の中学校区にこだわる必要はないと思う。

第1章

第2章

第3章

第4章

1 中学校について
(保護者)

1 中学校について
(地域代表)

1 中学校について
(教職員)

2 小学校について
(保護者)

2 小学校について
(地域代表)

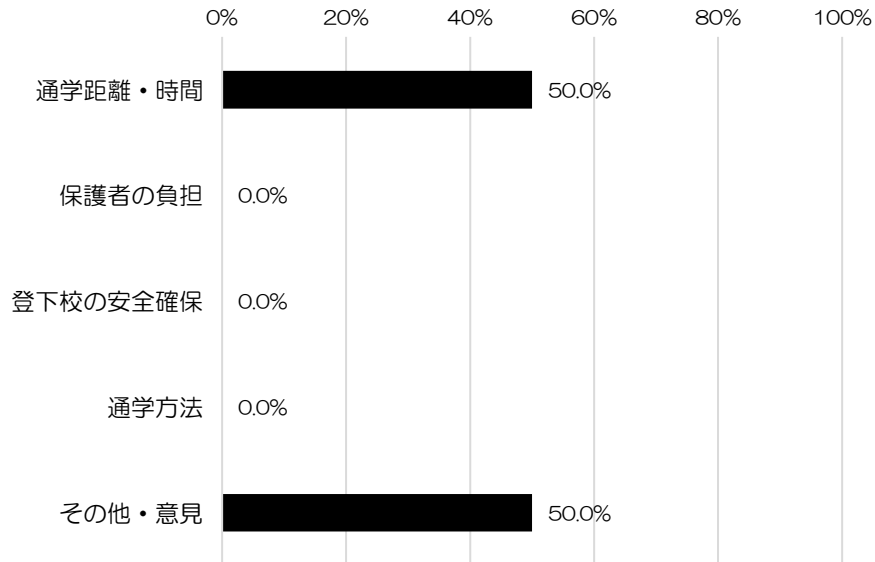
2 小学校について
(教職員)

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】通学に関すること (5.1%)

- 2件のご意見があり、「通学距離・時間」「その他・意見」(50.0%) が最も高くなっています。

●カテゴリー別



通学距離・時間	1件
保護者の負担	0件
登下校の安全確保	0件
通学方法	0件
その他・意見	1件
理由・意見合計	2件

(通学距離・時間 N=1) の主な回答

- 小小連携を強化すると言っても、実際なかなか難しい。学校間の移動で無駄な時間がとられ、教育課程を編成するのが非常に難しい。小小連携は現在のように中一ギャップを解消する目的で進める形でいいと思う。

(その他・意見 N=1) の主な回答

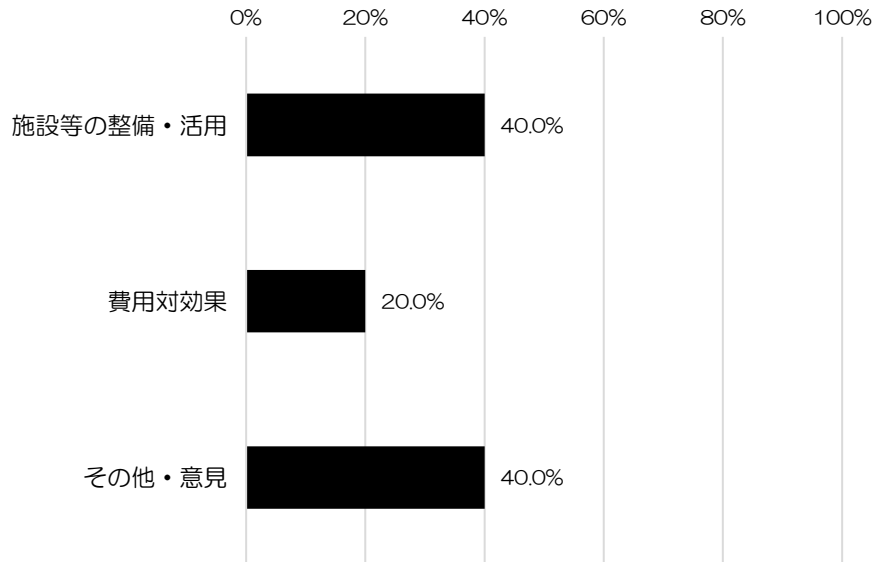
- 登校班が成立しない地区が出てきている。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】学校施設に関すること (8.8%)

・5件のご意見があり、「施設等の整備・活用」「その他・意見」(40.0%)が最も高くなっています。

●カテゴリー別



施設等の整備・活用	2件
費用対効果	1件
その他・意見	2件
理由・意見合計	5件

(施設等の整備・活用 N=2) の主な回答

- ・オンラインになると、その文機器の不安定さやトラブルの影響を受けやすくなる。
- ・学園構想における小小連携の具体的なイメージがもてない。バスでどちらかの学校へ行くのか。オンラインで合同授業をするのか。色々考えるが、金銭面や今ある設備で十分な小小連携ができるのか不安である。

(費用対効果 N=1) の主な回答

- ・清掃も含めて少ない人数で施設の維持管理ができない。児童数に対する施設管理費用のバランスが悪い。

(その他・意見 N=2) の主な回答

- ・学校間の共同授業や学校施設の共同利用ができるとよいが、移動時間がかかってしまい授業時間の確保が難しくなりそう。

<主な理由・ご意見 ※自由記述より>

【素案の再検討が必要】その他（11.0%）

主な回答（N=15）

- ただ小学校の負担が重くなるだけのように思う。小規模校を存続させるというのは、現実的とは言えないのではないか。
- 学園構想をするには、膨大な労力と時間が必要である。現状、学園構想をすることで効果があるとは思えない。
- 小・小連携は口で言うほど簡単なことではなく、実行には時間と労力が伴う。継続した取組とするためにはコーディネートを徹することができる教員を配置するなど手立てが必要であり現実的とは思えないため。
- 直接人との関わりが大切。いくら ICT が進んでも、大切なことは大切。1校の行事などを学年などを考慮し考える事も大変だが、他校をまとめて考える事でかなり煩雑になり、色々なことで無理が生じる。
- 小規模校では教師の校務分掌や授業・行事の負担が大きく多忙化が進んでいる。兵庫型も入り、時間割の制約が厳しい中、小・小連携は本当にできるのか？また、打ち合わせ等の仕事が更に増えることも危惧する。
- 教職員の資質能力の向上は、適正規模であるほうが、実現しやすいと思われる。
- 生徒も教師も人数が少なく、教師の公務分掌の負担が大きい
- 方案2の学園構想でICTを活用した小・小連携等を挙げているが、教職員の負担を軽減させる案が具体的に示されていない。地域人材の手配や仕組みを整えるために負担が増え、本来の業務に注力する余裕がさらに無くなる
- 連携強化をするために、これまで以上に連絡調整や出張、ICT機器の整備や研修など教師の負担が増えて、業務改善と逆行してしまいそう。
- 泉中学校区については教職員の指導力の向上や児童の資質能力の向上に役立つことも見込める。
- 連携をとるために、移動が必要であったり、リモートが多くなったりすることによる準備・手配などが増えると思います。教師の負担が増えるので、その為の環境や人員を整えることが必要です。
- 小・小連携についてはオンラインでの共同授業等を検討されているようですが、その準備等で教職員の負担は大きくなります。オンライン学習に専門的な人材を配置するなど、環境面を整えることが最低条件だと思います。
- 中学校もそうですが学校の規模が小さくなるほど、校務分掌や部活動などの1人への負担が大きくなっているため、小学校は統廃合した方がいいのかなと思います。
- 交流を進めようとするれば、学校間での綿密な打ち合わせが必要になる。それぞれの学校で教育活動と並行することは教職員の負担につながる。やはり将来的には統廃合を見据えた計画をすすめる方がよいと考える。

第1章

第2章

第3章

第4章

1 中学校について
(保護者)

1 中学校について
(地域代表)

1 中学校について
(教職員)

2 小学校について
(保護者)

2 小学校について
(地域代表)

2 小学校について
(教職員)

④「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす素案について) 分からない」の理由(複数回答)

主な回答(N=8)

- 存続には賛成であるが、小小連携を強化するにあたって現実的な教育効果、他の学習時間との兼ね合い等を考えた時、本当に必要なことかどうかの判断がつかないから。
- 小小連携を強化するために、人材の確保を必ずしてもらいたい。
- 小学校も統合した方が良いと思います。
- 「小小連携」を推進していくためには、様々の準備や工夫が必要。児童の社会性を育み学習の幅を広げたり、教育環境を整えたりすることが目的であれば、統合に向けた取組を推進したい。
- 小学校校区の大きさから1つの学校にまとめるのは難しいと思うが、連携時もその物理的な距離がネックとなる場合もある。通学時か連携時かの違いになるなら、ある程度の統合は可能性として考えてもよいかもしれない。
- 小小連携の強化は大いに賛成できるが、学園構想については、現中学校の名前を存続させることだけが目的のように感じてしまう。むしろ小学校を統合し、学園名として現小学校の名を残す方が先ではないかと思った。
- 小学校は統合されないということですが、長い目で見たら統合は必要なのではないでしょうか。
- 統合するための段階的処置としてはいいと思う。しかし小規模の小学校から大規模の中学校に上がるのは負担が大きい。中1ギャップや不登校を引き起こす原因にもなる。だから、やはり統合することは視野に入れるべき。